

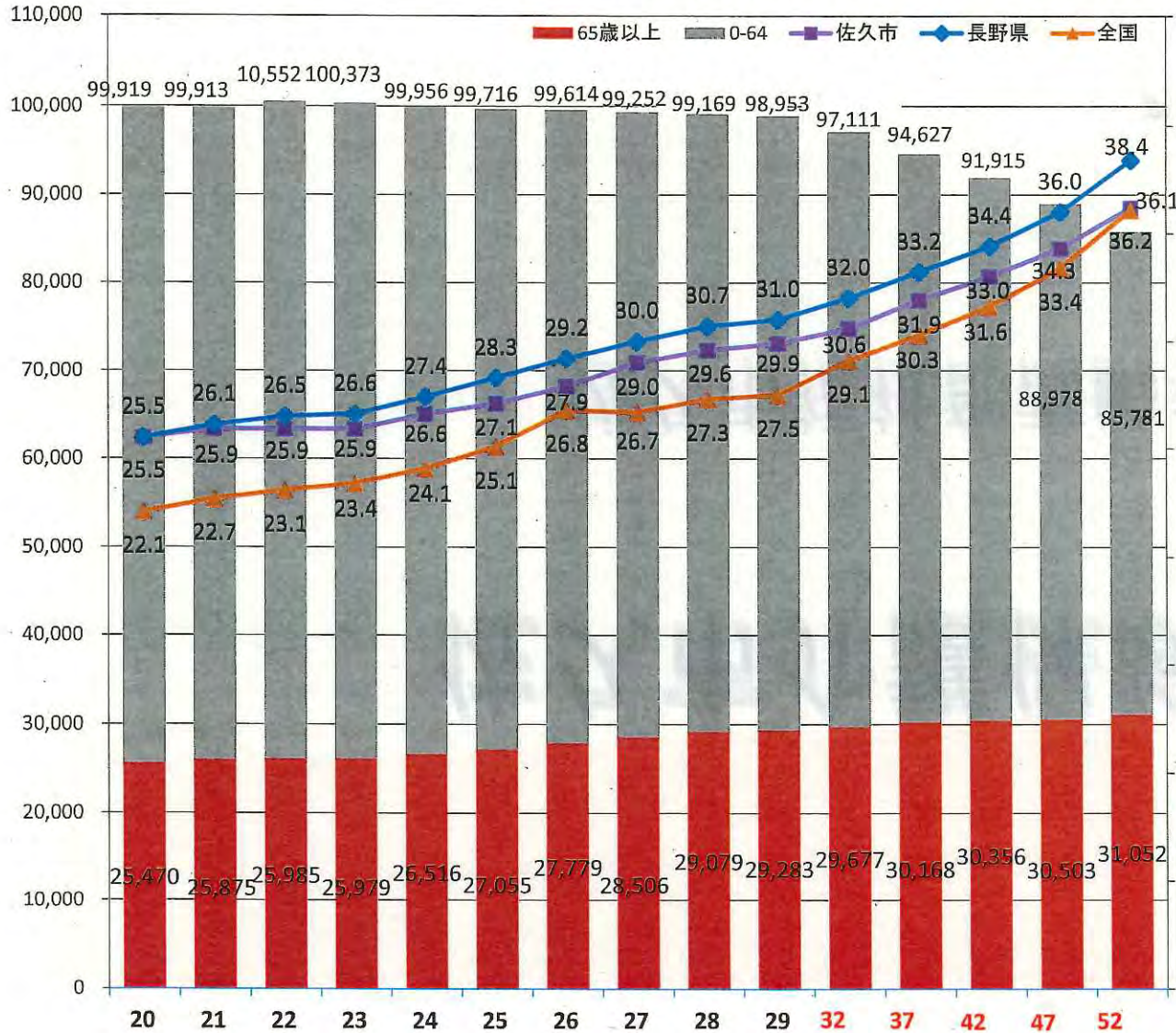
佐久市介護保険の概要

佐久市福祉部高齢者福祉課

資料: 総務省統計局人口推計
介護保険事業状況報告
佐久市介護保険給付実績
介護保険平均利用額統計表
国立社会保障・人口問題研究所人口推計
長野県統計情報
高齢者実態調査
佐久市人口統計

佐久市人口の推移(人口推計)

1



西暦	年度	全体	佐久市人口		高齢化率		
			65歳以上	0-64	佐久市	長野県	全国
2008	20	99,919	25,470	74,449	25.5	25.5	22.1
2009	21	99,913	25,875	74,038	25.9	26.1	22.7
2010	22	100,552	25,985	74,567	25.9	26.5	23.1
2011	23	100,373	25,979	74,394	25.9	26.6	23.4
2012	24	99,956	26,516	73,440	26.6	27.4	24.1
2013	25	99,716	27,055	72,661	27.2	28.3	25.1
2014	26	99,614	27,779	71,835	27.9	29.2	26.8
2015	27	99,368	28,506	70,862	29.0	30.0	26.7
2016	28	99,169	29,079	70,090	29.6	30.7	27.3
2017	29	98,953	29,283	69,670	29.9	31.0	27.5
2020	32	97,111	29,677	67,434	30.6	32.0	29.1
2025	37	94,627	30,168	64,459	31.9	33.2	30.3
2030	42	91,915	30,356	61,559	33.0	34.4	31.6
2035	47	88,978	30,503	58,475	34.3	36.0	33.4
2040	52	85,781	31,052	54,729	36.2	38.4	36.1

※各年度10月1日現在、平成29年のみ4月1日現在
 ※平成20～29年の数値は長野県情報統計課統計値及び総務省統計値
 ※平成32～52年の数値は国立社会保障・人口問題研究所の推計
 ※高齢化率は年齢不詳人口を含む

高齢者の実態(寝たきり・認知症・ひとり暮らし・高齢者世帯)

年度	総人口	男	女	65歳以上人口	寝たきり高齢者	認知症高齢者	ひとり暮らし高齢者	高齢者世帯	佐久市高齢化率	長野県高齢化率	全国高齢化率
20	99,919	48,754	51,165	25,470	1,086	1,744	2,634	3,500	25.5	25.5	22.1
21	99,913	48,757	51,156	25,875	1,133	1,750	2,809	3,646	25.9	26.1	22.7
22	100,552	49,090	51,462	25,985	1,179	1,860	3,055	3,705	25.9	26.5	23.1
23	100,373	48,958	51,415	25,979	1,254	1,906	3,107	3,723	25.9	26.6	23.4
24	99,956	48,665	51,291	26,516	1,244	1,954	3,303	3,774	26.6	27.4	24.1
25	99,716	48,540	51,176	27,055	1,265	2,131	3,425	3,852	27.2	28.3	25.1
26	99,614	48,591	51,023	27,779	1,194	2,205	3,601	3,939	27.9	29.2	26.8
27	99,368	48,454	50,914	28,506	1,177	2,371	3,703	4,373	29.0	30	26.7
28	99,169	48,349	50,820	29,079	1,128	2,359	3,928	4,443	29.6	30.7	27.3
29	98,953	48,213	50,740	29,283	1,068	2,314	3,861	4,504	29.9	31	27.5

※各年度10月1日現在、平成29年度のみ4月1日現在 ※高齢化率は年齢不詳人口を含む

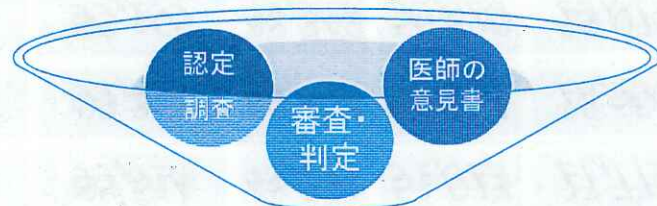
※総務省統計局人口推計、長野県統計情報(長野県企画振興部情報政策課統計室)及び高齢者実態調査より

介護・予防給付事業

介護保険のサービス

地域支援事業

総合事業のサービス



要介護認定(要支援1～要介護5)

居宅サービス

訪問介護 訪問看護
訪問入浴介護 訪問リハ
居宅療養管理指導
通所介護 通所リハ
短期入所療養介護
特定施設入居者生活介護
福祉用具貸与

施設サービス

介護老人福祉施設
介護老人保健施設
介護療養型医療施設

地域密着型 サービス

認知症対応型通所介護
小規模多機能型居宅介護
認知症対応型共同生活介護
地域密着型通所介護

負担軽減サービス

高額サービス
高額医療サービス
特定入所者サービス

ケアプランに基づいて
サービスを利用

基本チェック
リスト

総合事業対象者

居宅サービス

現行相当訪問型サービス(みなし)
訪問型サービスA
訪問型サービスC
現行相当通所型サービス(みなし)
通所型サービスA

負担軽減サービス

高額サービス
高額医療サービス

※サービスA及びC

緩和した基準による総合事業独自のサービス

佐久市人口(40歳以上)に占める介護保険認定者

認定者割合(年齢別) (※市統計・H28年4月現在)

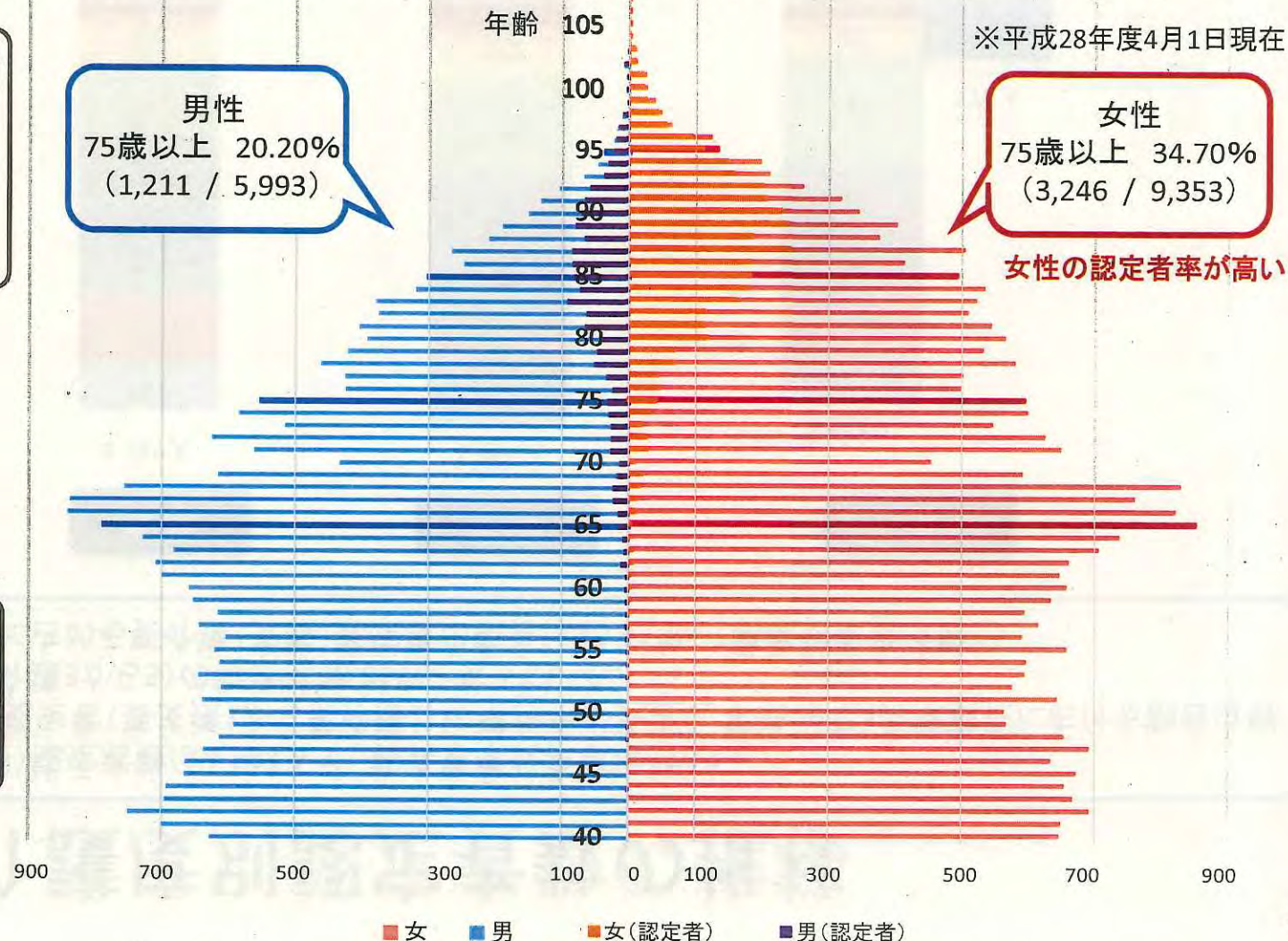
40-64歳	0.21%	(69 / 32,347)
65-74歳	2.79%	(370 / 13,281)
75-84歳	15.03%	(1,433 / 9,534)
85-94歳	48.78%	(2,552 / 5,232)
95歳以上	81.38%	(472 / 580)

人口及び認定者実態(H18)

①75歳以上人口	13,093人
②うち要介護(支援)認定者	3,441人
③認定者割合	26.3%

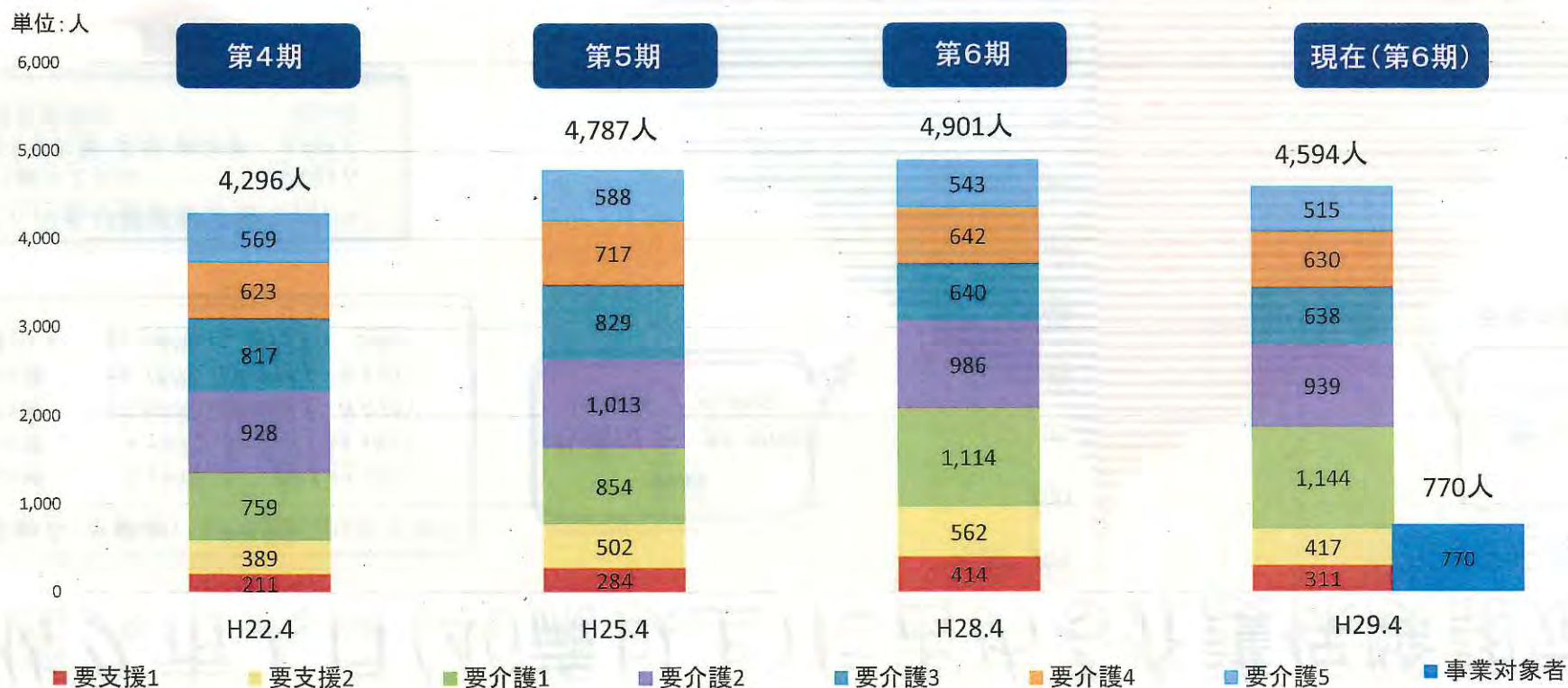
人口及び認定者実態(H28)

①75歳以上人口	15,346人	17.2%↑
②うち要介護(支援)認定者	4,457人	29.5%↑
③認定者割合	28.9%	2.6%↑



要介護度別認定者数の推移

平成29年4月末現在の要介護(支援)認定者数は4,594人で、総合事業対象者は770人。
 要支援及び要介護認定者中、軽度認定者(要支援1から要介護2)の増加率が大きく、平成29年4月末現在における割合は軽度認定者**61.19%**、重度認定者(要介護3から5)の割合は**38.81%**となっている。
 平成29年4月の65歳以上の全人口に占める要介護(支援)認定者の割合は15.55%。(事業対象者は除く)



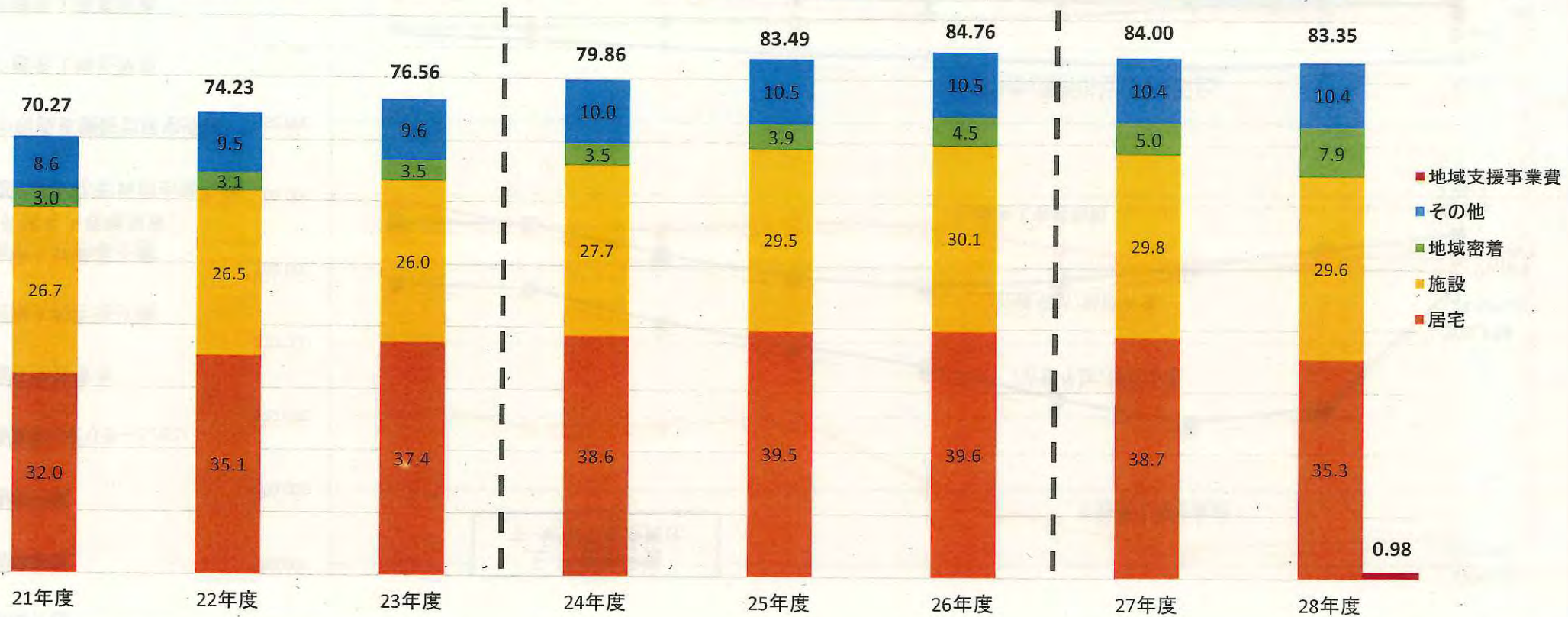
介護給付費の推移

単位: 億円

第4期

第5期

第6期

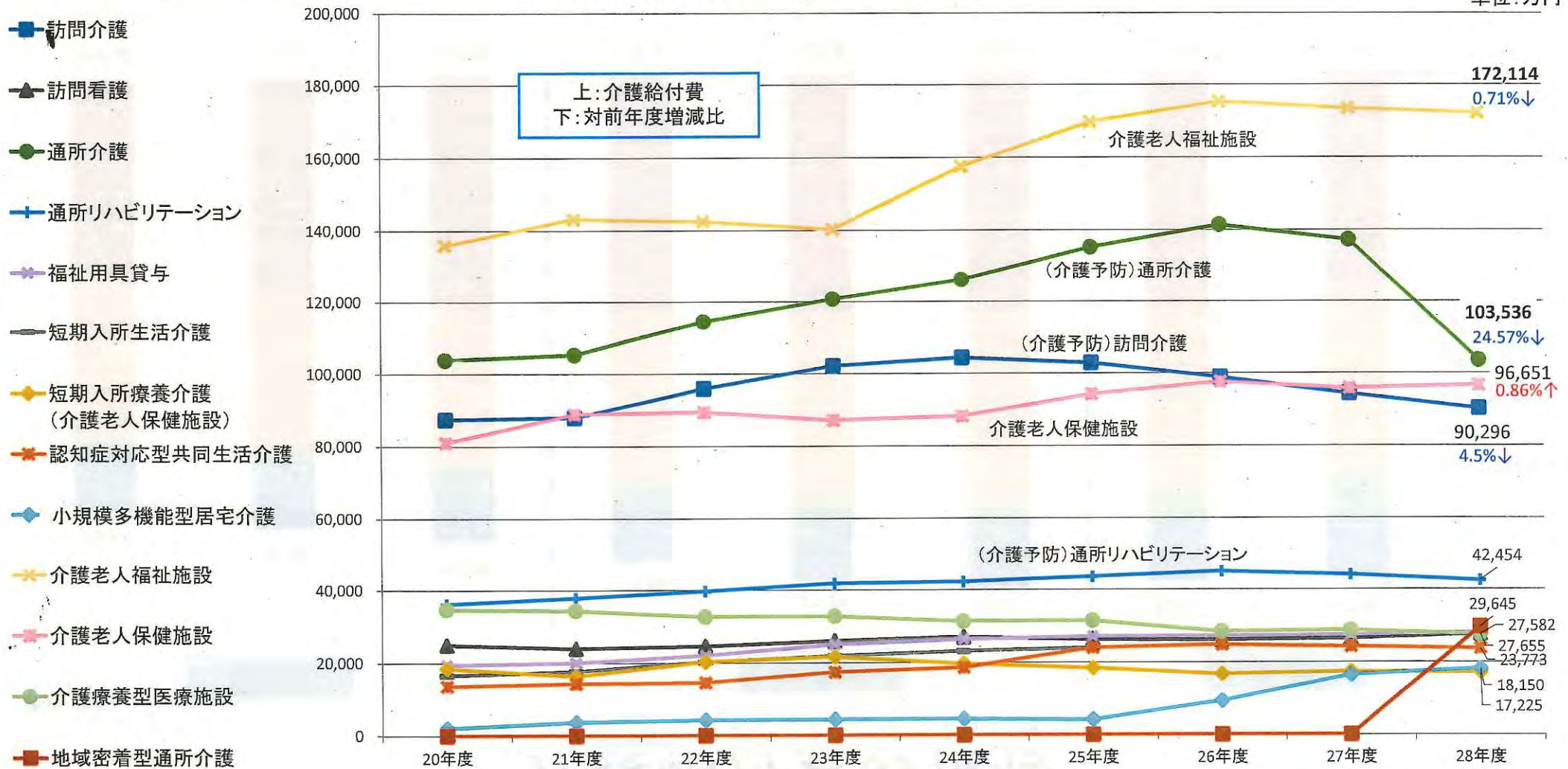


※介護給付費は各年度4月～3月審査分

※その他は、居宅介護(介護予防)サービス計画費、特定入所者介護(介護予防)サービス費、居宅介護(介護予防)福祉用具購入費、居宅介護(介護予防)住宅改修費、高額介護(介護予防)サービス費、高額医療合算介護(介護予防)サービス費、審査支払手数料の合計

介護給付費の推移

単位: 万円



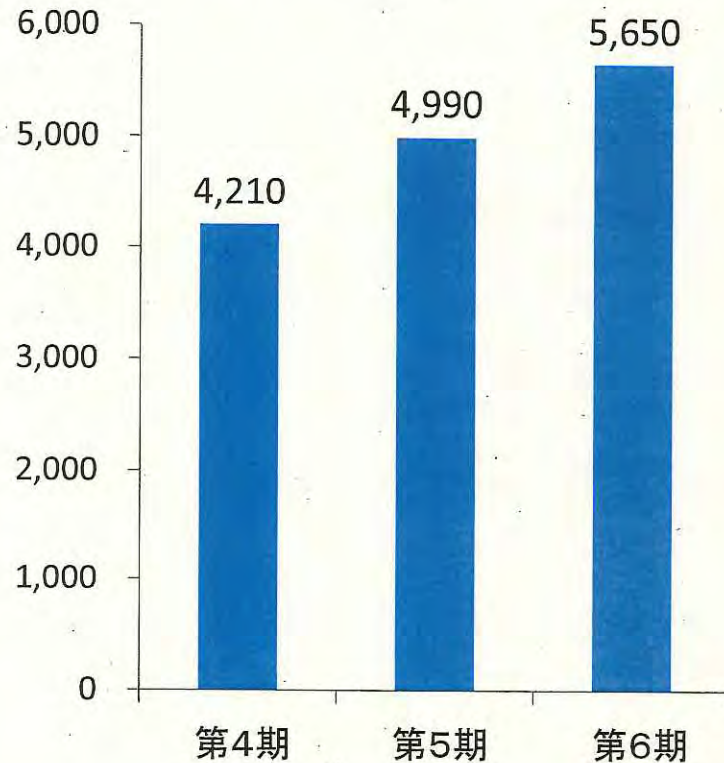
※平成28年度分において1億円以上を表示

※各サービスは予防分を含む

介護保険の費用負担割合

介護給付・予防給付に必要な費用は保険料50%・公費50%でまかなわれ、その公費は各市町村において年度実績の介護給付・予防給付の費用額の合計に基づいて算定されている。

介護保険料基準月額 (単位:円)



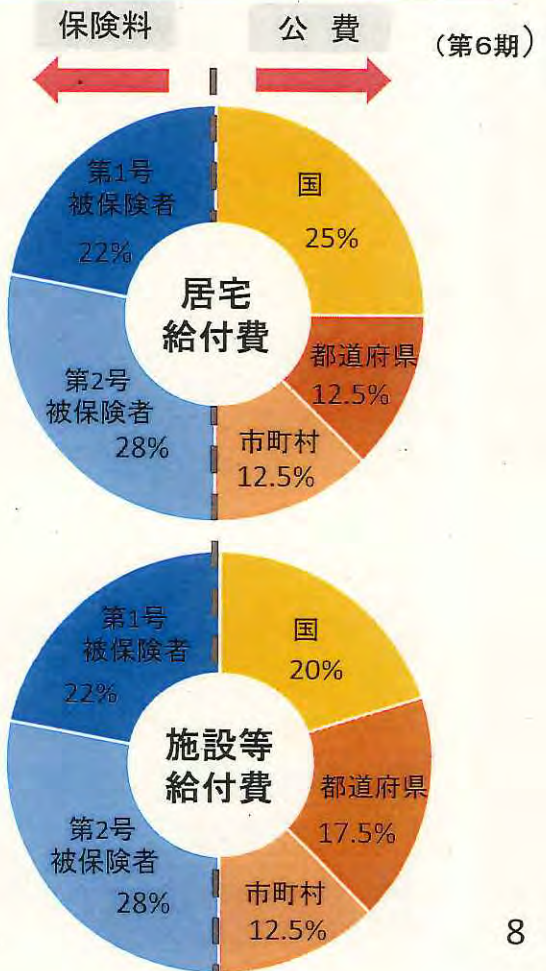
保険料負担割合



※負担割合は、計画期間ごとに全国ベースの人口比率により定められる。

※施設等給付費とは、都道府県知事が指定権限を有する介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設に係る給付費

※居宅給付費とは、施設等給付費以外の給付費



平成29年度 佐久市 認知症関連事業

資料No 1-2

◎目的
認知症の方と軽度認知障害(MCI)の方は2012年時点で約462万人。10年後の2025年には700万人に達するとも言われています※1。
高齢化の進展に伴い、認知症の方はさらに増加し、誰もが認知症になったり、周囲の家族や親しい方が認知症になることが予想されます。もはや認知症は、私たちが生きていく上で特別なものではなくなっている現状です。
佐久市では、認知症に関する様々な事業を通して、認知症になっても、いつまでもその人らしい生活を送ることが出来、誰もが住みやすいまちを目指します。

※1 ― 2015年1月 厚生労働省 研究班の発表による

事業名		事業内容	平成28年度 実績
①	脳の健康度測定事業 (介護予防把握事業)	認知機能の水準や認知機能の変化を測定し、要支援者等の把握や認知症予防の動機づけを行う。 (1回目:脳の健康度測定の実施、2回目:認知症予防のための取り組みについての講話・スクエアステップの体験)	市内 2会場 参加者数(実数) 76名
②	スクエアステップ教室 (介護予防普及啓発事業)	脳の健康度測定事業のフォロー教室として開催。スクエアステップマットを用いて、決められたステップを記憶し正確に踏むことで、参加者の身体機能及び認知機能の維持、向上を図り、継続して行うことで参加者同士のつながりを深め、集団として認知症予防に対する意識づけを行う。	市内 3会場 開催数 27回 参加者実数 47名 延参加者数 224名
③	認知症予防相談・啓発事業〔認知症講演会〕 (介護予防普及啓発事業)	医師等による講演を実施し、認知症について正しい知識の普及・啓発を図り広く市民意識の向上に努めることにより、認知症の早期発見・対応や予防意識の向上を図る。	開催数 2回 合計参加者数 234名
④	認知症にやさしい地域づくりネットワーク事業 (認知症総合支援事業)	認知症高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるようにするために、認知症に対する家族及び地域住民の理解及び見守りの支援体制と高齢者虐待防止を図ることを目的として開催する。 (1) ネットワーク体制の整備 (2) ネットワーク活動 ア 地域住民への広報・啓発活動 イ 行方不明の可能性のある高齢者の搜索活動への協力等 (認知症SOSネットワークさく) ウ 地域における高齢者虐待防止策の検討と支援 エ 再発防止のためのフォローアップ対策	平成29年2月1日開催
⑤	認知症初期集中支援推進事業 (認知症総合支援事業)	複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的(おおむね6か月)に行い、自立生活サポートを行うチームをいう。(認知症初期集中支援チーム) 月1回チーム員会議を実施。 ◆認知症初期集中支援チーム活動内容 (1) 普及啓発推進事業 (2) 認知症初期集中支援の実施 (3) 「認知症初期集中支援チーム検討委員会」の設置(認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会)	平成29年5月開始事業
⑥	認知症ケアパス作成 (認知症総合支援事業)	認知症の方とその家族が、認知症の状態や症状に応じて、受けられる支援やサービスの内容を一覧にし配布する。	平成29年5月開始事業
⑦	オレンジカフェ座談会〔認知症の方と認知症介護者の座談会〕 (任意事業)	認知症高齢者を介護されている家族を対象に、介護相談や介護者同士の交流を行う。	開催数 12回 合計参加者数 25名
⑧	認知症サポーター養成講座 (任意事業)	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、認知症を正しく理解し認知症の方やその家族を応援する「認知症サポーター」の養成を行う。	開催数 31回 合計 902名
⑨	・嘱託医との懇談 ・疾患センター連絡会 佐久病院 心のケアセンター 月曜日:16時～ (任意事業)	困難ケースに対する医療的見地からのアドバイスや事業報告 認知症鑑別診断の情報共有 認知症関連施策への助言	年間12回
⑩	認知症地域支援推進員の訪問・相談 (包括的支援事業:社会保障充実分)	認知症に関する相談支援 (来初・電話・訪問等)	相談延べ件数 472件
		医療域間等への支援	認知症鑑別診断 24回
		広報活動 (地区での集会や研修会・学習会等で実施)	16回 582名
		事業や個別ケース連絡会、会議等に参加し、認知症の方や家族支援を実施	
⑪	認知症はいかい高齢者家族支援サービス (任意事業)	徘徊のある高齢者の生命の安全と早期発見のための安全服の貸出しやGPSシステムを導入時の初期費用の一部補助を行う。	0件
⑫	権利擁護相談事業 (任意事業)	認知症高齢者等の権利擁護に関わる司法相談を行う。	開催数 1回 相談件数 1件
⑬	成年後見制度利用支援事業 (任意事業)	身寄りのない認知症高齢者等に対し、老人福祉法の規定に基づき、成年後見等開始審判請求や成年後見人へ報酬の助成を行う。	成年後見制度 市長申立て 1件 後見人報酬助成 2件

佐久市 認知症初期集中支援推進事業

<認知症初期集中支援チーム>

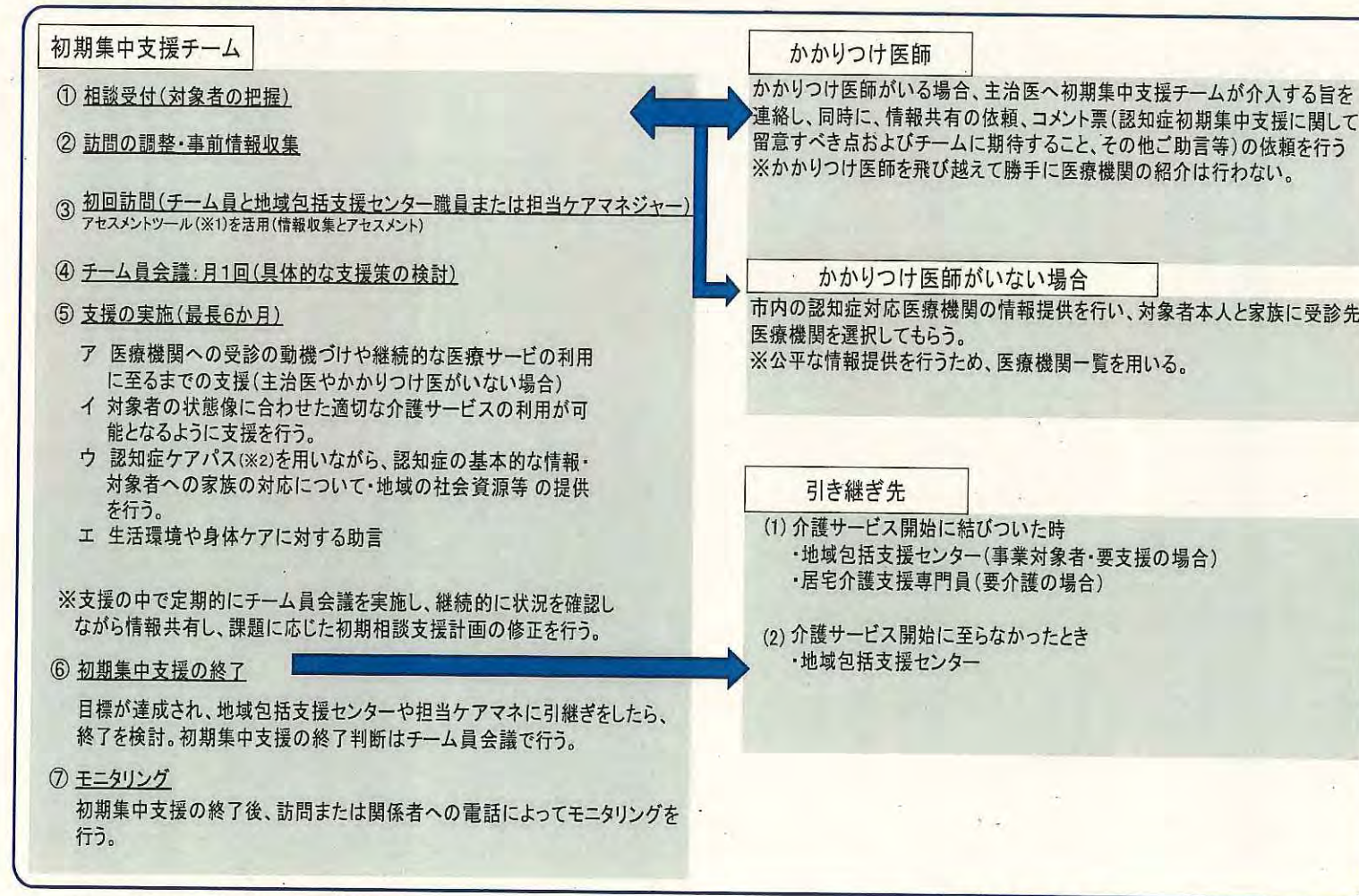
- 1 定義 複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的(おおむね6か月)に行い、自立生活サポートを行うチームをいう。
- 2 開始時期 平成29年5月
- 3 チーム員 認知症サポート医、佐久市認知症地域支援推進員、保健師・社会福祉士(高齢者福祉課・支所保健師)、介護施設職員
- 4 訪問対象者 40歳以上で在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で、以下のいずれかの基準に該当する者
医療サービス、介護サービスを受けていない者、又は中断している者で以下のいずれかに該当する者
 - ・ 認知症疾患の臨床診断を受けていない者
 - ・ 継続的な医療サービスを受けていない者
 - ・ 適切な介護保険サービスに結びついていない者 など

5 認知症初期支援中チームの活動内容

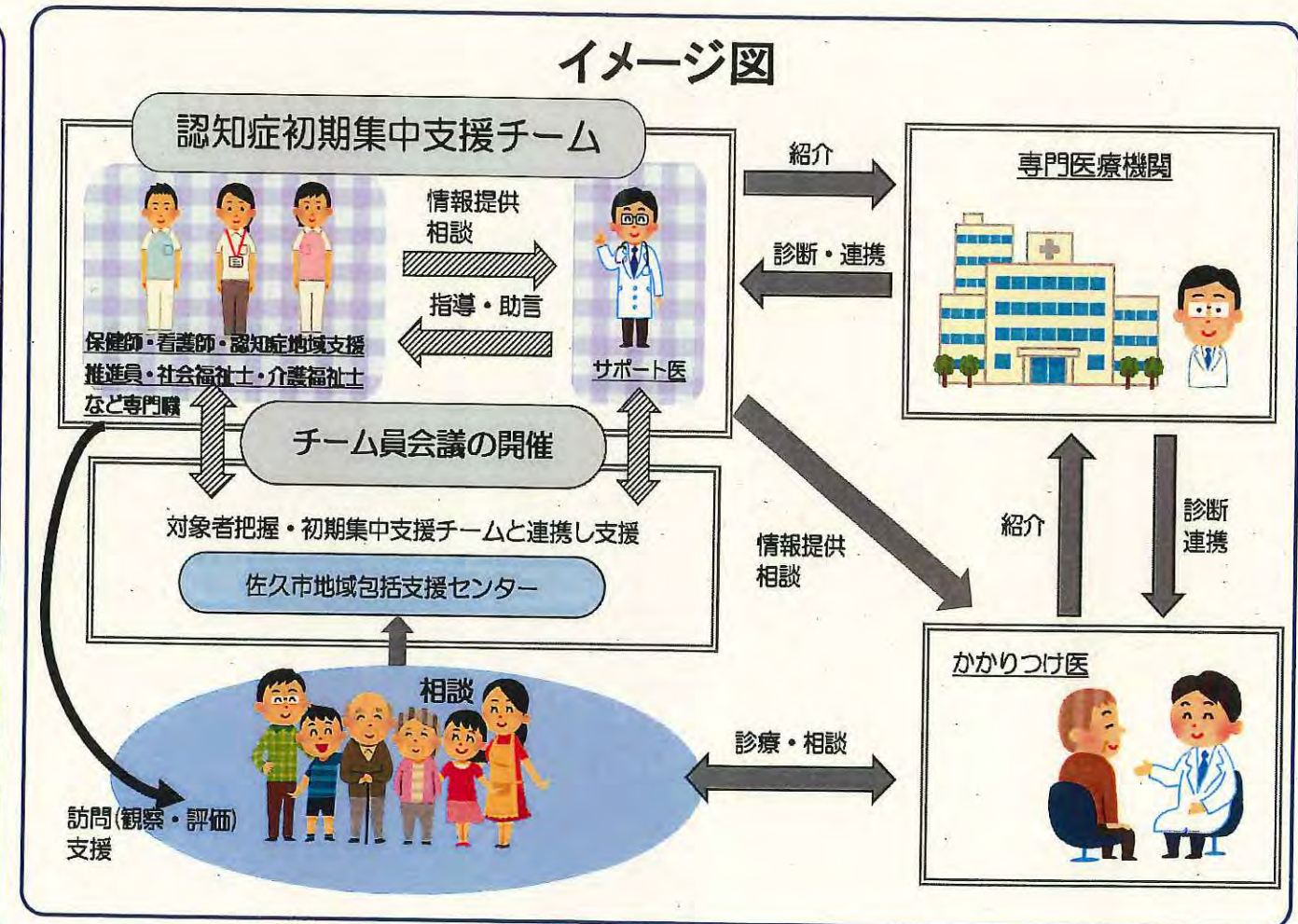
(1) 普及啓発推進事業

地域住民や関係機関、関係団体に対し、支援チームの役割や機能について広報活動を行う。

(2) 認知症初期集中支援の実施



イメージ図



※1 アセスメントツール

- ① 地域包括ケアシステムにおける認知症アセスメントツール(DASC)
- ② 認知症行動障害尺度(DBD13)
- ③ 介護負担尺度日本語版8項目(Zarit8)
- ④ 身体状況に関するチェックリスト

※2 認知症ケアパス
H28年度に作成

(3) 「認知症初期集中支援チーム検討委員会」の設置(認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会)

- ① 認知症初期集中支援チームの活動報告
- ② 認知症に関する地域課題の提出

行方不明から高齢者等を守ろう！

『認知症SOSネットワークさく』のご協力を!!

～希望をかなえ 選ばれるまちを目指して～

高齢者が住み慣れた地域で、
安心・安全に生活が継続できる佐久市に…

★「認知症SOSネットワークさく」とは…

高齢者が行方不明になった時等に、警察だけでなく、地域の皆さんや各種団体、民間企業、福祉等の事業関係者等が協力して、すみやかに行方不明者を発見、保護しその後の相談を受けるしくみです。

市では、「認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会」の中で、認知症の方が行方不明になった際に早期発見・保護・相談支援することを目的に「**認知症SOSネットワークさく**」を立ち上げました。

すでに運用しております、佐久市情報配信サービス「**さくネット**」の「**行方不明者等の情報提供**」の配信を利用して、高齢者を地域で支える体制づくりを推進していきたいと考えております。

多くの皆さまの登録と検索へのご協力をお願いいたします。



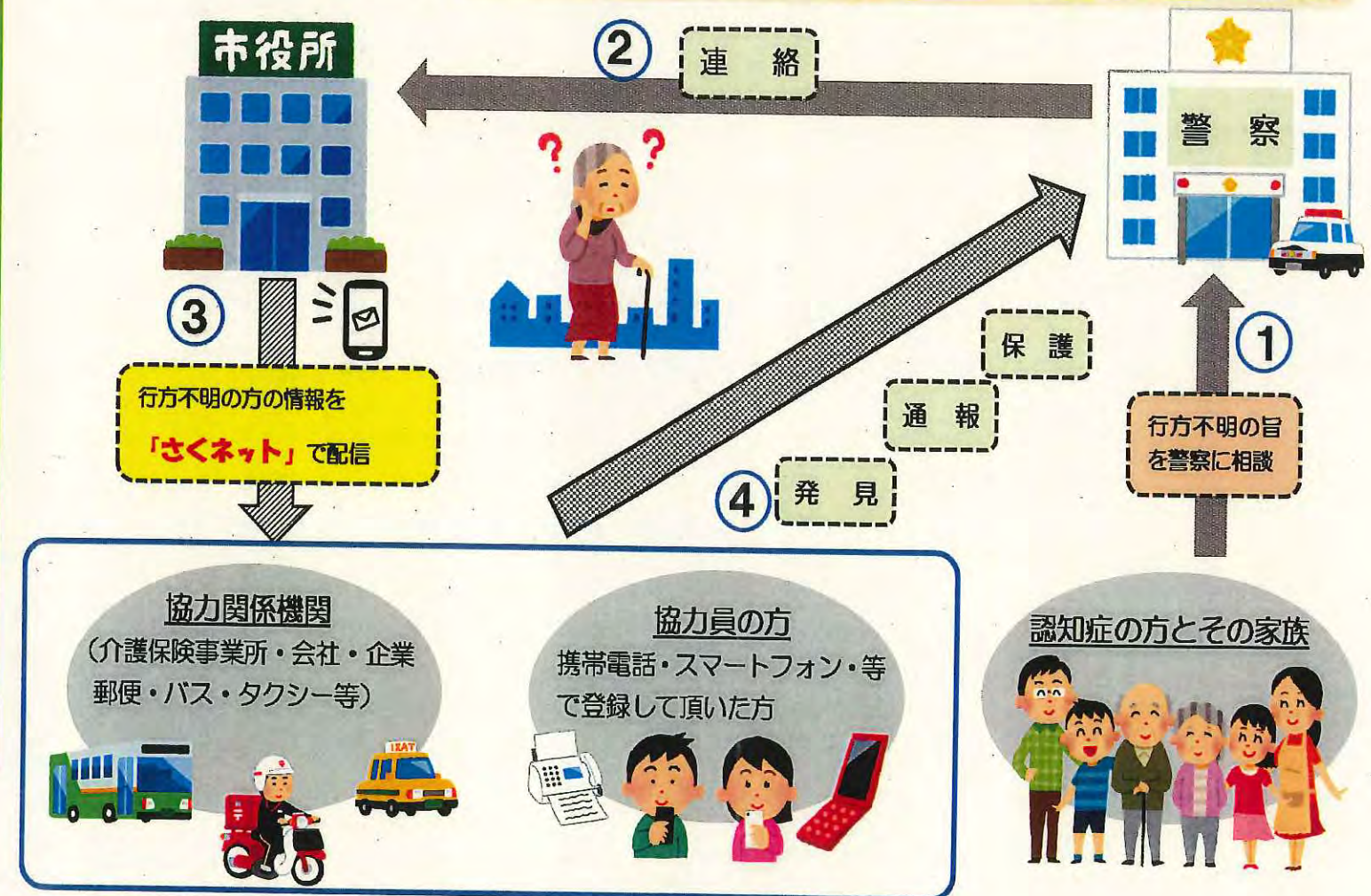
【お問い合わせ先】

佐久市役所 高齢者福祉課

☎ 0267-62-3157 (直通)

行方不明者を迅速に探す

『認知症SOSネットワークさく』ながれ



メールが届いたら、近くに配信情報に似た方がいないか確認をお願いします。

❖お願い❖

- ① 検索協力内容・時間はそれぞれの団体や登録者の対応可能な範囲。
- ② 地域で様子が気になる高齢者等を見かけた場合、『ゆっくり、やさしく』声をかけ、警察に連絡し、家族などが到着するまで付き添ってください。
- ③ 発見・保護した場合は、速やかに **佐久警察署 生活安全課** に電話を…

☎ 0267-68-0110



第7期介護保険事業計画策定にあたって

1 背景

(1) 現状

佐久市では、「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」を将来都市像に定めた、「第一次佐久市総合計画（後期基本計画H24～28）」と、「快適健康都市佐久」を目指した「第二次佐久市総合計画（H29～33）」及び「世界最高健康都市構想・世界最高健康都市構想実現プラン」に基づきまして、高齢者がその人らしい生活を可能とする福祉環境の整備と、介護保険制度を基盤とした多様な高齢者福祉サービスの提供に取り組み、誰もが等しく生きいきと安心して暮らすことを可能とする、福祉のまちづくり事業を推進して参りました。

また、平成12年に創設された介護保険制度は、今日まで16年が経ち、サービス利用者、介護サービス提供事業所数も着実に増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着、進展してきています。さらに、平成28年度からは介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、地域の支え合いの体制づくりを推進しています。

このような中、本市の高齢者（65歳以上）人口は、平成28年10月1日現在、28,516人、高齢化率28.7%となっています。今後も高齢化は進行し、平成37年には、30,643人（32.5%）に達すると見込まれています。

	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
総人口	99,509人	98,407人	97,926人	97,446人	96,965人	94,273人
高齢者人口 〈指数〉	28,516人 〈100.0〉	29,373人 〈103.0〉	29,668人 〈104.0〉	29,963人 〈105.1〉	30,257人 〈106.1〉	30,643人 〈107.5〉
高齢化率	28.7%	29.9%	30.3%	30.8%	31.2%	32.5%

（注）1 数値は各年10月1日現在

2 平成28年は実績。平成29年から37年は、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口（平成25(2013)年3月推計）」による推計値

3 〈 〉内の数字は、平成28年を100とした指数

(2) 計画策定の趣旨

「老人福祉計画・介護保険事業計画」（以下、計画という）は、本市の高齢者福祉施策の基本となるもので、取り組む課題を明らかにし、目標を定めるものです。この計画は、「老人福祉計画」（老人福祉法）と介護保険事業計画（介護保険法）を一体的に策定するもので、第7期計画（平成30年度から32年度）は第6期計画（平成27年度から29年度）を見直し、新たに策定するものです。

第7期計画は、団塊の世代（昭和22年から24年生まれ）が75歳以上の後期高

齢者となる平成37年（2025年）を見据え、介護需要やそのために必要な保険料水準などを推計し、中長期的な視点に立って佐久市の高齢者に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、段階的に介護サービスの充実・高齢者を支える地域づくりを進める地域包括ケアシステムの推進を目指す計画として策定します。

2 基本理念

本計画は、「第二次佐久市総合計画」に掲げる本市が目指す「豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり」を基本理念として、「生涯にわたる健康づくりの推進」「地域で支え合う社会福祉の充実」の実現に向けた施策展開をします。

○重点施策

(1) 地域包括ケアシステムの推進

ア 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じ自立した日常生活を送れるよう、地域の特性を生かした包括的支援事業の推進に努めます。

イ 在宅医療・介護の各分野の連携により、地域包括ケアの円滑な取り組みの推進に努めます。

ウ 地域住民と協働し、地域と個人が抱える生活課題を解決していくため、「我が事、丸ごと」、地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進に努めます。

(2) 高齢者支援サービスの推進

ア 保健・医療・福祉・介護の各分野の連携により高齢者を支援します。

イ 高齢者の生きがい事業を推進するとともに、栄養や運動を中心とした介護予防、疾病予防、重度化防止、生活支援対策などを推進します。

ウ 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）に沿って、認知症施策を推進します。

エ 高齢者虐待や孤独死を未然に防ぐため、介護を行う家族への支援や地域ぐるみで相談しあえるネットワークの構築に努めます。

オ 地域包括支援センターとの連携を強化し、介護・生活相談体制の充実を図るとともに、介護予防サービスの充実に努めます。

(3) 介護保険の適正な運営と介護基盤の整備

ア 介護保険法に基づき、適正な事業運営を進めます。

イ 介護保険制度の円滑な運営のため、サービス内容や制度の仕組みなどの周知を図ります。

ウ 介護事業者と連携し、地域密着型の介護保険施設などの整備を促進します。

エ 国・県が行う介護人材の育成、確保に向けた事業などの周知を図ります。

オ 平成30年度から同時スタートとなる医療計画等との整合性の確保を図り

ます。

(4) 高齢者の権利擁護の推進

ア 判断能力の低下した認知症高齢者などを法律的に保護するため、関係機関と連携し、成年後見制度の利用の促進と普及に努めます。

3 計画策定の方針

(1) 計画策定の方針

本計画は、「第二次佐久市総合計画」、「世界最高健康都市構想・世界最高健康都市構想実現プラン」、「佐久市地域福祉計画」を上位計画とし、国の「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」に対応したものとするとともに、「佐久市健康づくり21計画」、「佐久市障害者プラン」等との整合性を図るものとします。

(2) 計画期間

本計画の期間は、基本指針※に即して、平成30年度から平成32年度までの3年間とします。

※基本指針・・・厚生労働省「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」

(3) 計画策定に向けた取り組み及び体制

本計画は、佐久市介護保険事業計画等策定懇話会及び佐久市保健福祉審議会において、学識経験者、保健・医療・福祉関係者など、市民の方々の意見を聴きながら策定します。

また、本市の高齢者の実態を把握し、本計画策定のための基礎資料、今後の事業運営の参考とするため、郵送等により、平成28年12月から平成29年1月にかけて、市内在住の「要介護・要支援の認定を受けていない第1号被保険者」（元気高齢者実態調査）400人と、「要介護・要支援の認定を受けている被保険者」（居宅要介護・要支援認定者等実態調査）1,900人を対象に高齢者実態調査を行いました。

この他、市内5圏域の地域包括支援センターからの意見聴取、居宅介護支援事業者へのアンケート調査（平成29年10月から11月）などを行います。

○高齢者実態調査

調査区分	対象者数	回答数
元気高齢者実態調査	400人	251人
居宅要介護・要支援認定者等実態調査	1,900人	963人

老人福祉計画・第7期介護保険事業計画 策定スケジュール(案)

佐久市		平成29年8月30日現在		
年・月	国	県	佐久市	備考
28年度			○要介護認定者アンケート調査 ○元気高齢者アンケート調査 ○買い物環境等に関するアンケート調査 ○施設整備意向アンケート調査	
29年4月			○アンケート調査結果集計・分析	
5				
6	基本方針(案)提示			
7	サービス見込量のワークシート配布	市町村の設定作業支援	サービス見込量の設定作業 ○第1回介護保険事業計画等策定懇話会(7/27) 市長から懇話会に諮問 「第7期佐久市介護保険事業計画老人福祉計画について」 ・介護保険状況、アンケート調査結果 ・事業計画策定スケジュール	
8	基本指針改定(案)の提示(予定)		サービス見込量の設定作業 ○保健福祉審議会及び高齢者部会(8/30) 高齢者福祉等の状況、第7期介護保険事業計画について	
9			パブリックコメント(9月1日～9月14日) 国の基本方針に基づく市の方向性に対するご意見 サービス見込量・保険料の仮設定	
10			○第2回介護保険事業計画等策定懇話会 「サービス見込量設定」分析結果について	
11	都道府県との調整	市町村・国との調整	○第3回介護保険事業計画等策定懇話会 計画の素案について ○企画調整幹事会／委員会	
12				
30年1月			パブリックコメント(1月上旬)上旬 計画の素案に対するご意見 ○保健福祉審議会及び高齢者部会 計画の素案について ○部長会議で『介護保険事業計画』の報告 ○第4回介護保険事業計画等策定懇話会及び答申	
2			○議会全員協議会説明 ○介護保険条例改正案提出	
3			介護保険条例の改正(介護保険料改定)	計画書印刷
4	第7期介護保険事業計画 老人福祉計画スタート			

高齢者実態調査結果抜粋

(元気高齢者)

●平成 28 年 12 月実施

●発送数：400 通

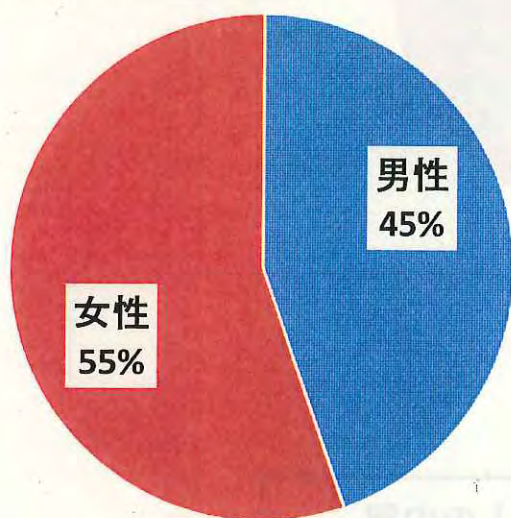
●回収数：251 通 (回収率 62.8%)

(調査対象者)

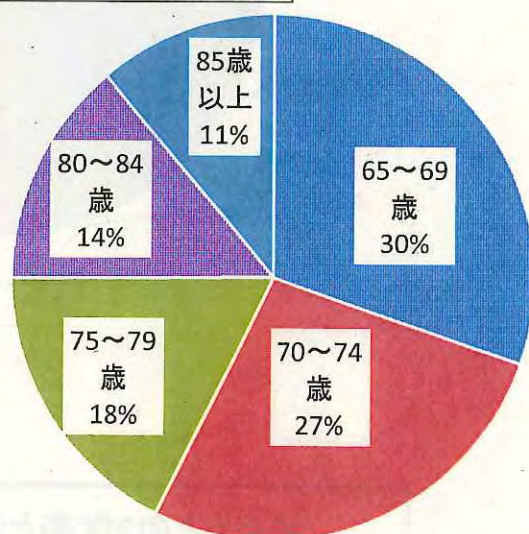
要介護・要支援認定を受けていない被保険者 23,600 人から、400 人を無作為抽出。

高齢者実態調査結果 抜粋（元気高齢者）

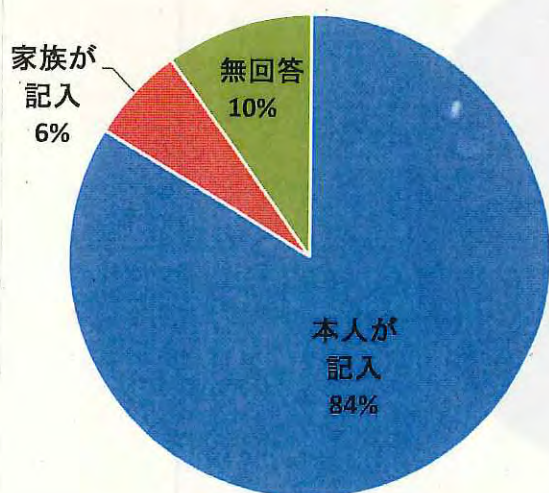
回答者 男女の割合



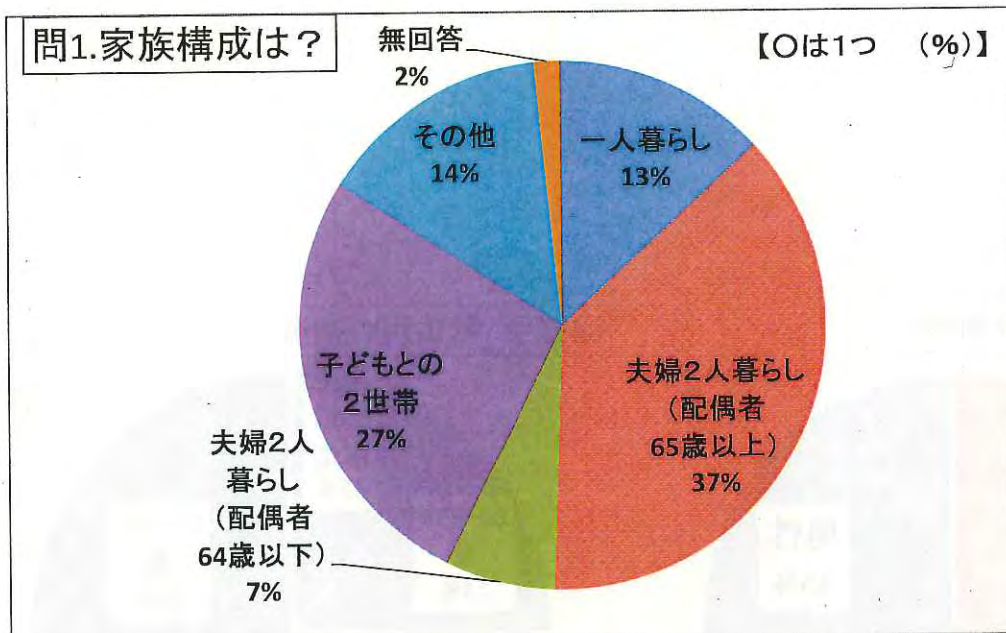
回答者 年齢別の割合



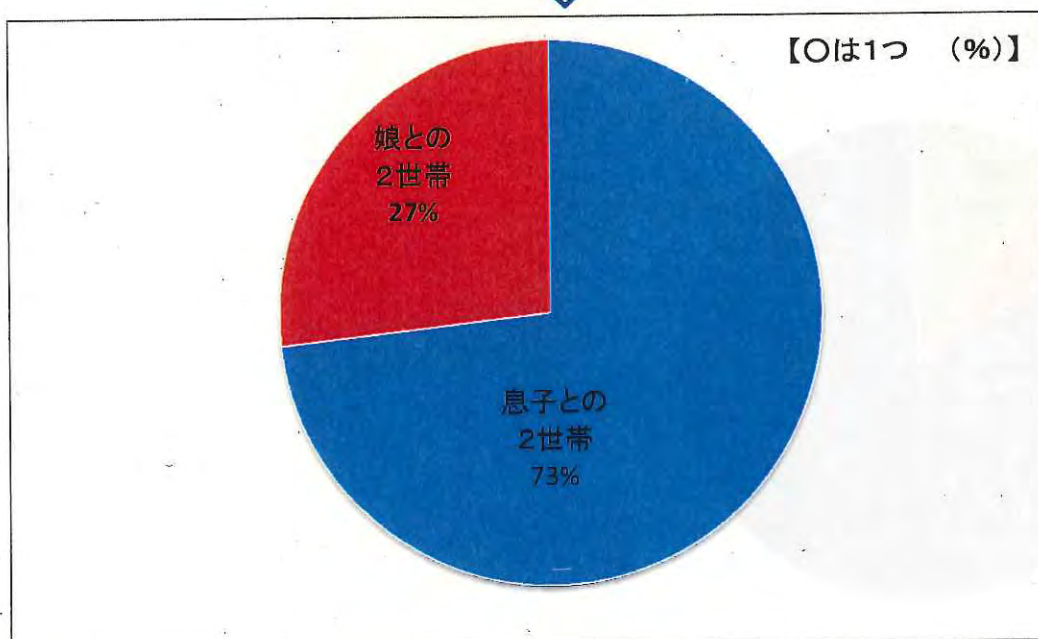
調査表の記入者



1. あなたやご家族の生活状況について

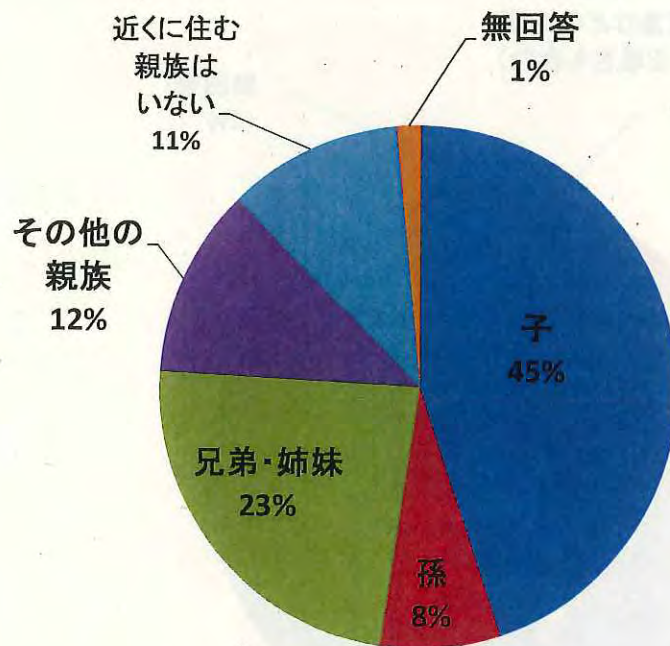


子どもとの2世帯と回答した人の内訳



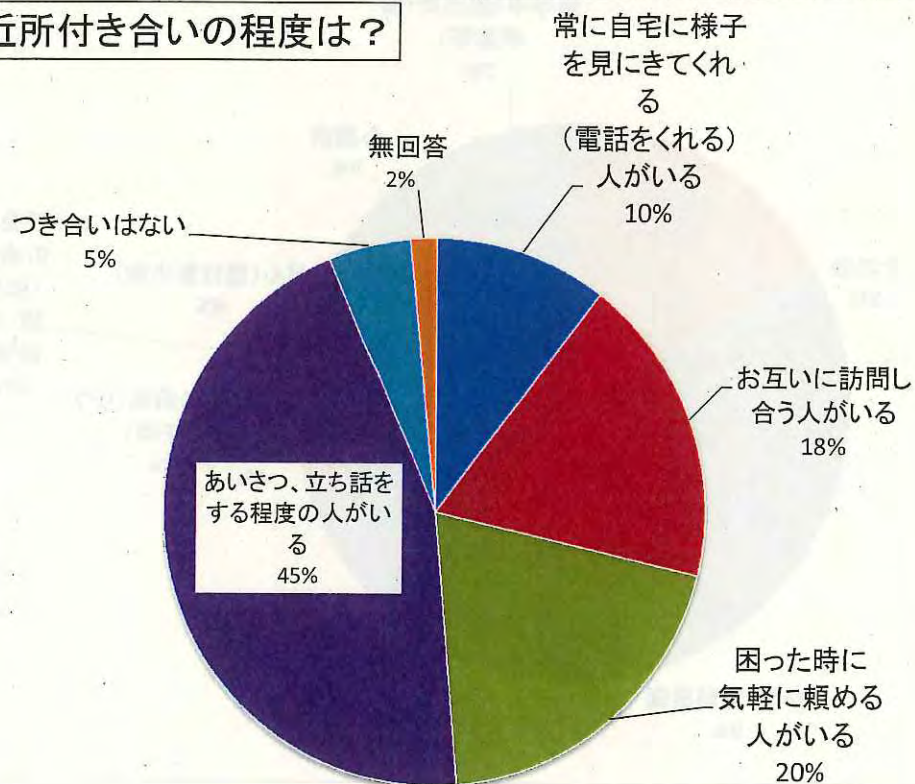
問2.(同居以外で)おおよそ30分以内に
駆けつけてくれる親族

【複数回答 (%)】

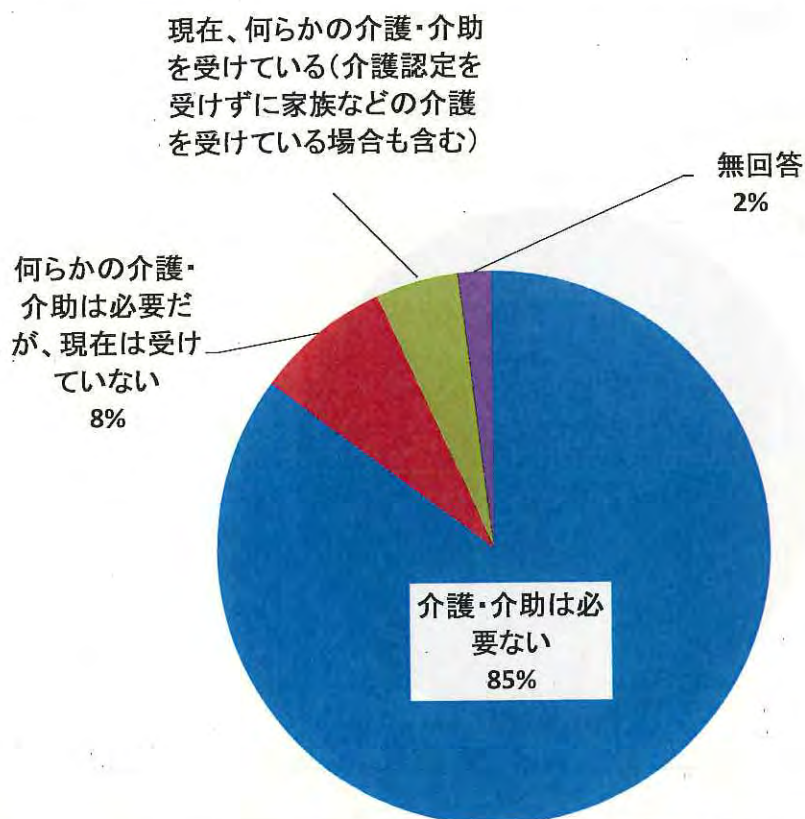


【〇は1つ (%)】

問3.近所付き合いの程度は？

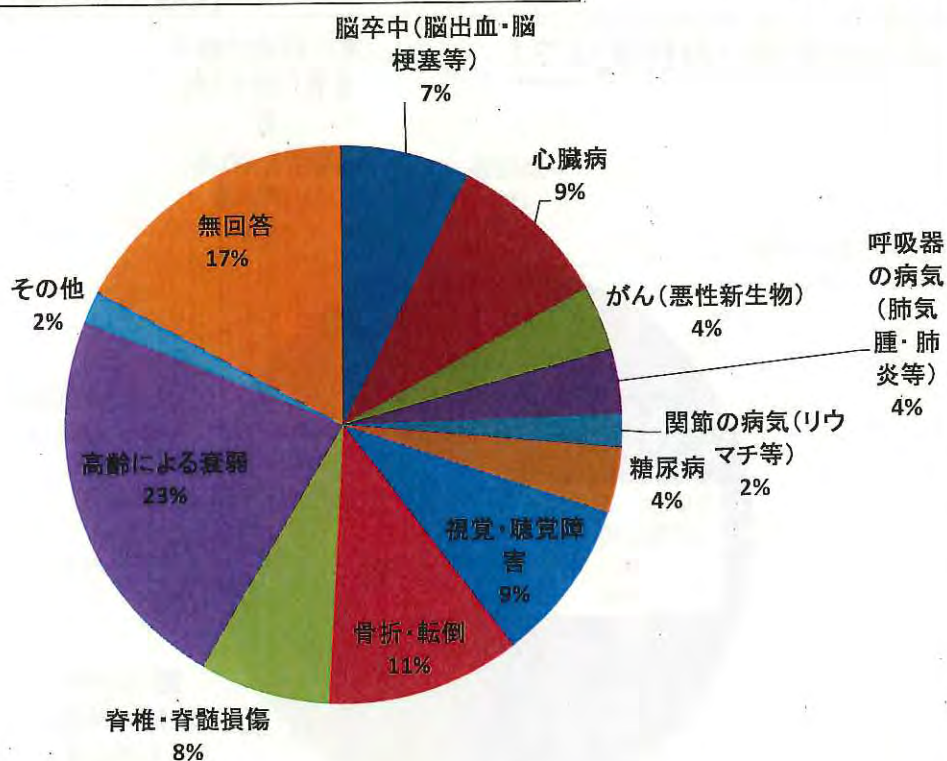


問4. 普段の生活で介護・介助を必要としているか 【〇は1つ (％)】



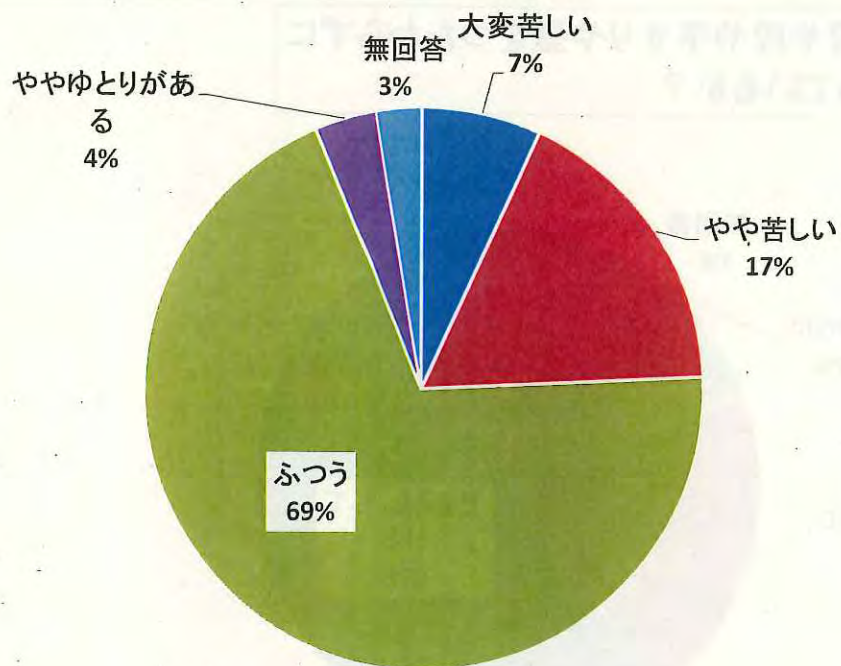
問4-1. 介護・介助が必要になった主な原因

【複数回答 (％)】



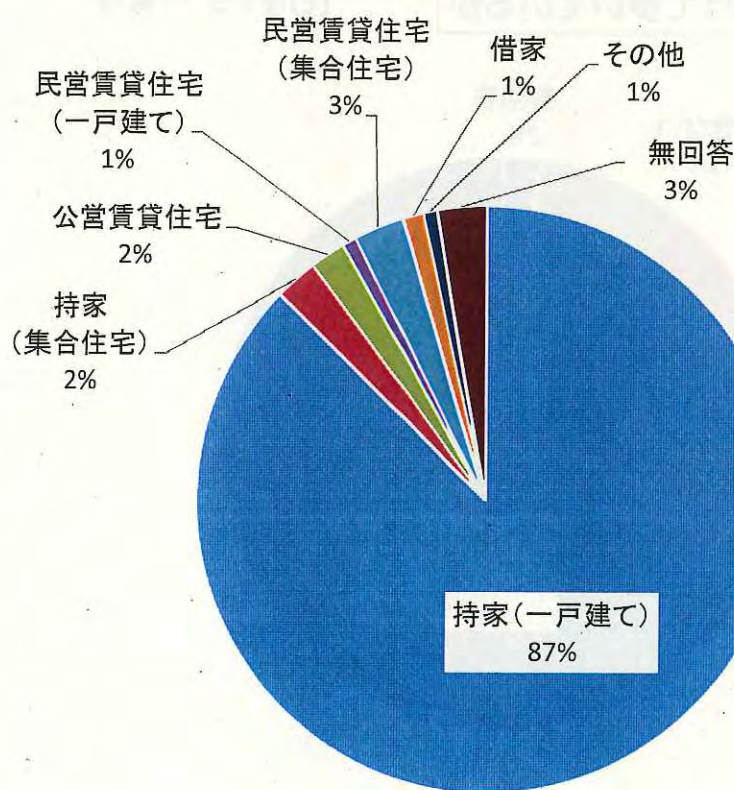
問5.経済的にみた現在の暮らしの状況

【〇は1つ (%)】



問6.住まいの種類

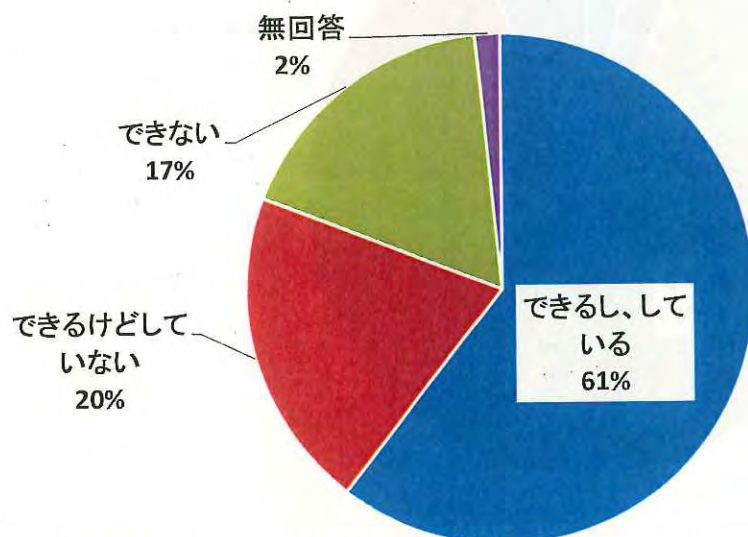
【〇は1つ (%)】



2. からだを動かすことについて

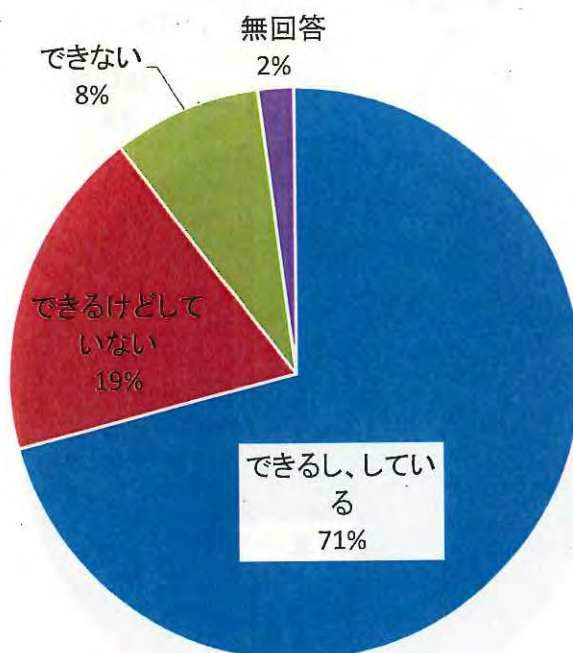
【〇は1つ (%)】

問7① 階段や段や手すりや壁をつたわずに昇っているか？



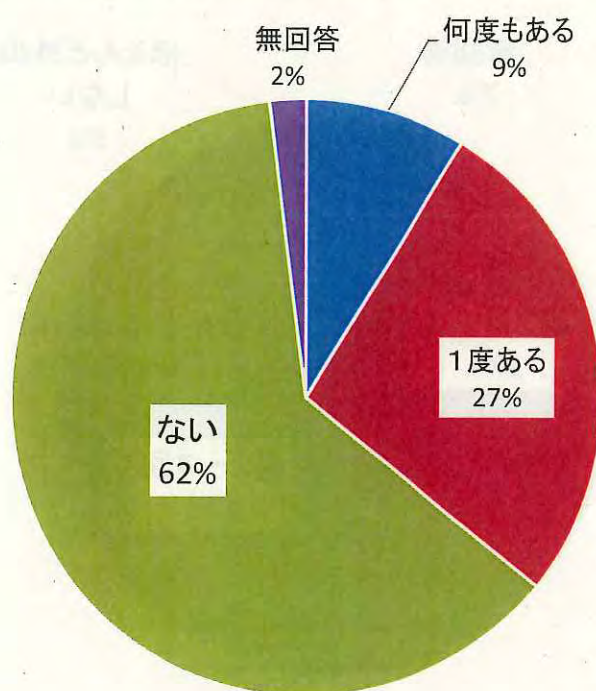
問7③ 15分くらい続けて歩いているか

【〇は1つ (%)】



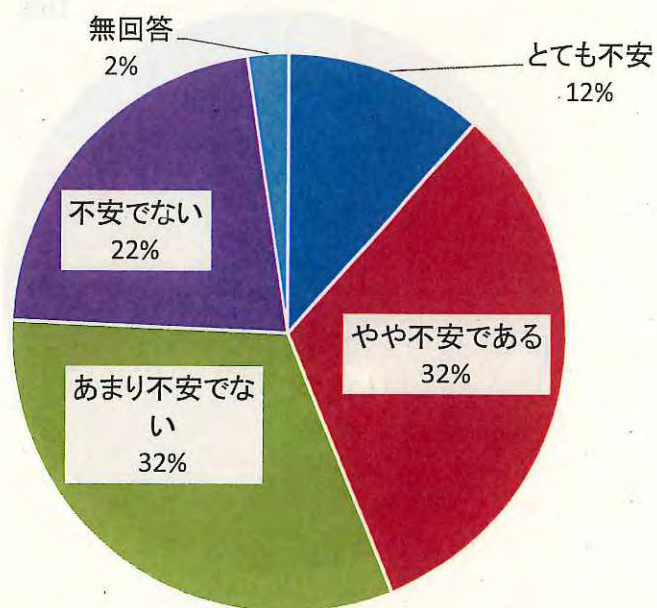
問7④ 過去1年間に転んだ経験があるか

【〇は1つ (%)】



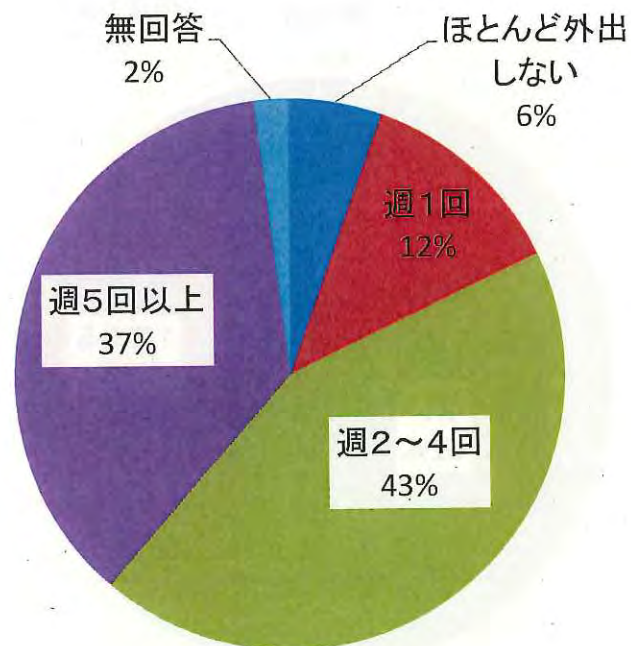
問7⑤ 転倒に対する不安は大きい

【〇は1つ (%)】



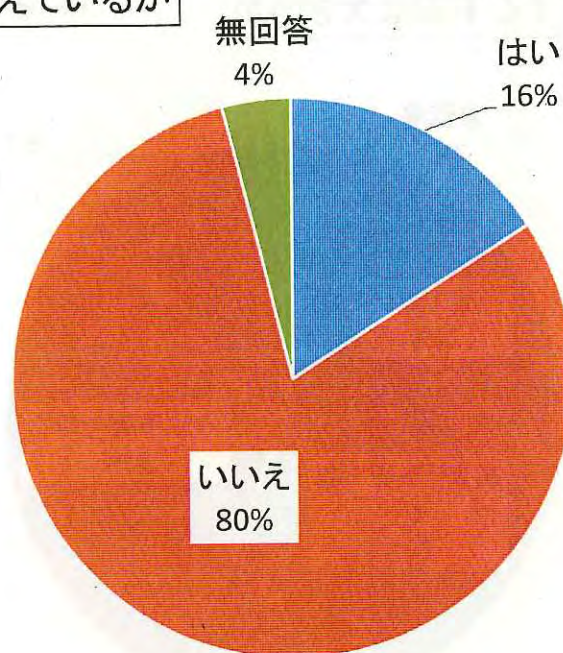
問7⑥ 週に1回以上は外出しているか

【〇は1つ (%)】



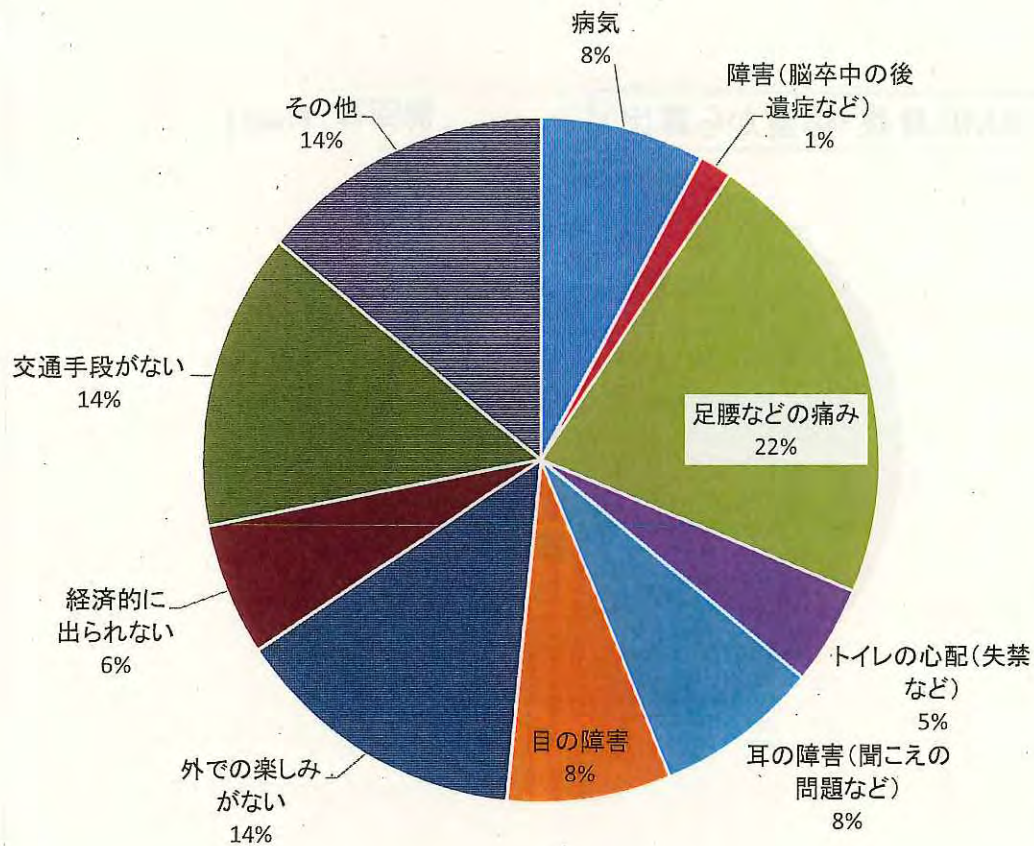
問7⑧ 外出を控えているか

【〇は1つ (%)】



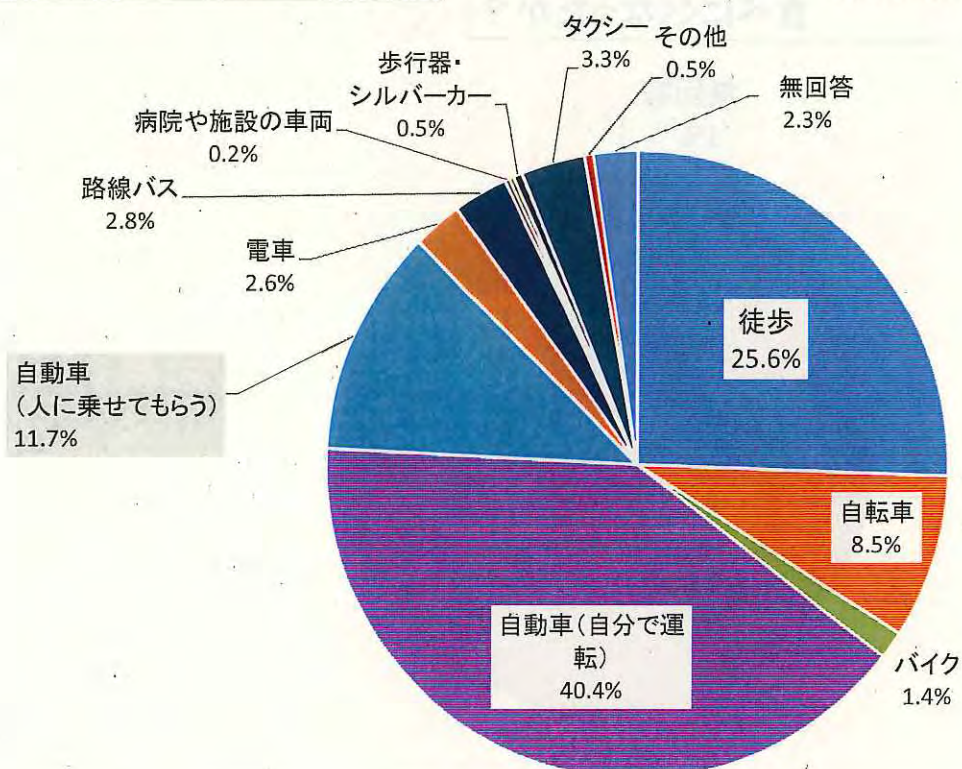
問7⑧-1 外出を控えている理由

【複数回答 (%)】



問7⑨ 外出する際の移動手段

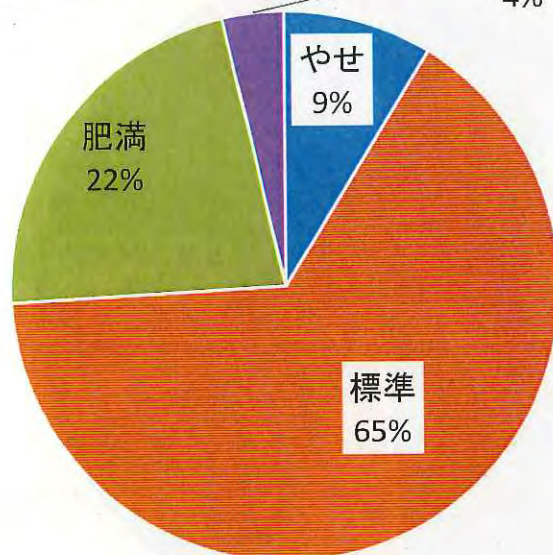
【複数回答 (%)】



3. 食べることについて

問8① BMI(身長・体重から算出)

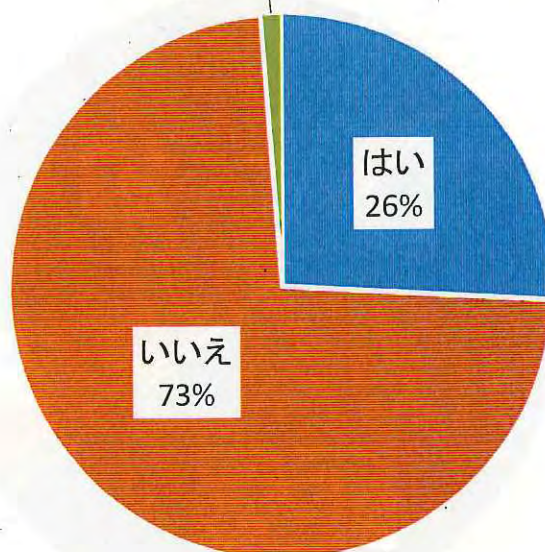
無回答 【(%)】
4%



問8③ 半年前に比べて固いものが
食べにくくなったか？

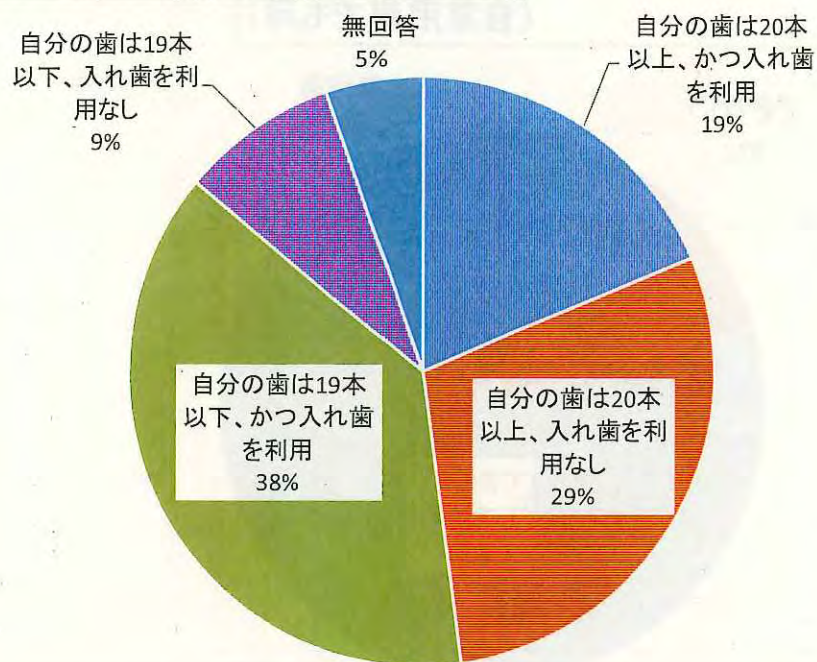
【〇は1つ (%)】

無回答
1%



問8⑦ 歯の数と入れ歯の利用状況

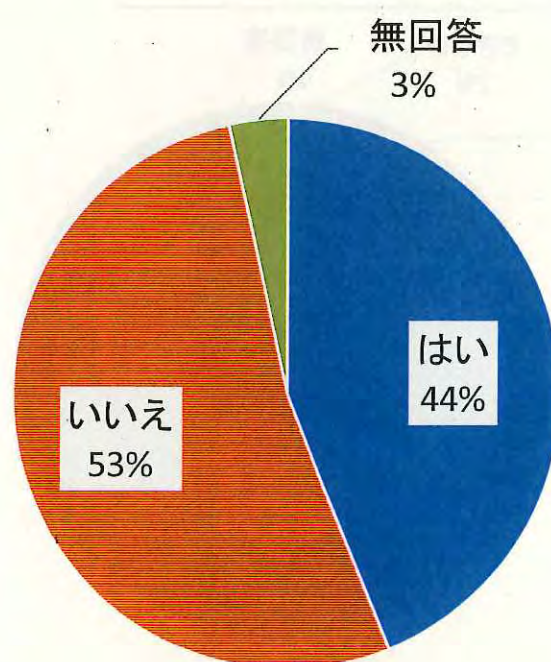
【〇は1つ (%)】



4. 毎日の生活について

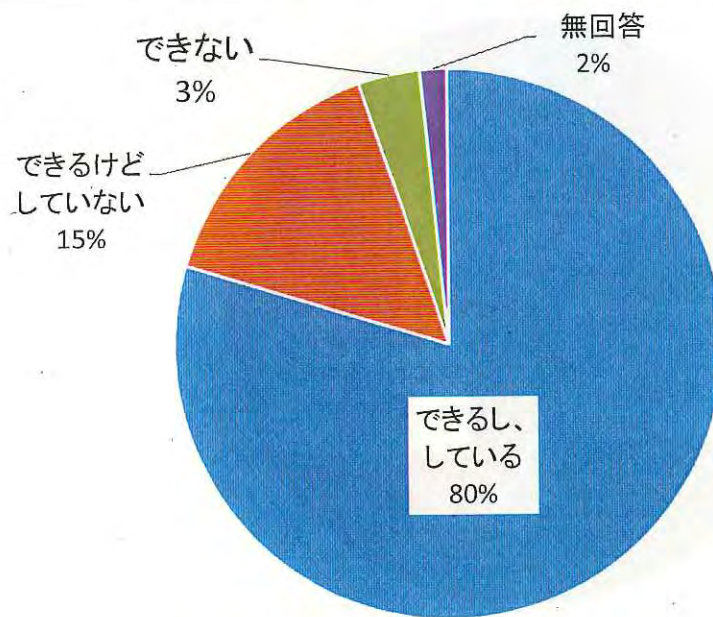
問10① 物忘れが多いと感じるか

【〇は1つ (%)】



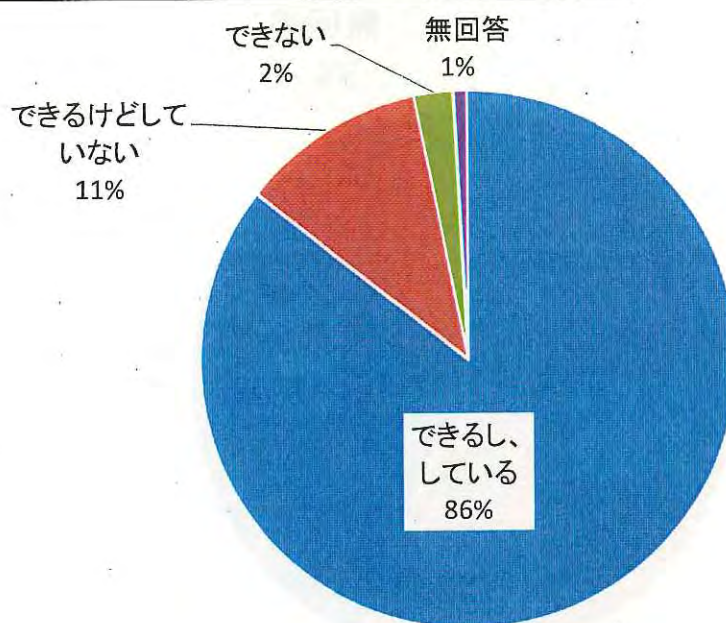
問11① バスや電車で一人で外出しているか
(自家用車でも可)

【〇は1つ (％)】



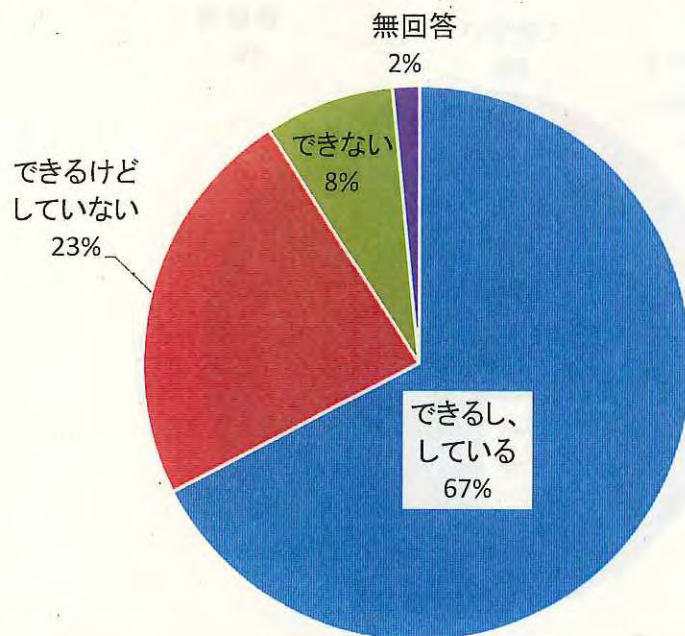
問11② 自分で食品・日用品の
買い物をしているか？

【〇は1つ (％)】



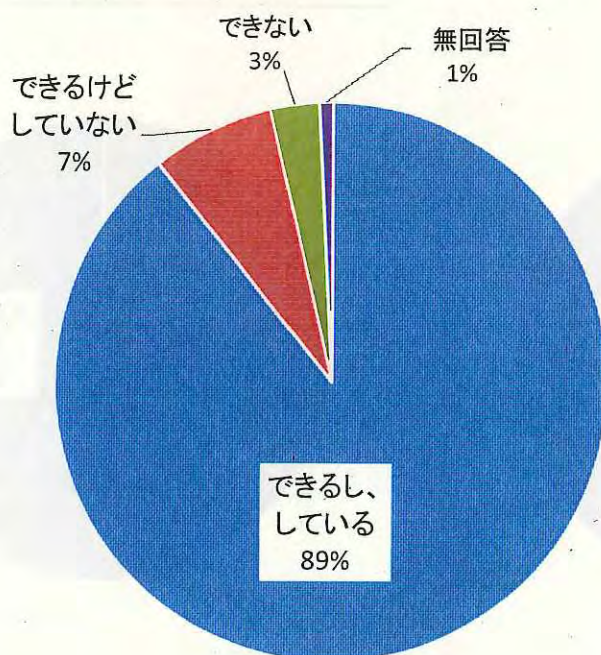
問11③ 自分で食事の用意をしているか

【〇は1つ (%)】



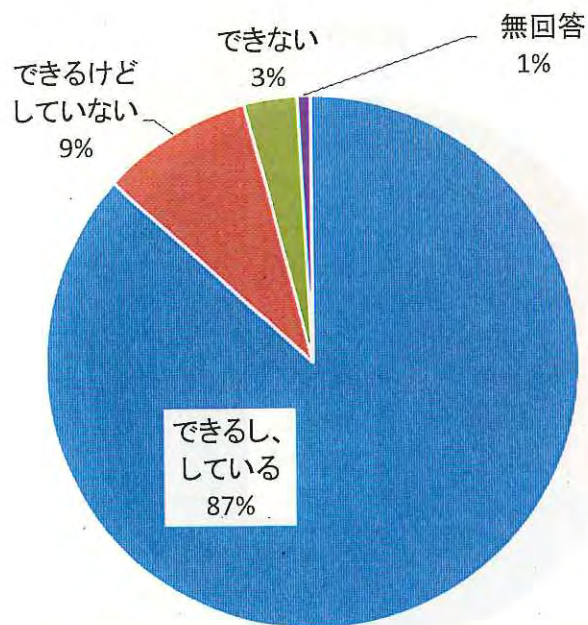
問11④ 自分で請求書の支払いをしているか

【〇は1つ (%)】



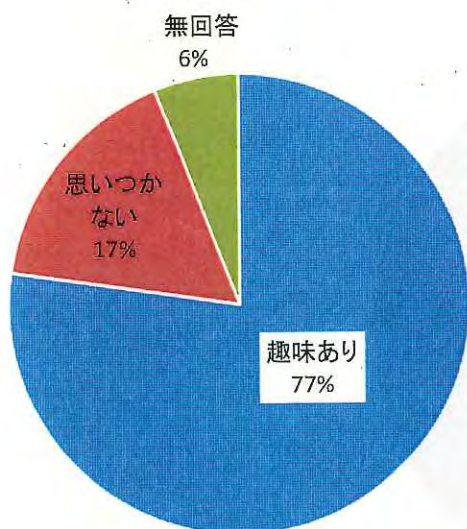
問11⑤ 預貯金の出し入れをしているか

【〇は1つ (%)】



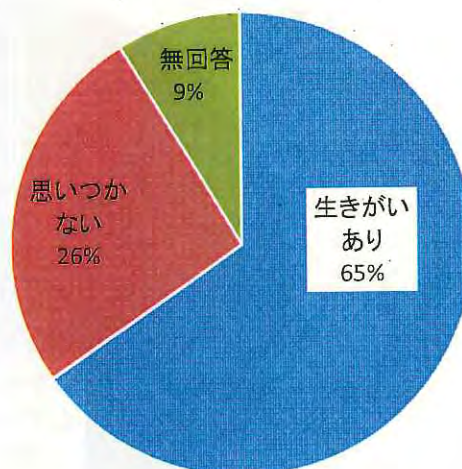
【〇は1つ (%)】

問12⑨ 趣味はあるか



【〇は1つ (%)】

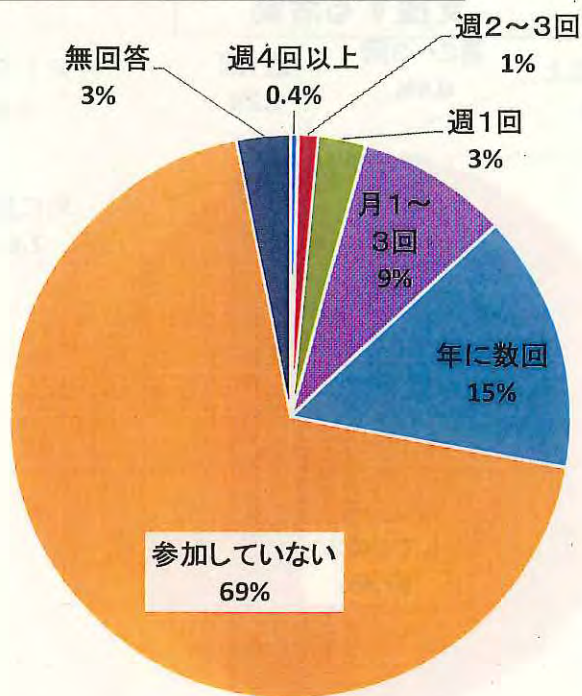
問12⑩ 生きがいはあるか



5.地域での活動について

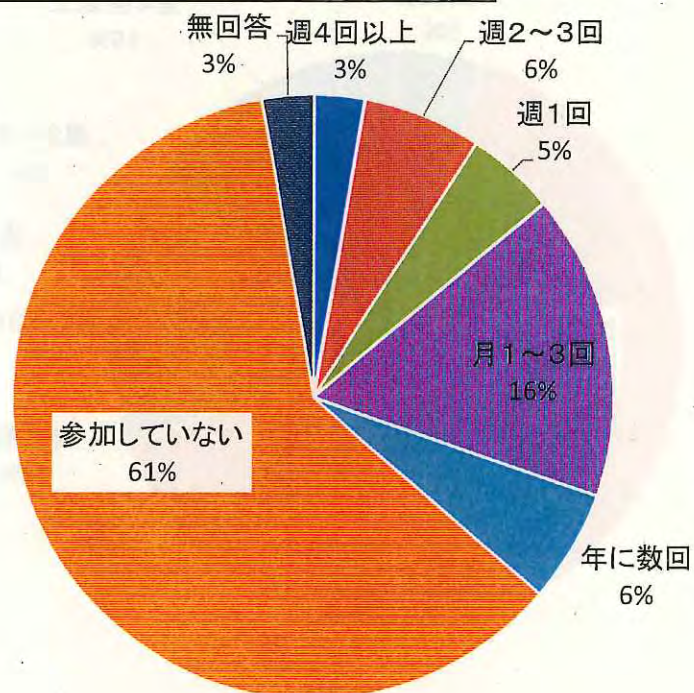
問13 参加頻度①ボランティアのグループ

【〇は1つ (%)】



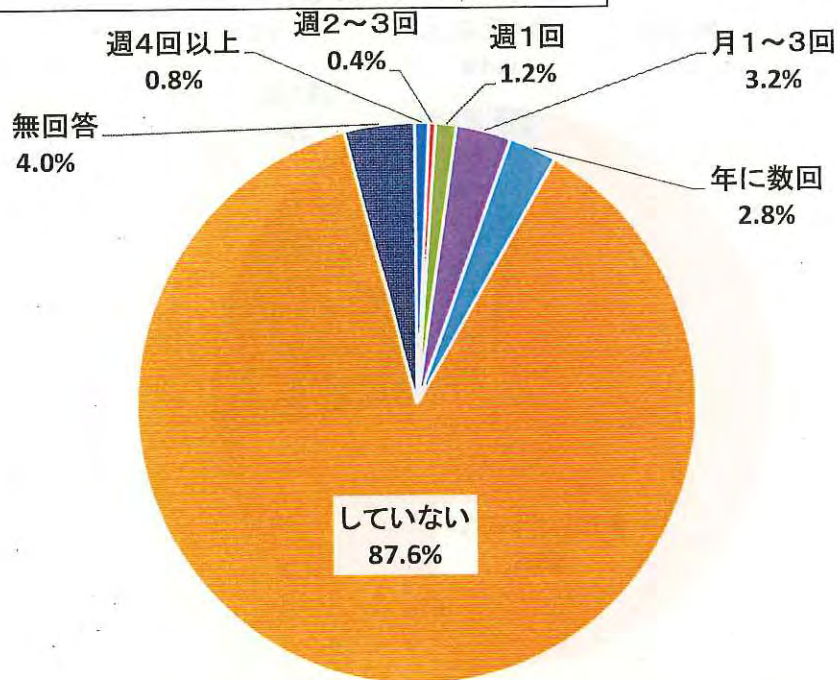
問13 参加頻度②運動やスポーツ関係のグループやクラブへの参加

【〇は1つ (%)】



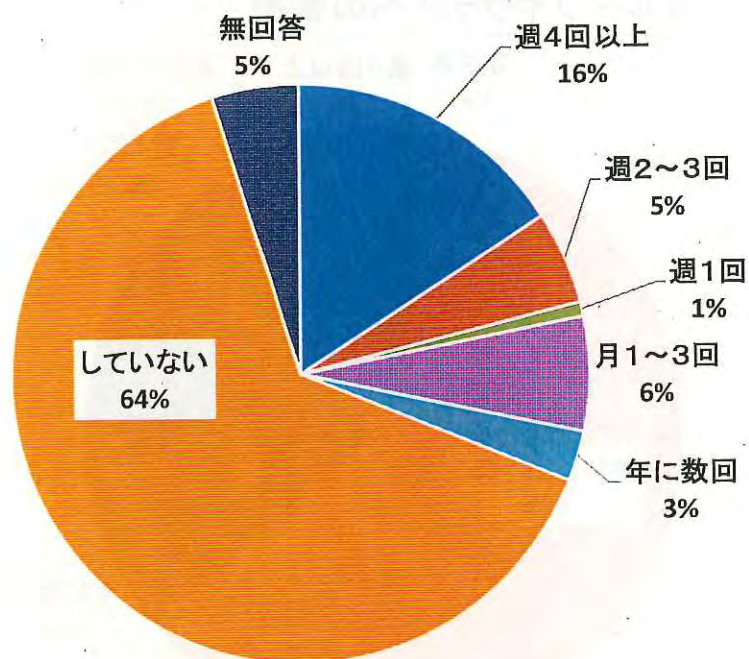
問14 参加頻度①見守りが必要な高齢者を支援する活動

【〇は1つ (%)】



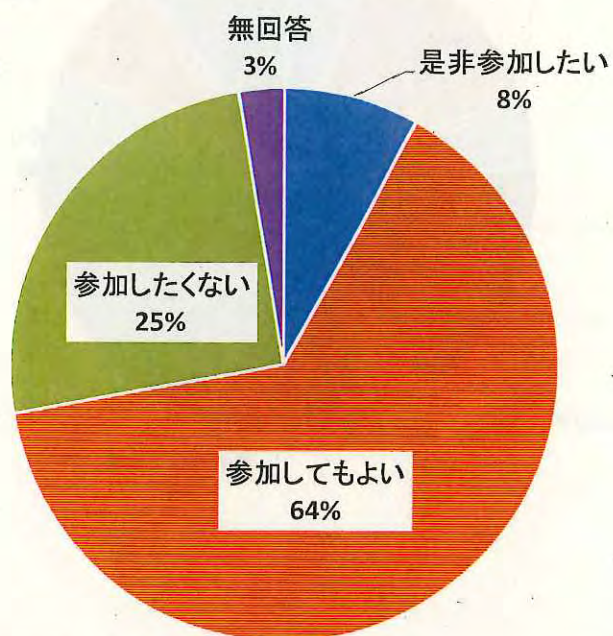
問14 参加頻度⑤ 収入のある仕事

【〇は1つ (%)】



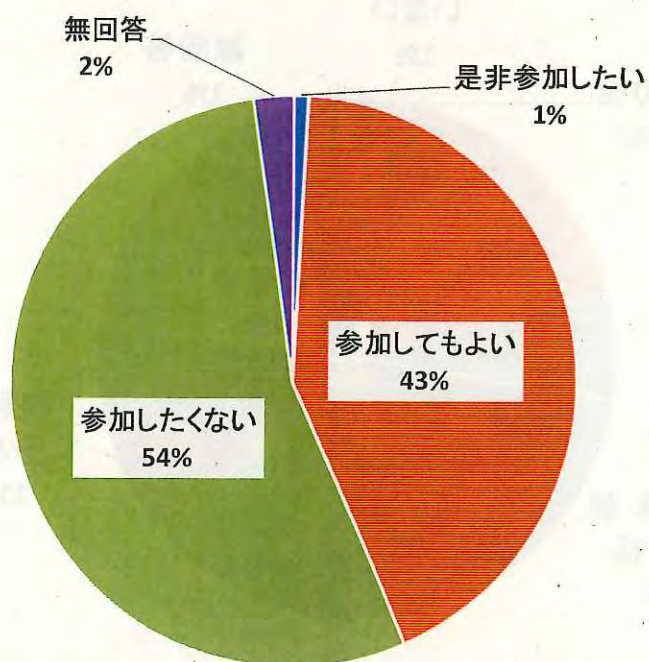
問15 いきいきした地域づくりへの参加意向
(参加者として)

【〇は1つ (%)】



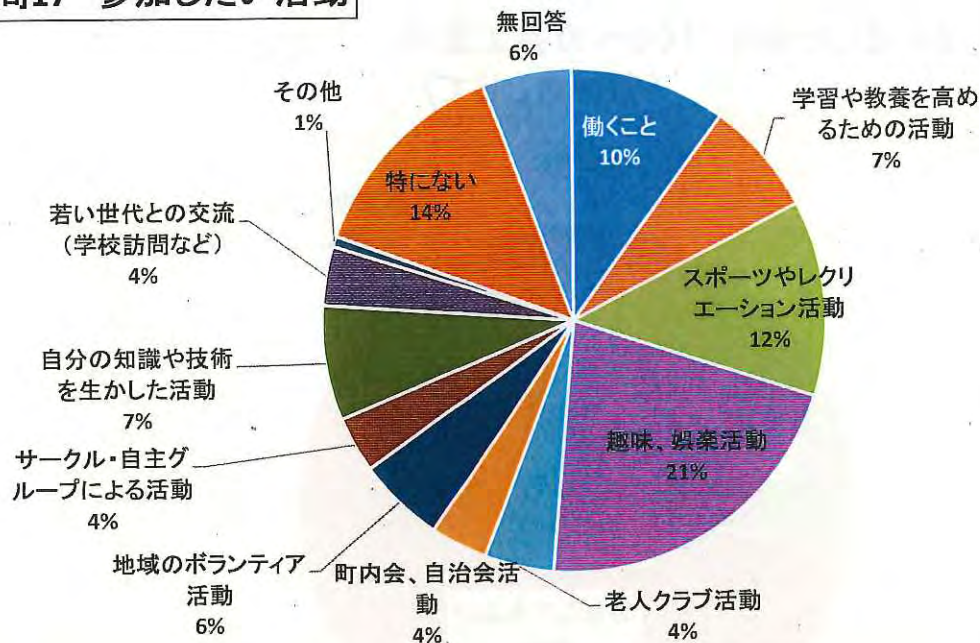
問16 いきいきした地域づくりへの参加意向
(企画・運営(お世話役)として)

【〇は1つ (%)】



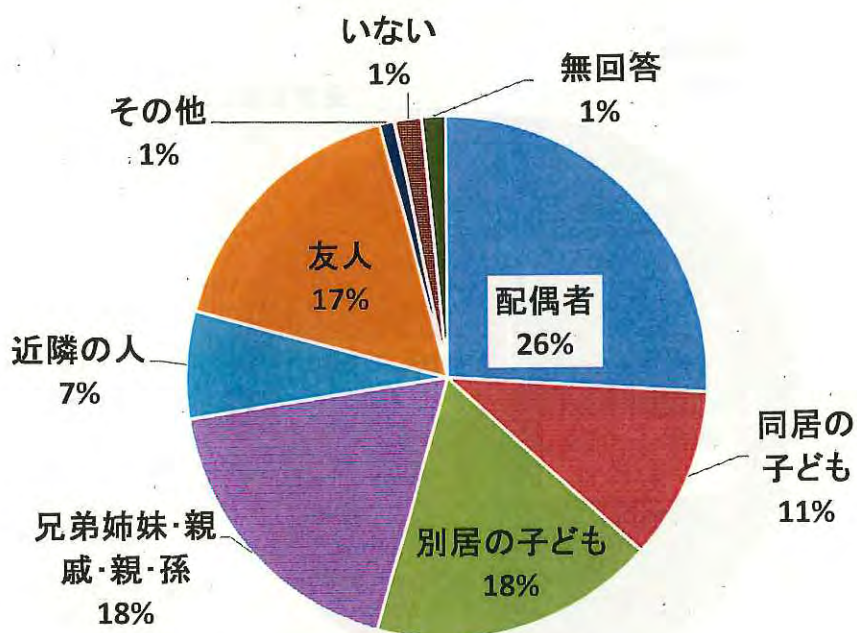
問17 参加したい活動

【複数回答 (%)】



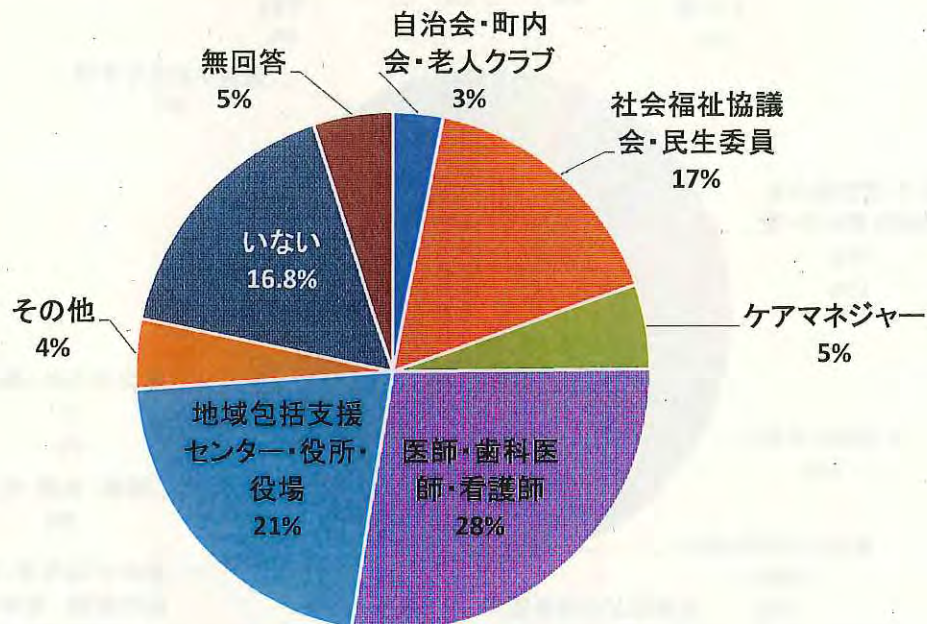
6. 助け合いについて

問18① 自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人【複数回答 (%)】



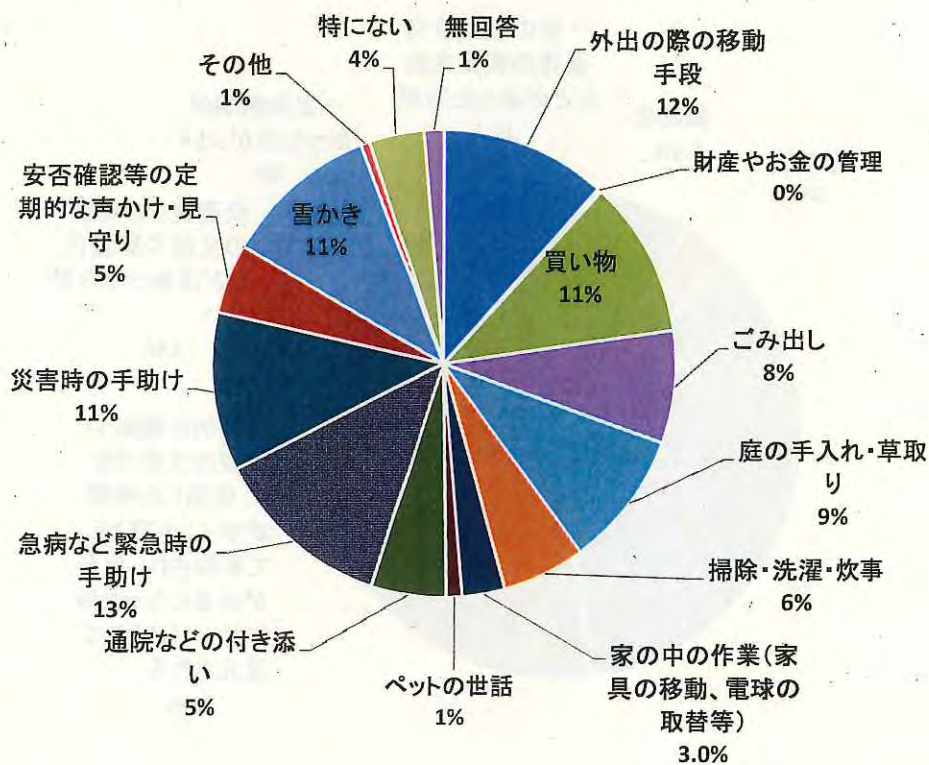
問19 家族や友人・知人以外で、
何かあったときに相談する相手

【複数回答 (%)】

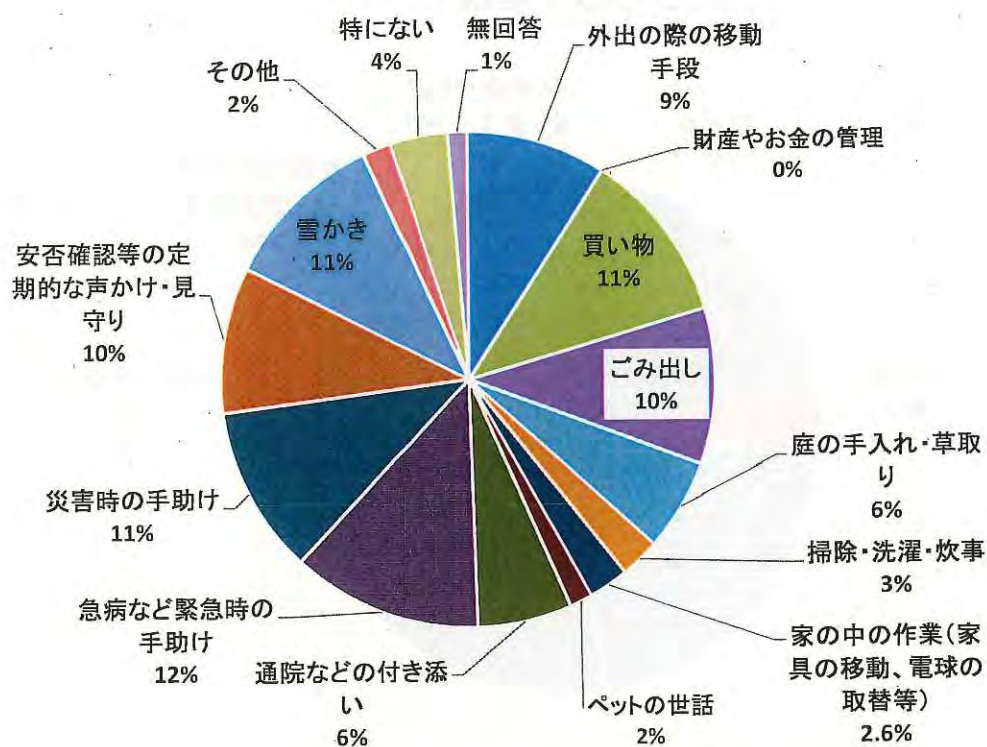


問23 日常生活上の支援が必要になったとき、
地域の人にしてほしい支援

【複数回答 (%)】

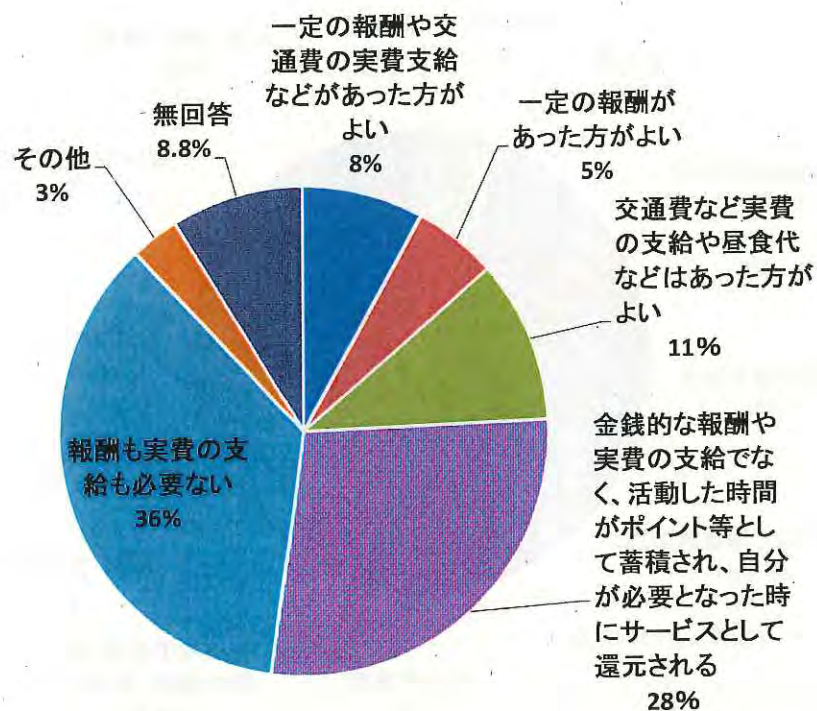


問24 とおり近所に、高齢や病気・障害等で困っている家庭があった場合、できる支援 【複数回答 (%)】



問25 支援を行う場合、報酬や費用(実費)について

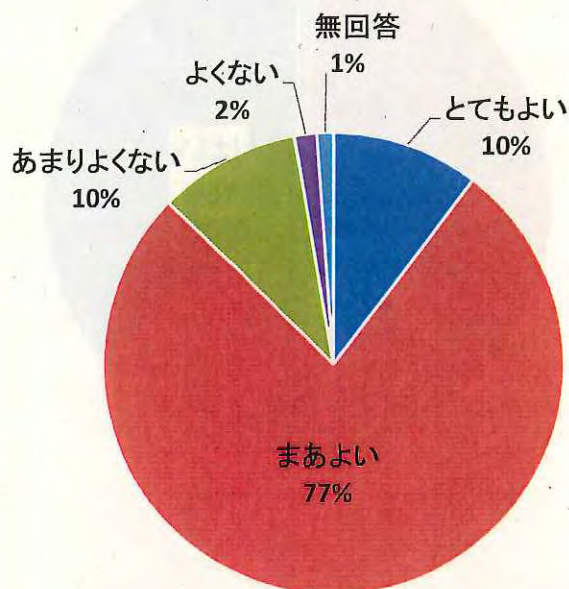
【〇は1つ (%)】



7.健康・介護予防について

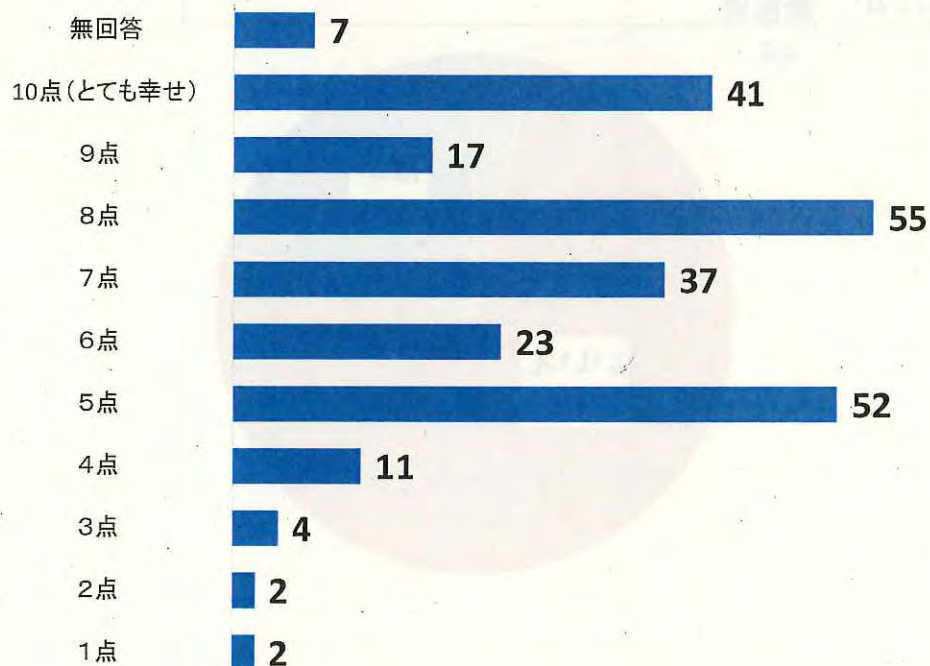
問26 現在の健康状態

【〇は1つ (%)】

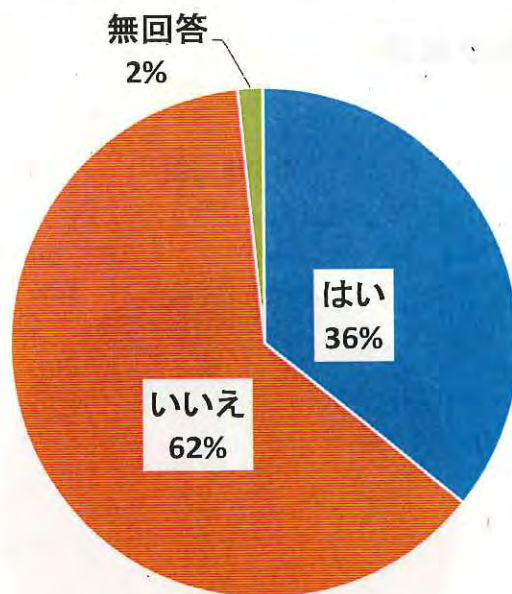


問27 幸福度

【〇は点数に1つ (人)】



問28 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか 【〇は1つ (%)】

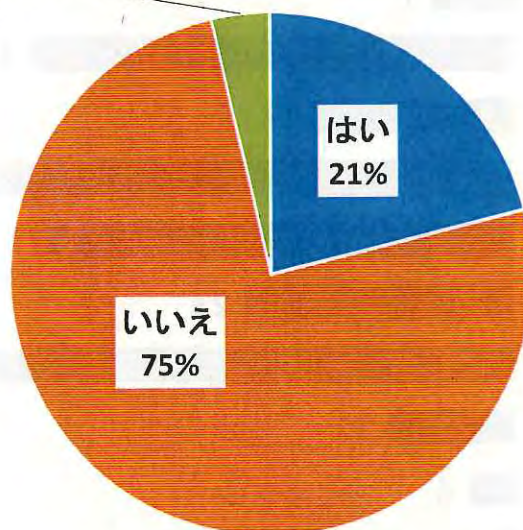


【〇は1つ (%)】

問29 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

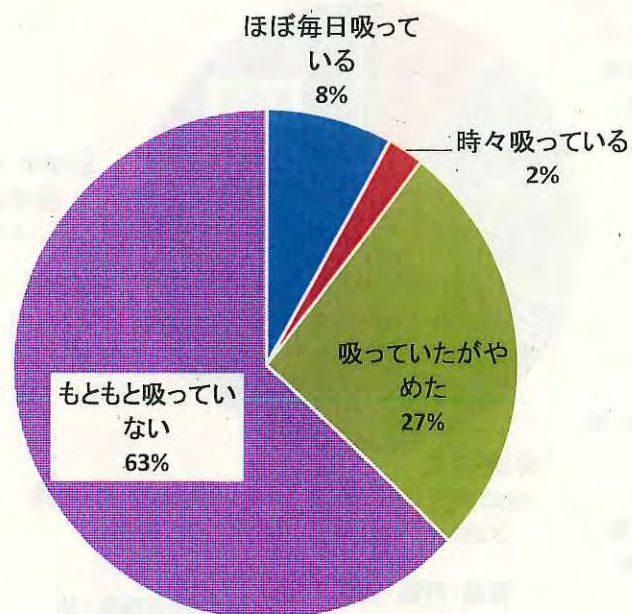
無回答

4%



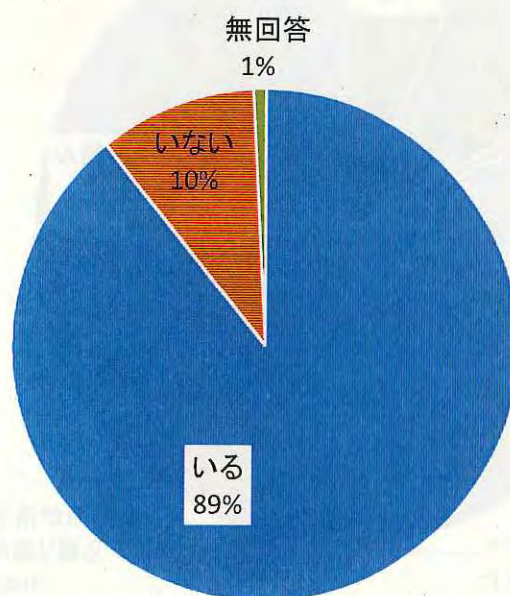
問31 喫煙状況

【〇は1つ (%)】



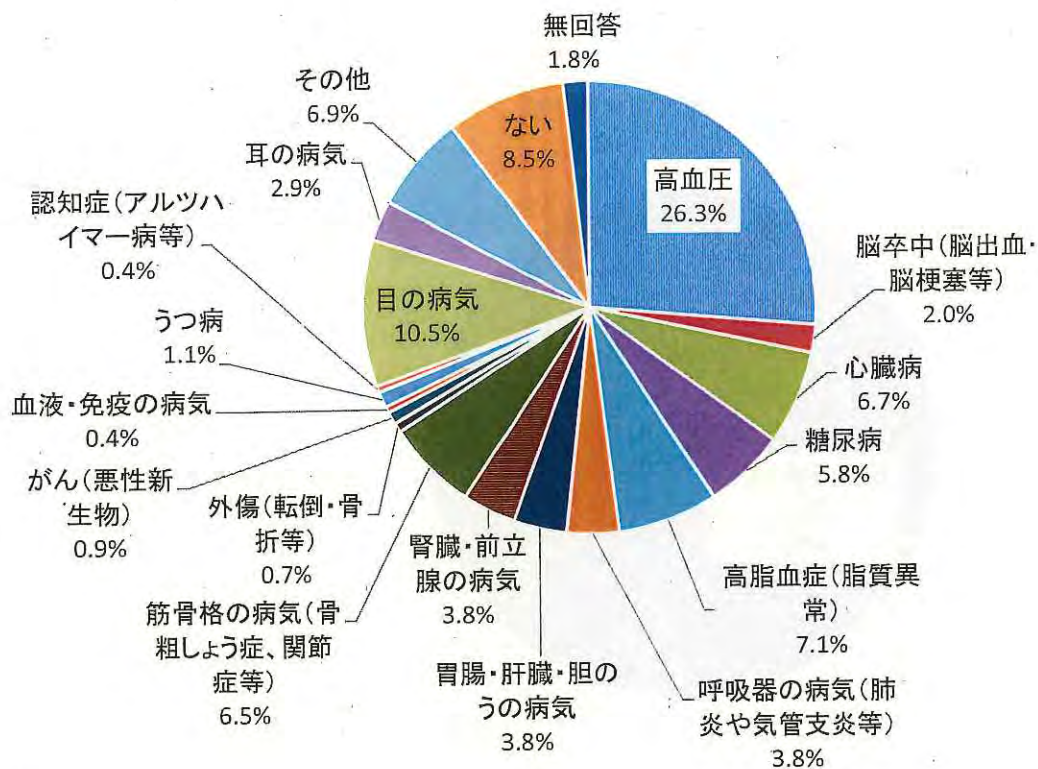
問32 かかりつけ医の有無

【〇は1つ (%)】



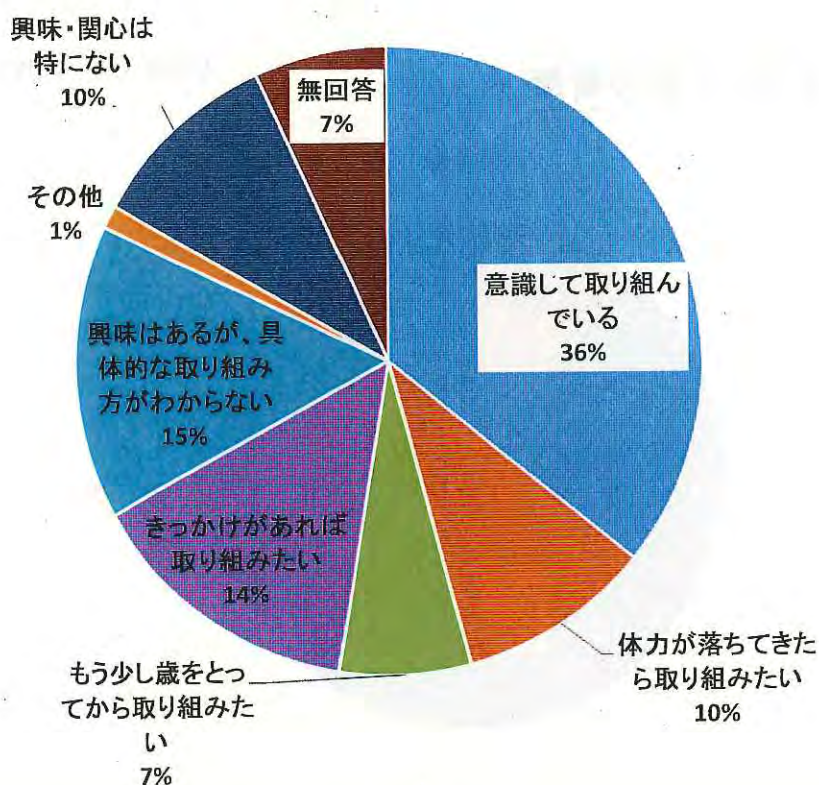
問33 現在治療中、または後遺症のある病気

【複数回答 (%)】



問35 介護予防への取り組み状況

【〇は1つ (%)】



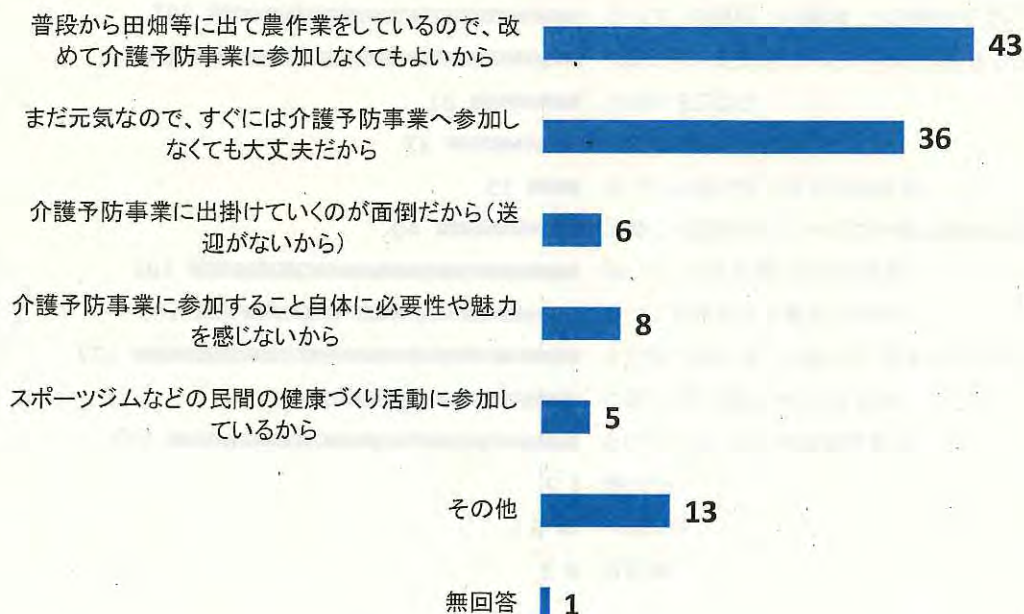
問36 今後参加してみたい介護予防事業

【複数回答 (人)】



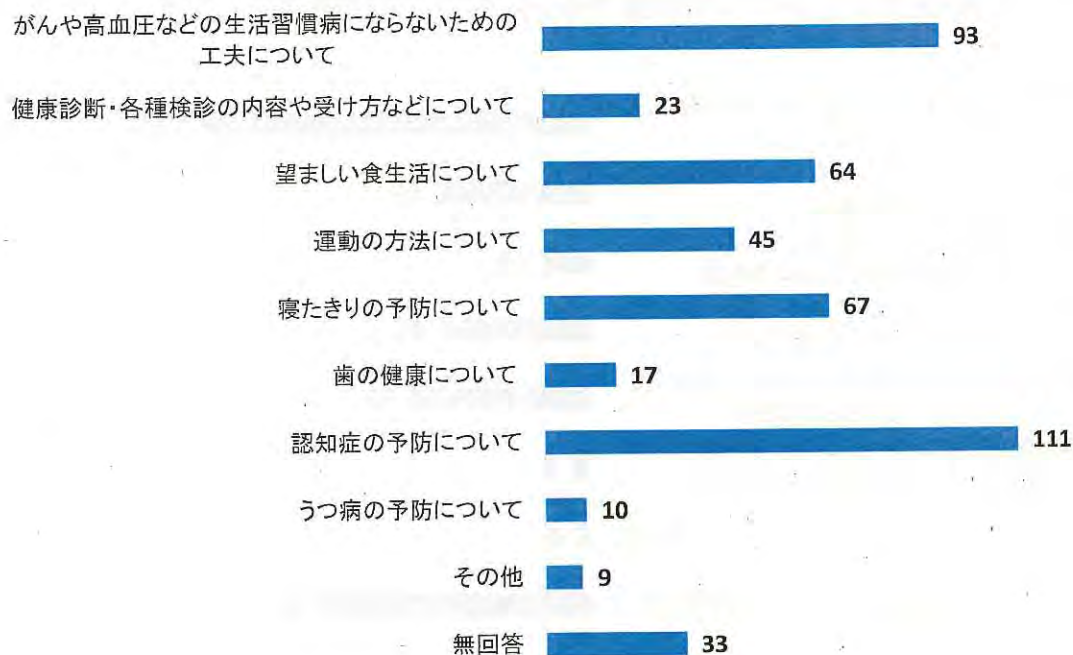
問36-1 参加してみたいことが特にない理由

【複数回答 (人)】



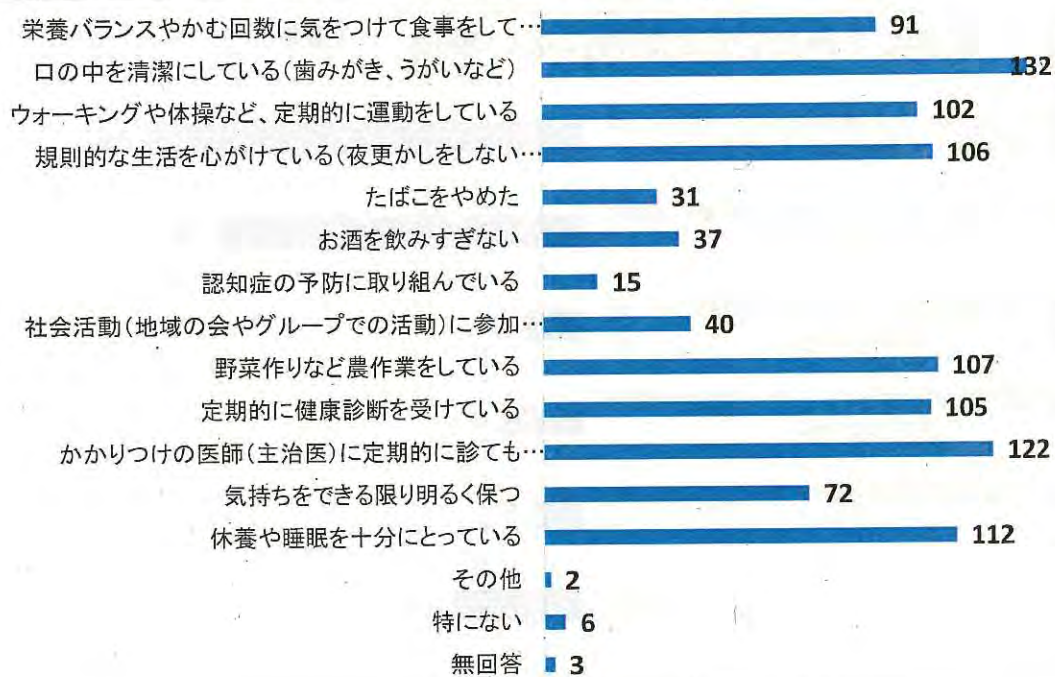
問37 健康について知りたいこと

【〇3つまで (人)】



問38 普段から健康や介護予防のために 気をつけていること

【複数回答 (人)】



問38-1 取り組むこととなった主なきっかけ

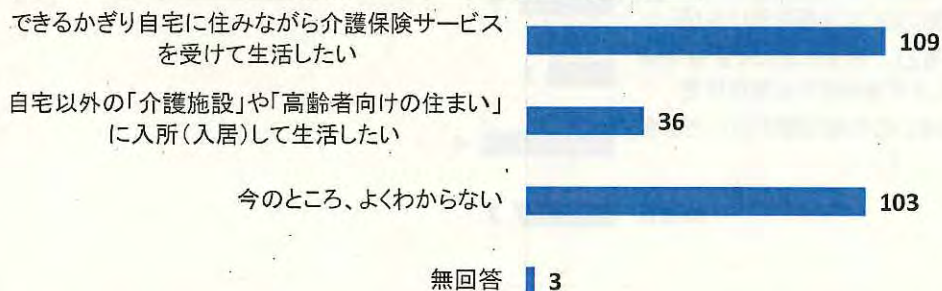
【複数回答 (人)】



8. 希望する介護サービスについて

問39 あなたに介護が必要となった場合、 介護を受けたい場所

【〇1つ (人)】



問39-1 自宅で介護保険サービスを利用したい理由

【〇1つ (人)】



【複数回答 (人)】

問39-3 施設等への入所(入居)を希望する理由



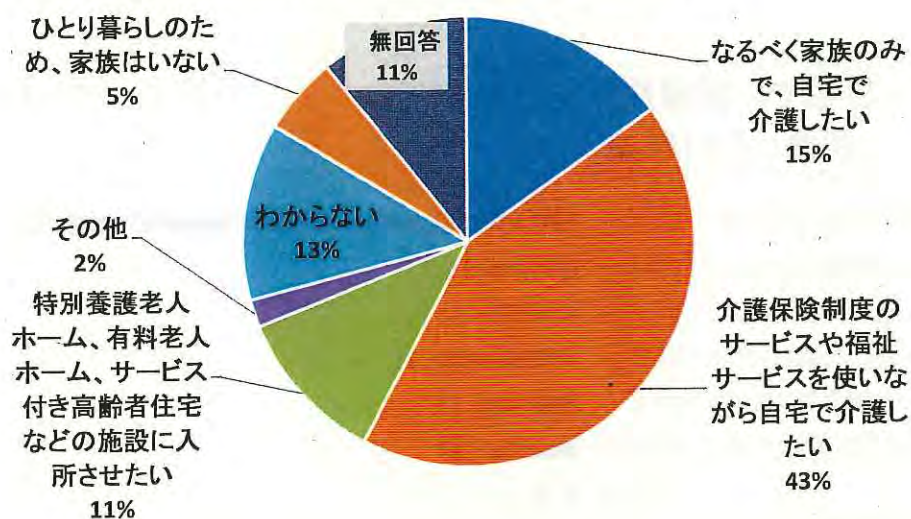
【〇1つ (人)】

問39-4 もっとも希望する「施設」や「住まい」の形態



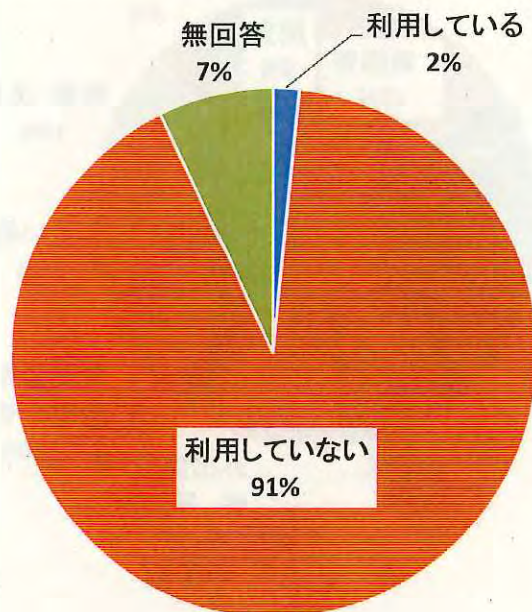
問40 家族に介護が必要となった場合、介護したい場所

【〇は1つ (%)】



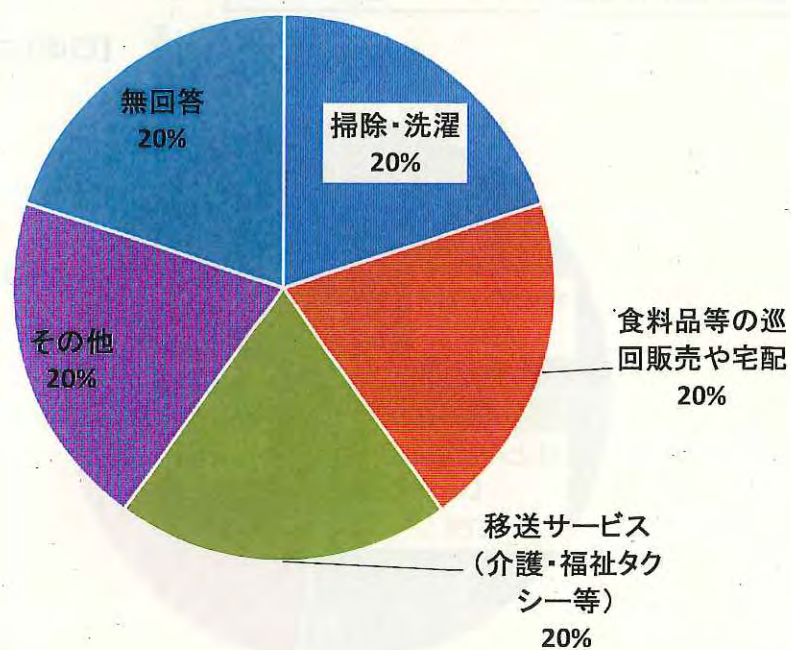
問41 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

【〇は1つ (%)】



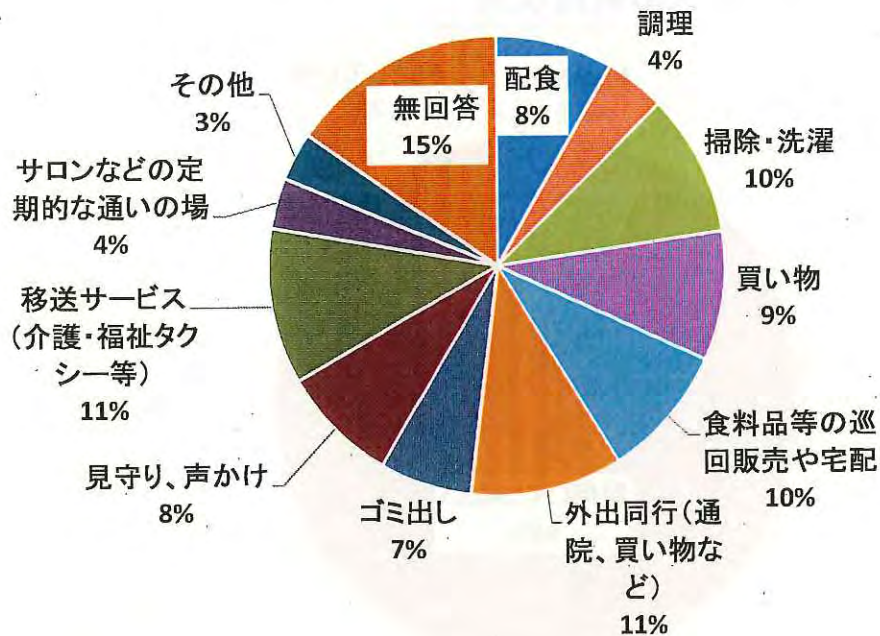
問41-1 利用している支援・サービス

【複数回答 (%)】



問42 今後の自宅での生活の継続に必要と
感じる支援・サービス

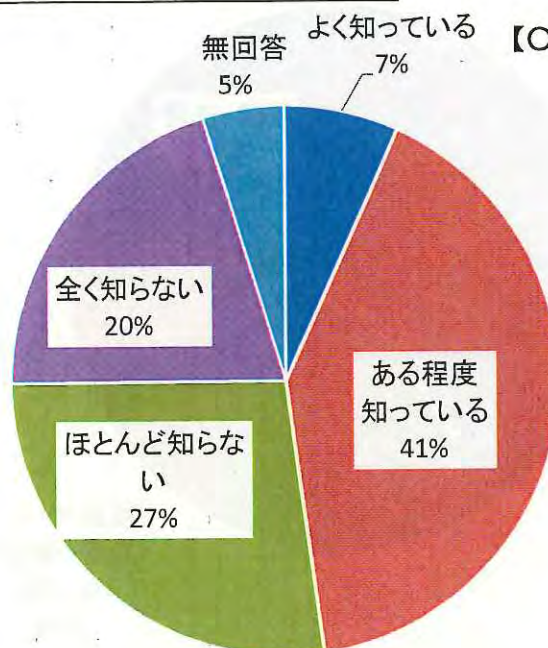
【複数回答 (%)】



9.地域包括支援センターについて

問43 地域包括支援センターの認知状況

【〇は1つ (%)】



問44 今後、地域包括支援センターに
力を入れてほしい事業

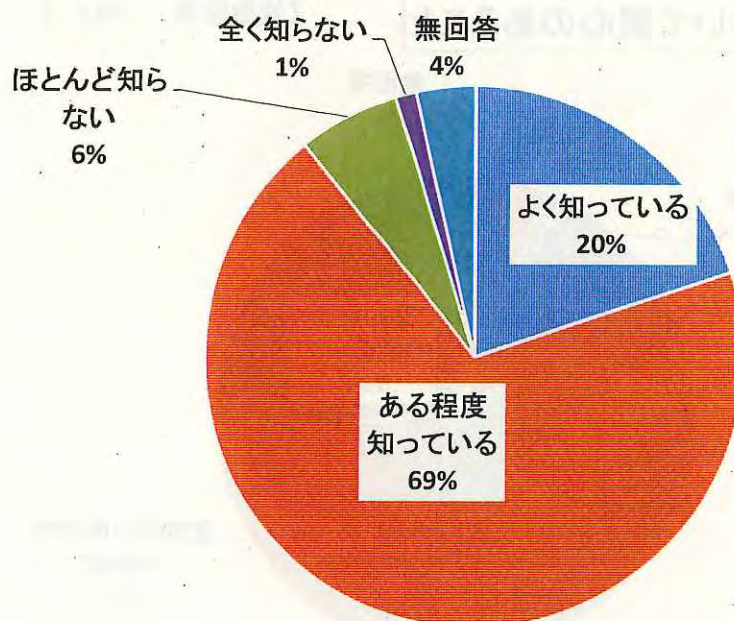
【〇3つまで (人)】



10. 認知症について

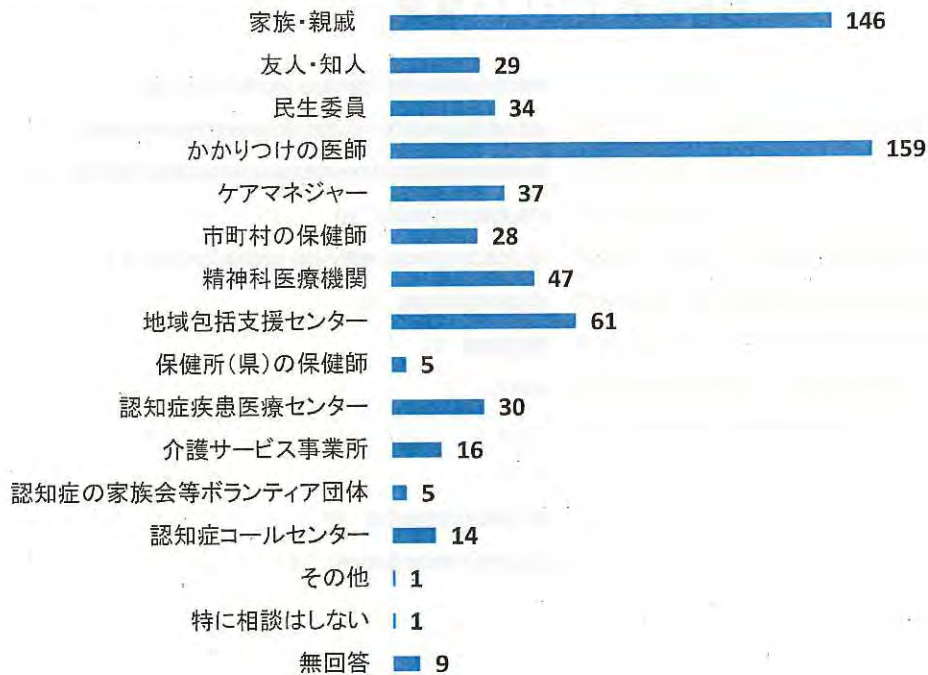
問45 認知症という病気の認知状況

【〇は1つ (%)】



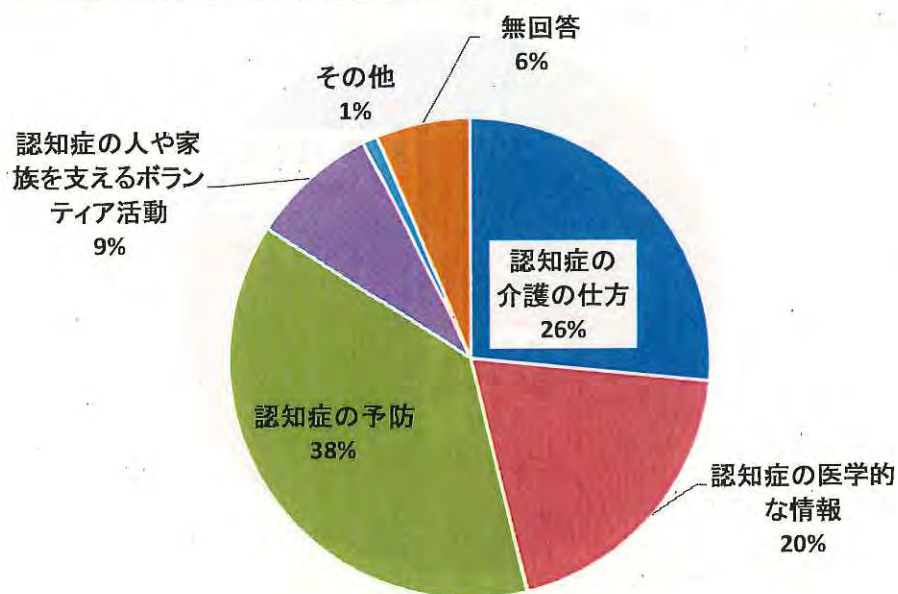
【複数回答 (人)】

問46 身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先



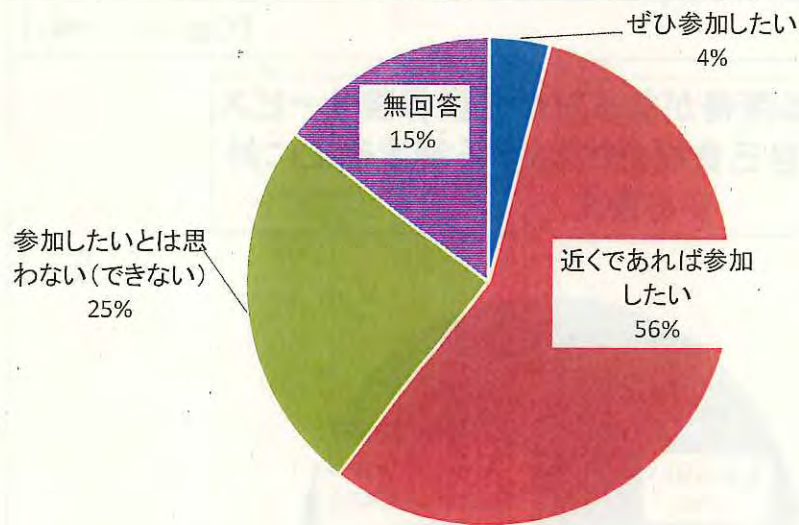
問47 認知症について関心のあること

【複数回答 (%)】



【〇は1つ (％)】

問48 認知症サポーター養成講座への参加意向



問49 充実すれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができると思うこと

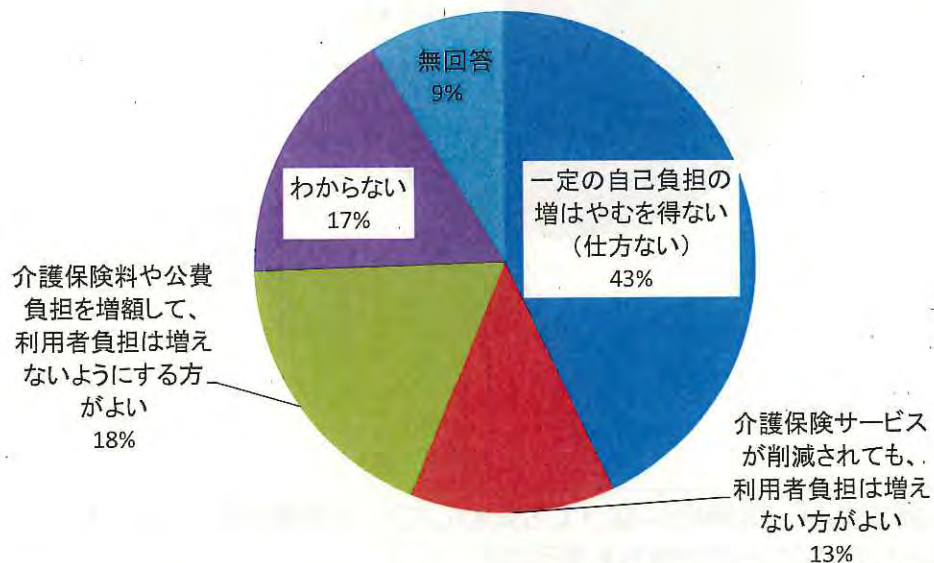
【複数回答 (人)】



11.高齢者施策について

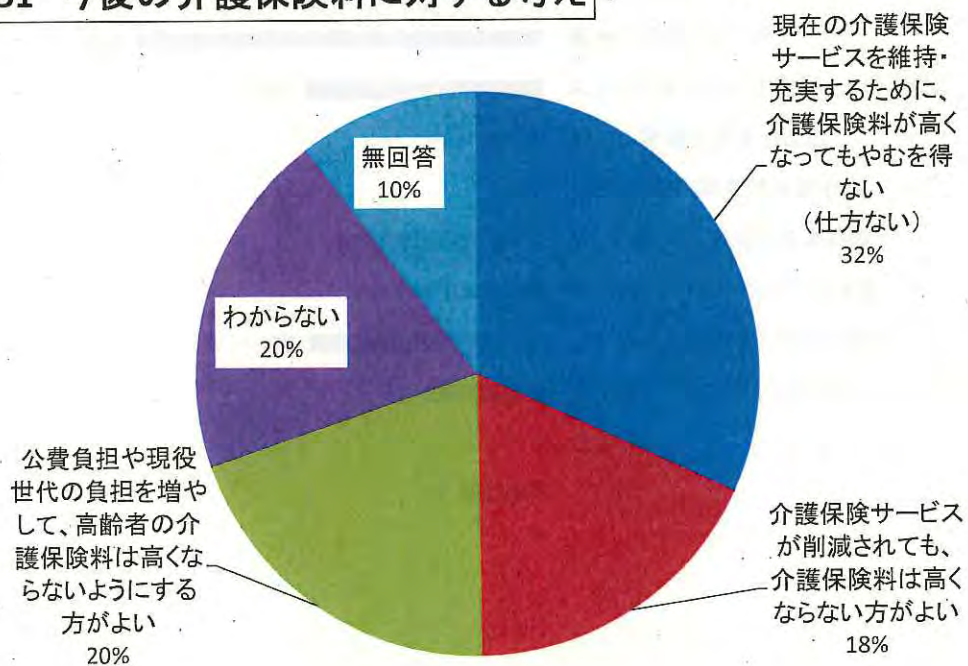
【〇は1つ (%)】

問50 一定以上の所得がある方が介護保険サービスを利用する際の自己負担を2割とする制度改正に対する考え



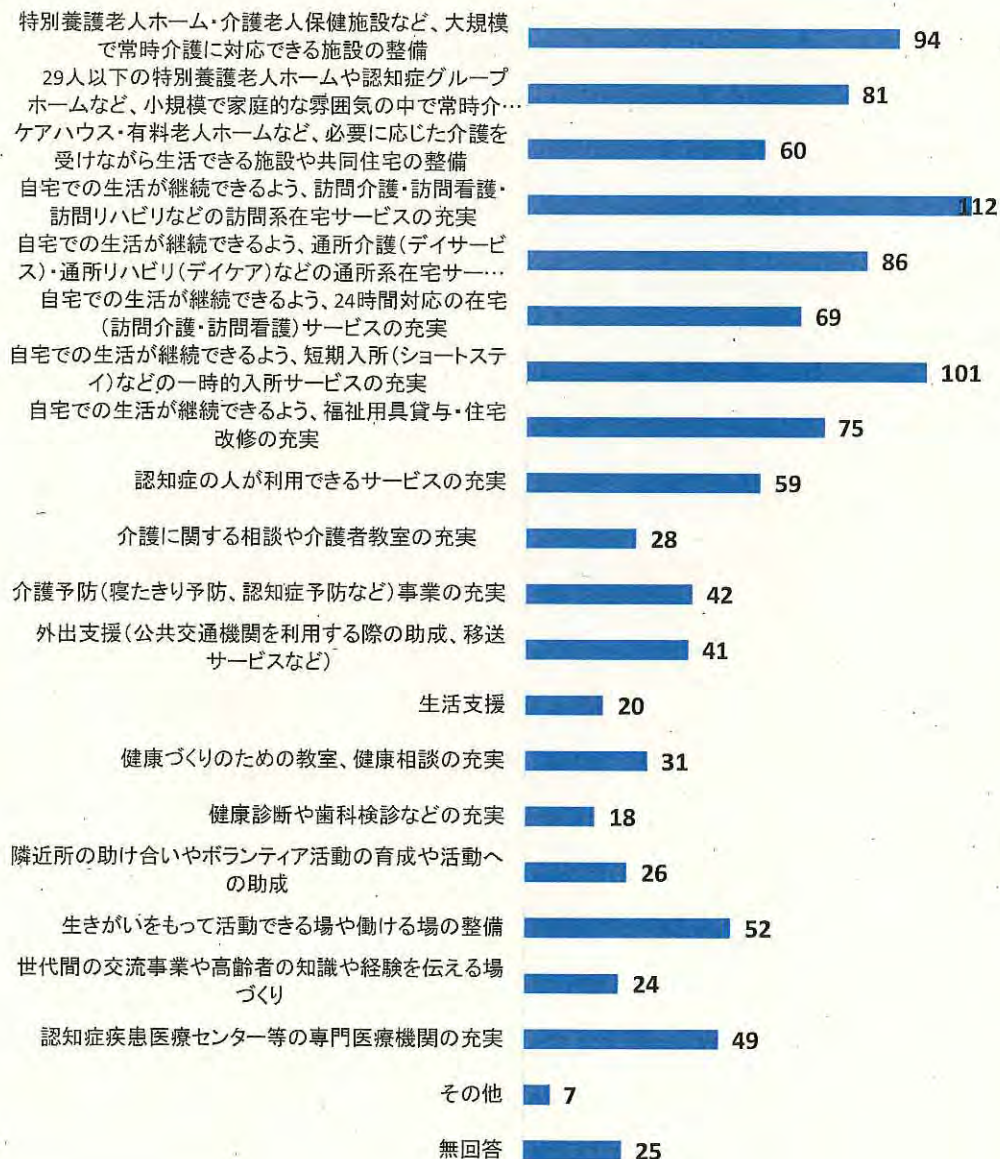
問51 今後の介護保険料に対する考え

【〇は1つ (%)】



問52 今後、介護や高齢者に必要な施策

【複数回答 (人)】



高齢者実態調査結果抜粋

(要支援・要介護認定者)

●平成 28 年 12 月実施

●発送数：1,900 通

●回収数：963 通 (回収率 50.7%)

(調査対象者)

要介護・要支援の認定者で、特別養護老人ホーム等の施設入所者を

除く被保険者 3,884 人から 1,900 人を無作為抽出。

からだを動かすことについて

(人)

Q.運動や外出の状況について

	○は1つずつ	はい	いいえ
1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	7	67
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	22	54
3	15分くらい続けて歩いていますか	26	48
4	過去1年間に転んだ経験はありますか	45	32
5	転倒に対する不安は大きいですか	72	5
6	週に1回以上は外出していますか	54	22
7	外出を控えていますか	50	28



(要支援1) Q.外出を控えているに「はい」と答えた方

	外出を控えている理由は？(複数回答)	回答数
1	病気	13
2	障害(脳卒中の後遺症など)	6
3	足腰などの痛み	28
4	トイレの心配(失禁など)	11
5	耳の障害(聞こえの問題など)	23
6	目の障害	6
7	外での楽しみがない	9
8	経済的に出られない	3
9	交通手段がない	8
10	その他	9

Q.運動や外出の状況について

	○は1つずつ	はい	いいえ
1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	5	93
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	10	88
3	15分くらい続けて歩いていますか	17	83
4	過去1年間に転んだ経験はありますか	60	41
5	転倒に対する不安は大きいですか	98	3
6	週に1回以上は外出していますか	77	25
7	外出を控えていますか	73	28

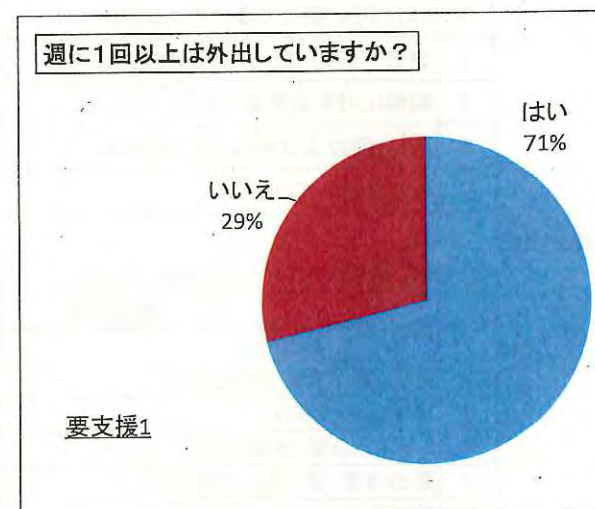
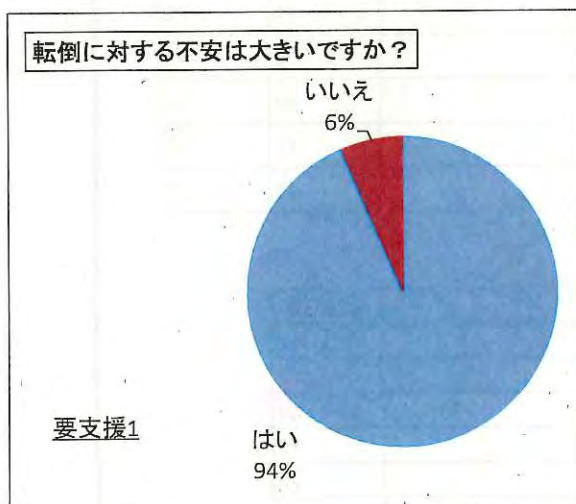
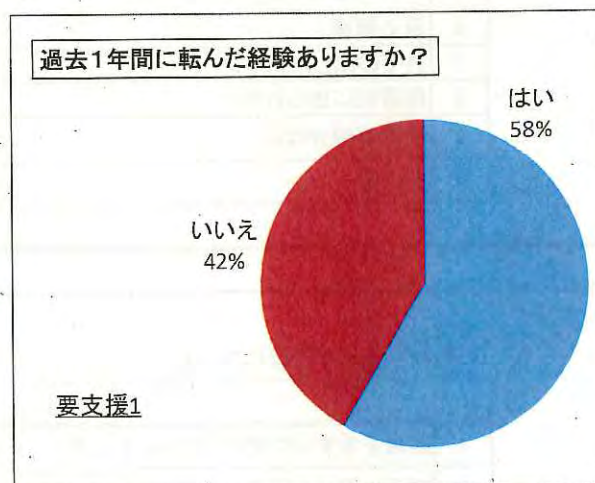
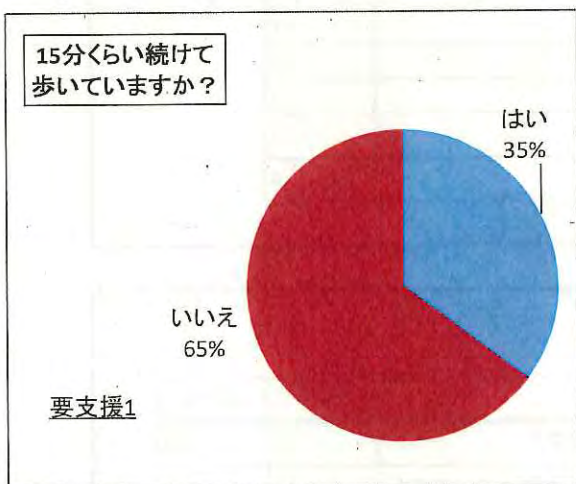
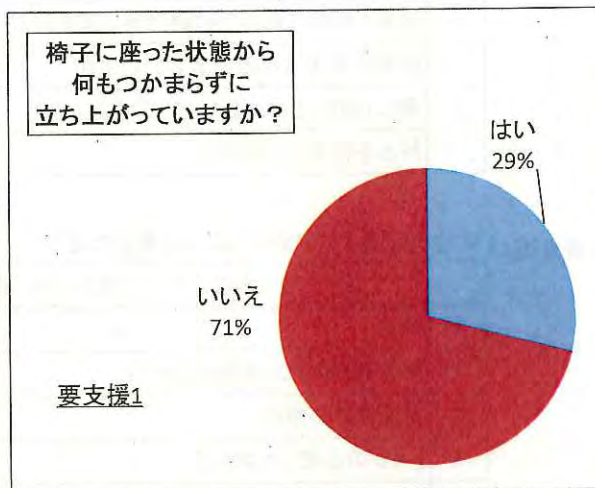
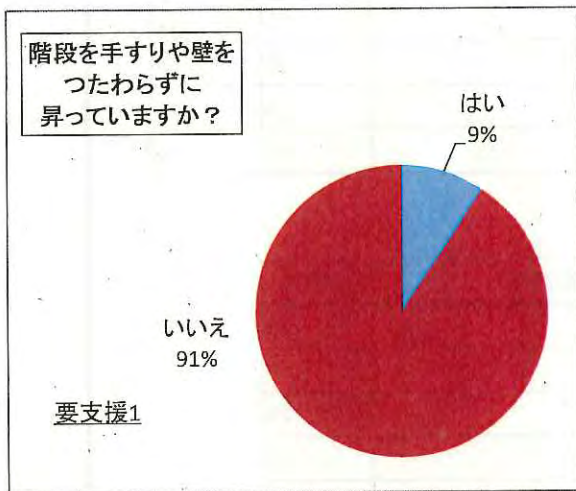


(要支援2)

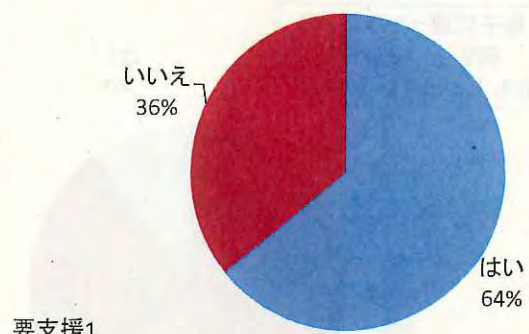
Q.外出を控えているに「はい」と答えた方

	複数回答	回答数
1	病気	16
2	障害(脳卒中の後遺症など)	7
3	足腰などの痛み	54
4	トイレの心配(失禁など)	19
5	耳の障害(聞こえの問題など)	16
6	目の障害	14
7	外での楽しみがない	6
8	経済的に出られない	7
9	交通手段がない	25
10	その他	4

要支援1 集計結果

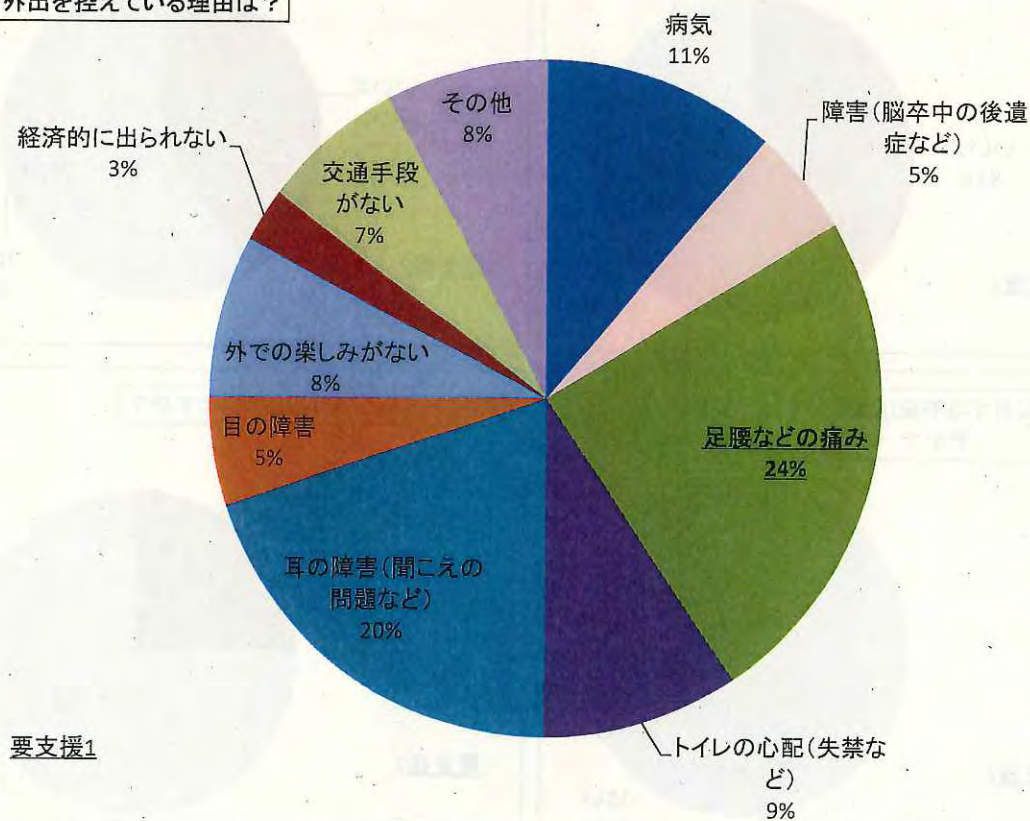


外出を控えていますか？



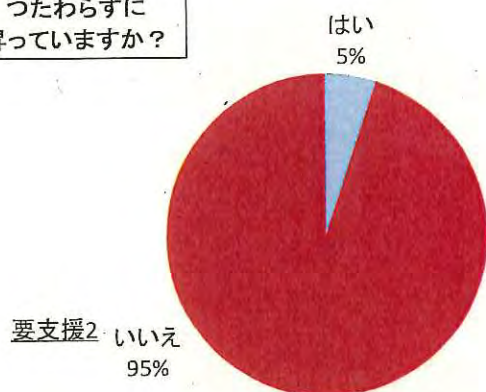
⑦「はい」回答の内訳

外出を控えている理由は？

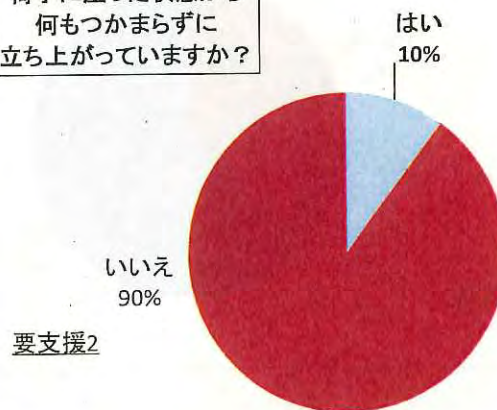


要支援2 集計結果

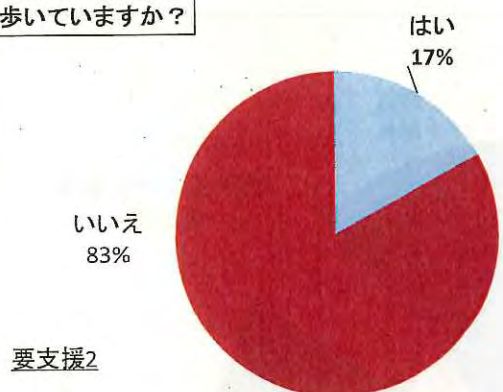
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか？



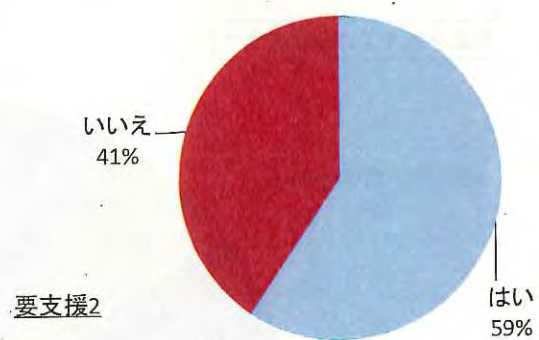
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか？



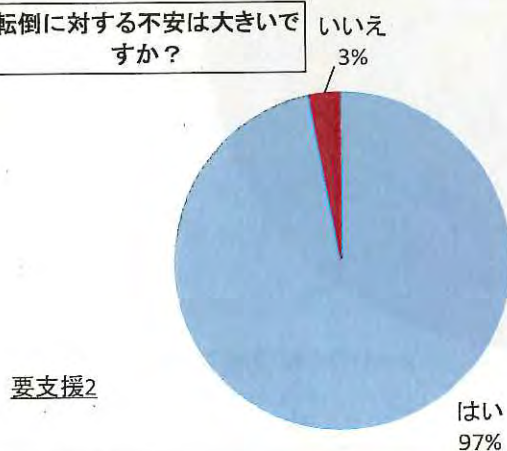
15分くらい続けて歩いていますか？



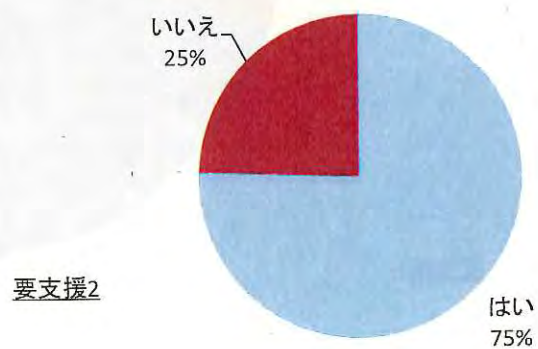
過去1年間に転んだ経験はありますか？



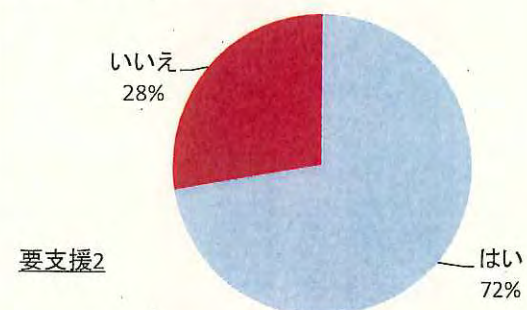
転倒に対する不安は大きいですか？



週に1回以上は外出していますか？



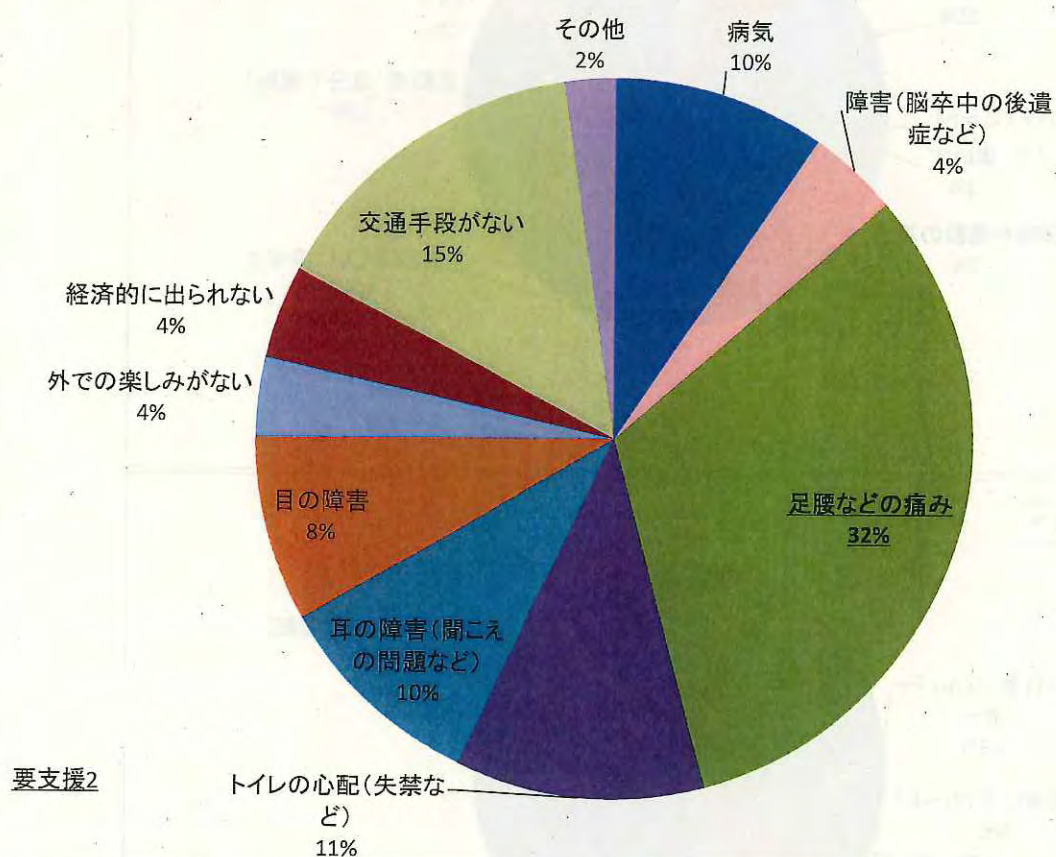
外出を控えていますか？



要支援2

⑦「はい」回答の内訳

外出を控えている理由は？



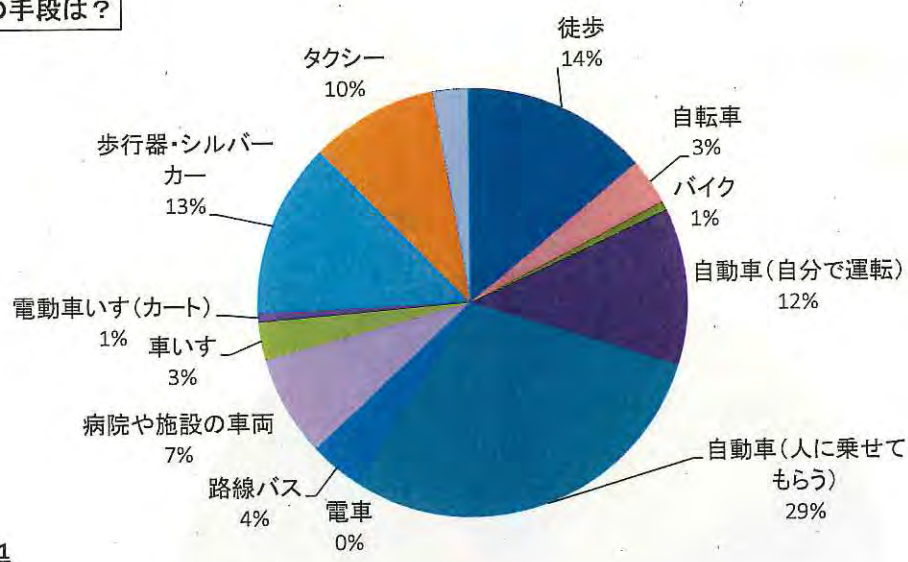
要支援2

からだを動かすことについて

Q.外出する際の移動手段は何ですか？ (人)

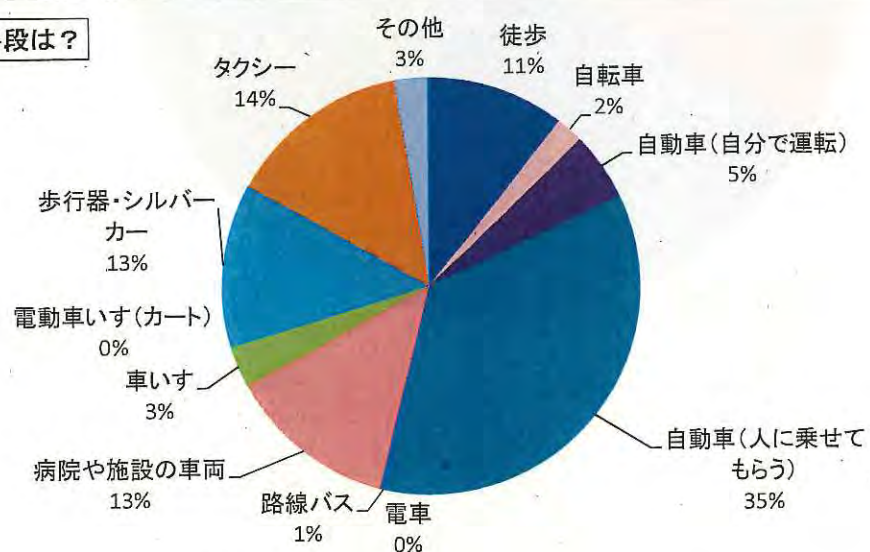
	複数回答方式	要支援1	要支援2
1	徒歩	20	20
2	自転車	5	4
3	バイク	1	0
4	自動車(自分で運転)	17	10
5	自動車(人に乗せてもらう)	42	67
6	電車	0	0
7	路線バス	6	1
8	病院や施設の車両	11	25
9	車いす	4	6
10	電動車いす(カート)	1	0
11	歩行器・シルバーカー	19	24
12	タクシー	14	27
13	その他	4	5

Q.外出の手段は？



要支援1

Q.外出の手段は？

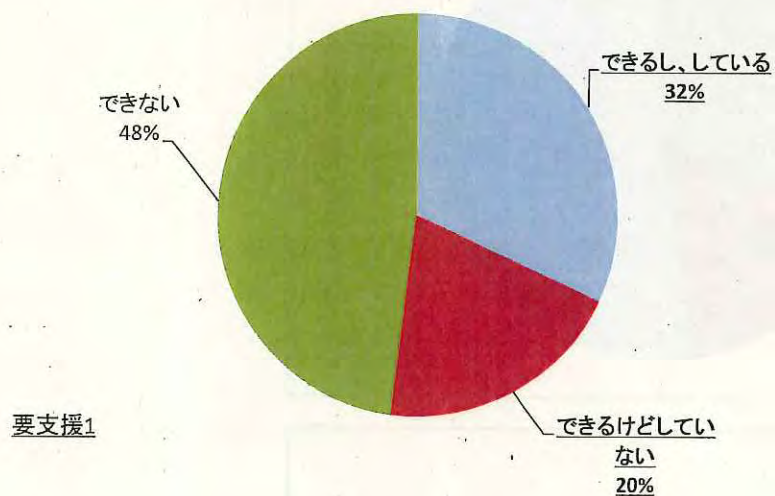
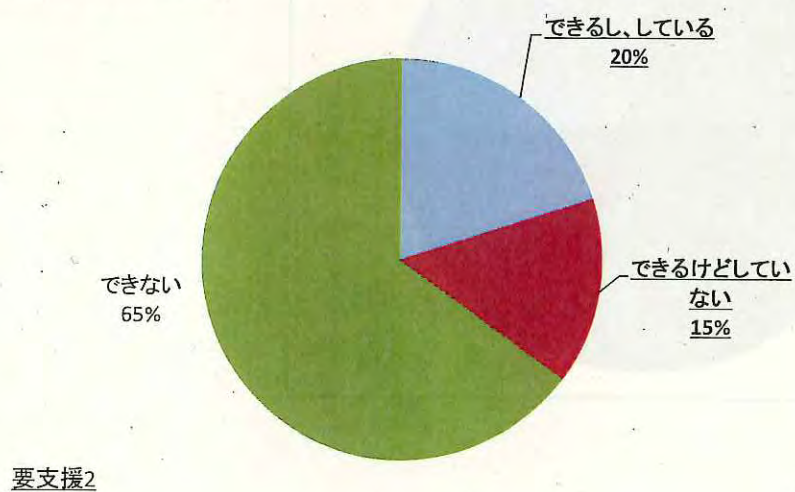


要支援2

毎日の生活について

Q.バスや電車で一人で外出していますか(自家用車でも可) (人)

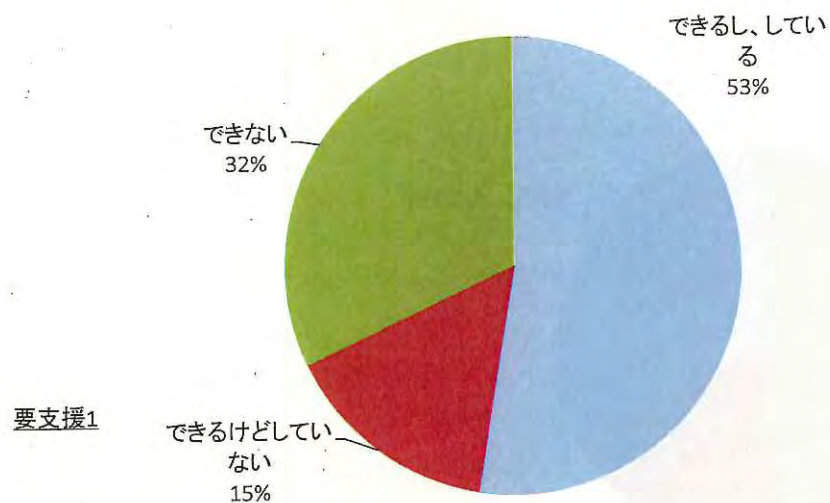
	〇は1つ	要支援1	要支援2
1	できるし、している	24	20
2	できるけどしていない	15	15
3	できない	36	65
	無回答	3	3

Q.バスや電車で一人で
外出していますかQ.バスや電車で一人で
外出していますか

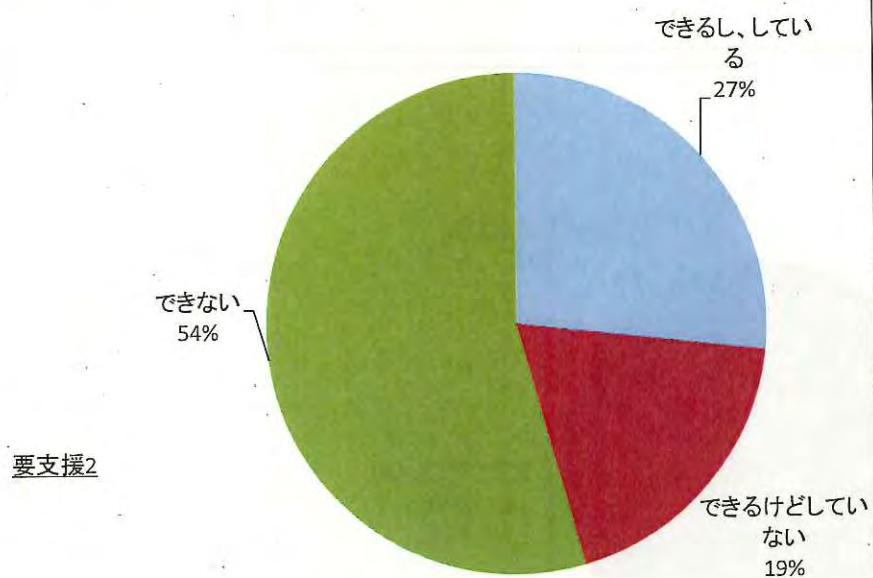
Q.自分で食品・日用品の買い物をしていますか (人)

	〇は1つ	要支援1	要支援2
1	できるし、している	41	27
2	できるけどしていない	12	19
3	できない	25	55
	無回答	0	2

Q.日用品の買い物をしていますか



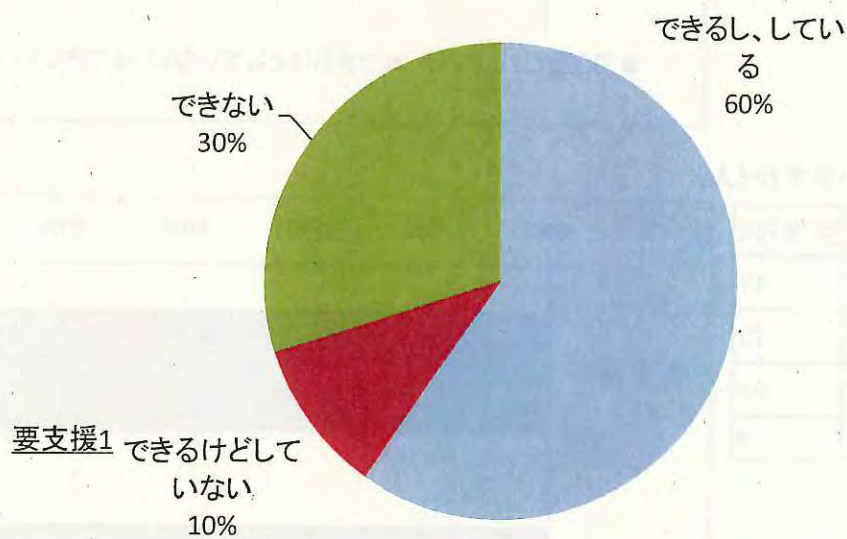
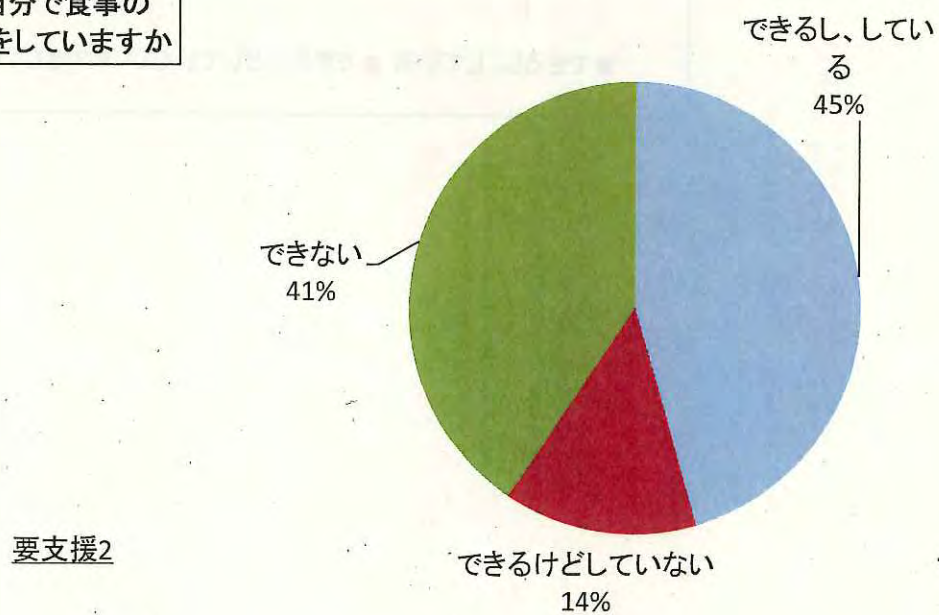
Q.日用品の買い物をしていますか



毎日の生活について

Q.自分で食事の用意をしていますか (人)

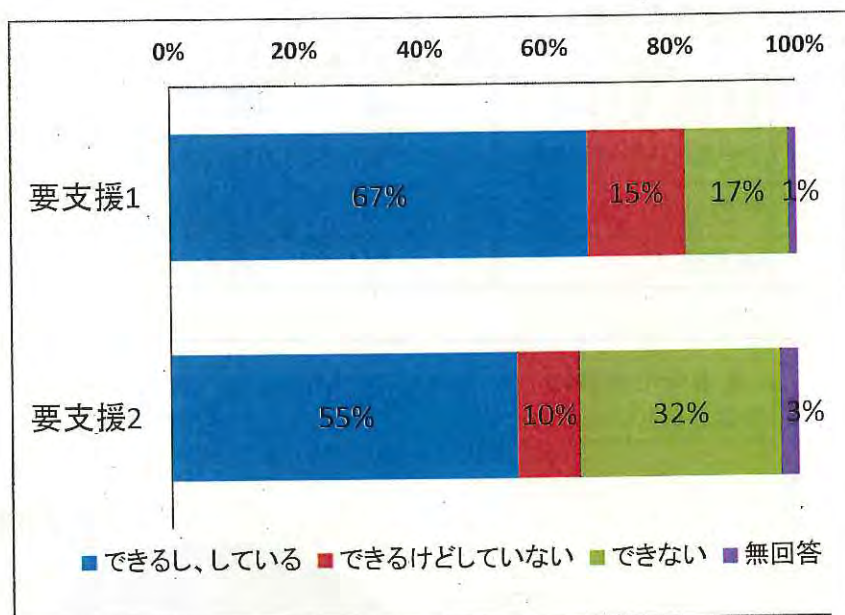
	〇は1つ	要支援1	要支援2
1	できるし、している	46	46
2	できるけどしていない	8	14
3	できない	23	41
	無回答	1	2

Q.自分で食事の
用意をしていますかQ.自分で食事の
用意をしていますか

毎日の生活について

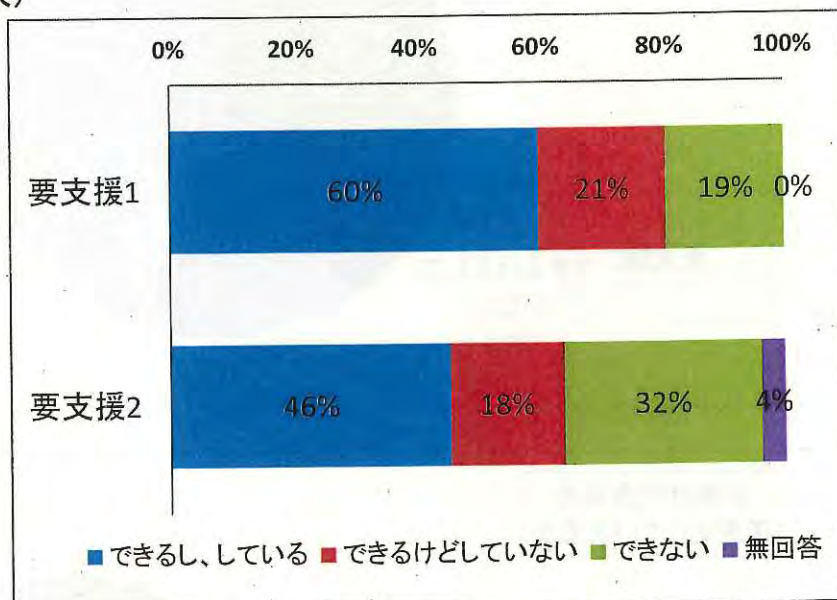
①請求書の支払いをしていますか(人)

	〇は1つ	要支援1	要支援2
1	できるし、している	52	57
2	できるけどしていない	12	10
3	できない	13	33
	無回答	1	3



②預貯金の出し入れをしていますか(人)

	〇は1つ	要支援1	要支援2
1	できるし、している	47	47
2	できるけどしていない	16	19
3	できない	15	33
	無回答	0	4



地域での活動について

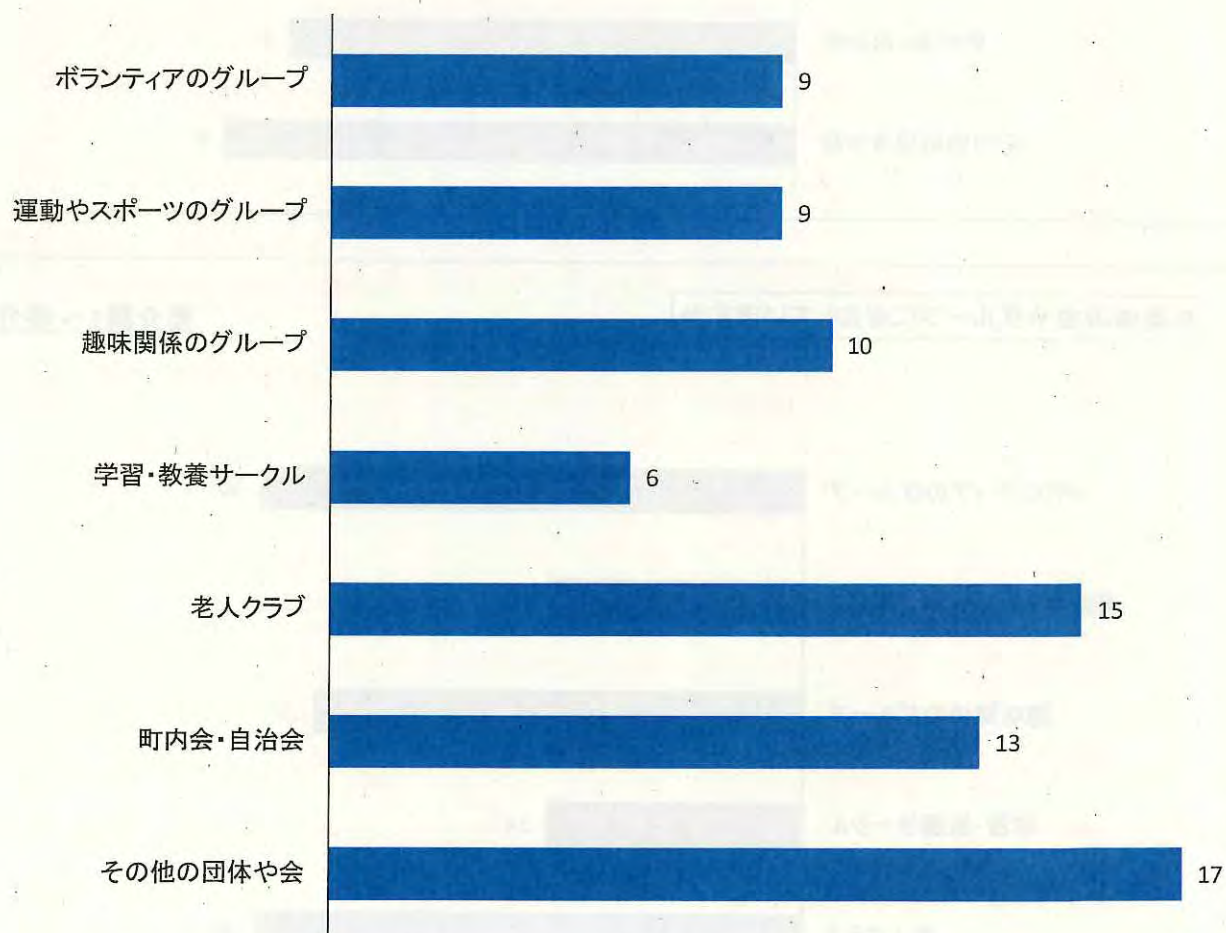
Q.地域の会やグループに参加していますか

(人)

		要支援1	要支援2	要介護1～要介護5
1	ボランティアのグループ	9	6	30
2	運動やスポーツのグループ	9	6	14
3	趣味関係のグループ	10	7	27
4	学習・教養サークル	6	4	14
5	老人クラブ	15	13	30
6	町内会・自治会	13	8	30
7	その他の団体や会	17	9	46

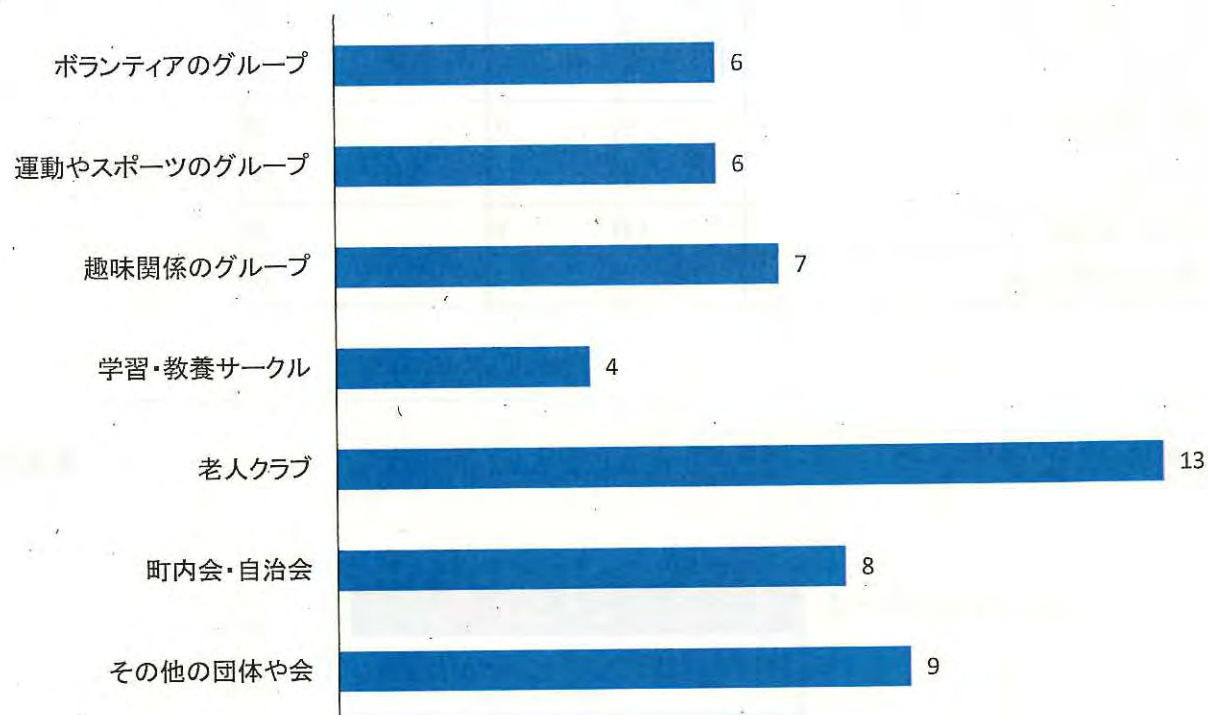
Q.地域の会やグループに参加していますか

要支援1



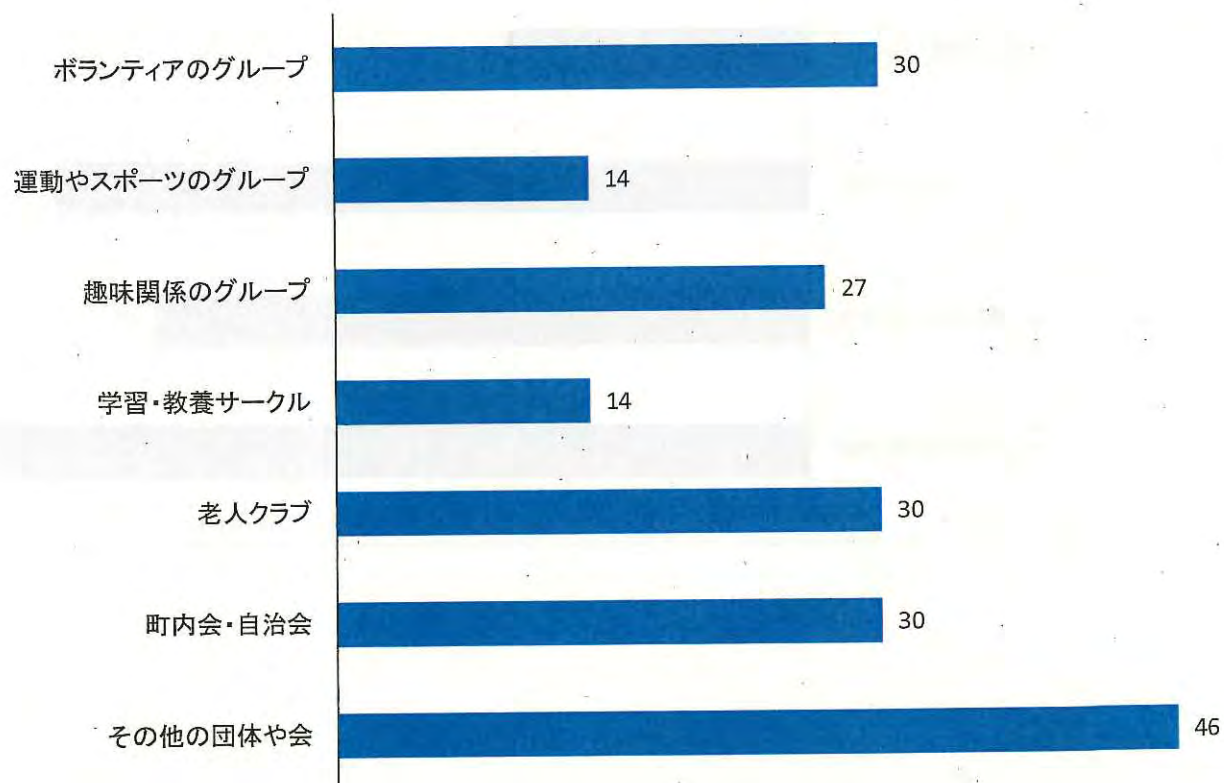
Q.地域の会やグループに参加していますか

要支援2



Q.地域の会やグループに参加していますか

要介護1～要介護5

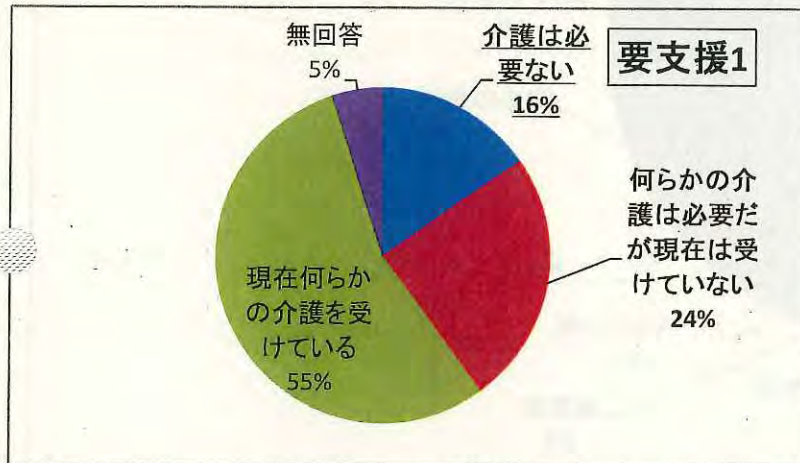


介護の状況について

要支援1 78人

Q. 普段の生活でどなたかの介護を受けていますか

	1つに○	回答数
1	介護は必要ない	12
2	何らかの介護は必要だが現在は受けていない	19
3	現在何らかの介護を受けている	43
	無回答	4
	計	78

2or3
回答の
内訳
⇒

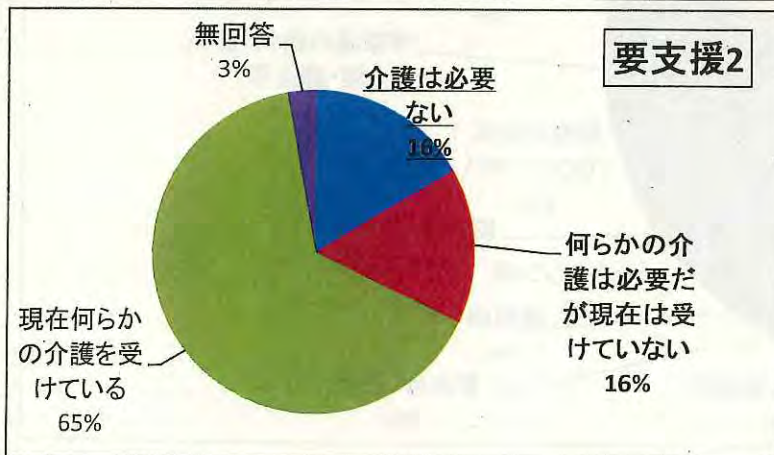
Q. 介護・介助が必要となった原因は

	複数回答方式	回答数
1	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	8
2	心臓病	6
3	がん(悪性新生物)	3
4	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	5
5	関節の病気(リウマチ等)	10
6	認知症(アルツハイマー病等)	5
7	パーキンソン病	1
8	糖尿病	3
9	腎疾患(透析)	0
10	視覚・聴覚障害	2
11	骨折・転倒	11
12	脊椎・脊髄損傷	9
13	高齢による衰弱	11
14	その他	6
15	わからない	7

要支援2 103人

Q. 普段の生活でどなたかの介護を受けていますか

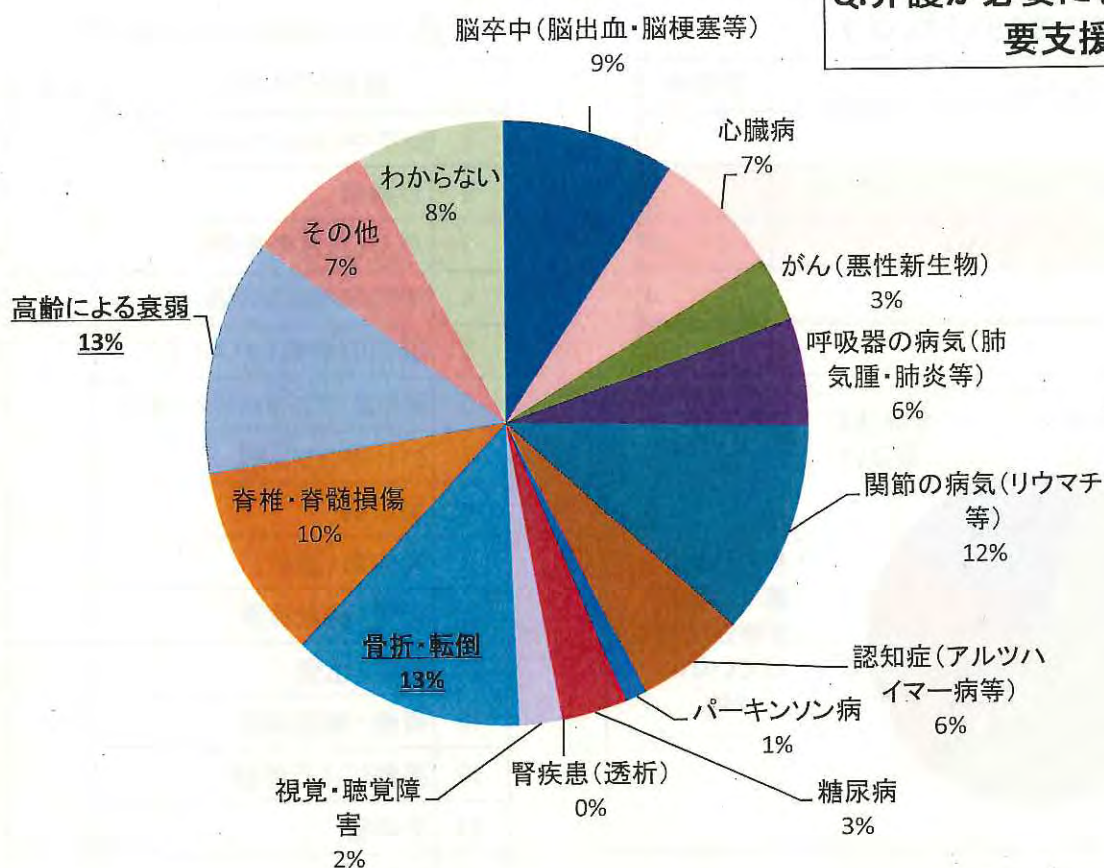
	1つに○	回答数
1	介護は必要ない	17
2	何らかの介護は必要だが現在は受けていない	16
3	現在何らかの介護を受けている	67
	無回答	3
	計	103

2or3
回答の
内訳
⇒

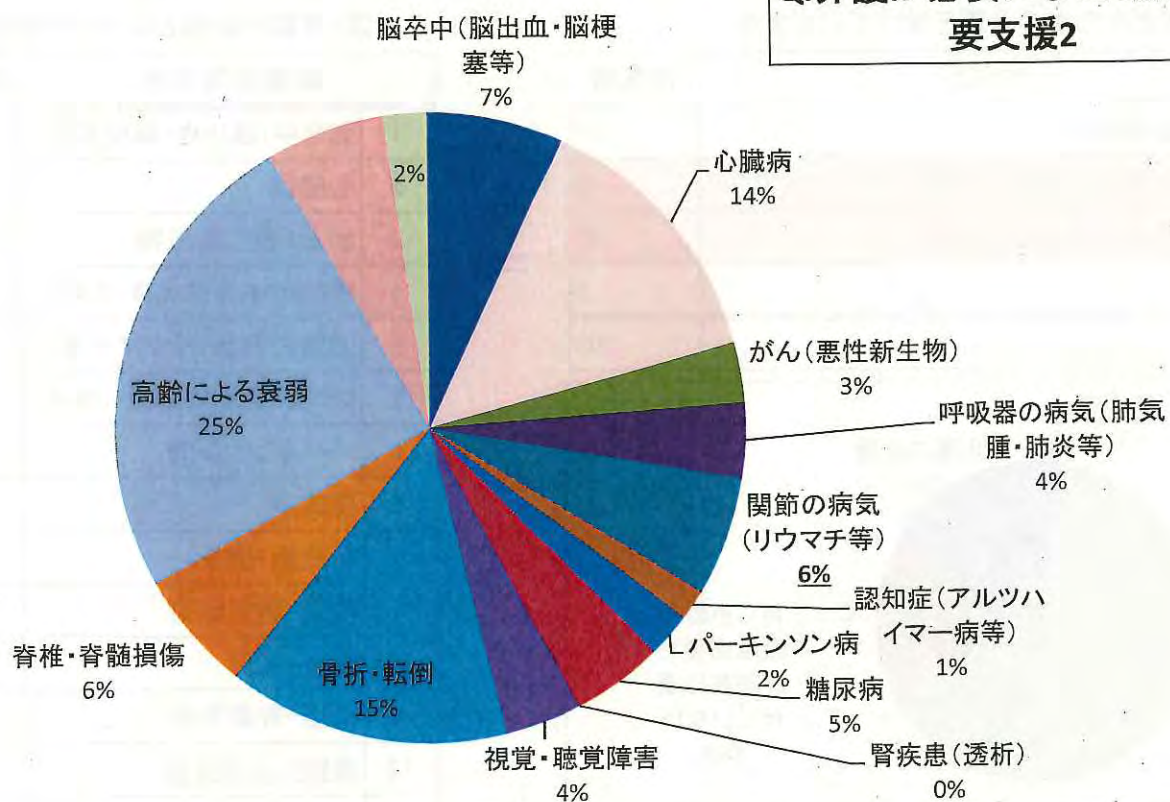
Q. 介護・介助が必要となった原因は

	複数回答方式	回答数
1	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9
2	心臓病	18
3	がん(悪性新生物)	4
4	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	5
5	関節の病気(リウマチ等)	8
6	認知症(アルツハイマー病等)	2
7	パーキンソン病	3
8	糖尿病	6
9	腎疾患(透析)	0
10	視覚・聴覚障害	5
11	骨折・転倒	19
12	脊椎・脊髄損傷	8
13	高齢による衰弱	32
14	その他	8
15	わからない	3

Q.介護が必要になった原因は
要支援1



Q.介護が必要になった原因は
要支援2



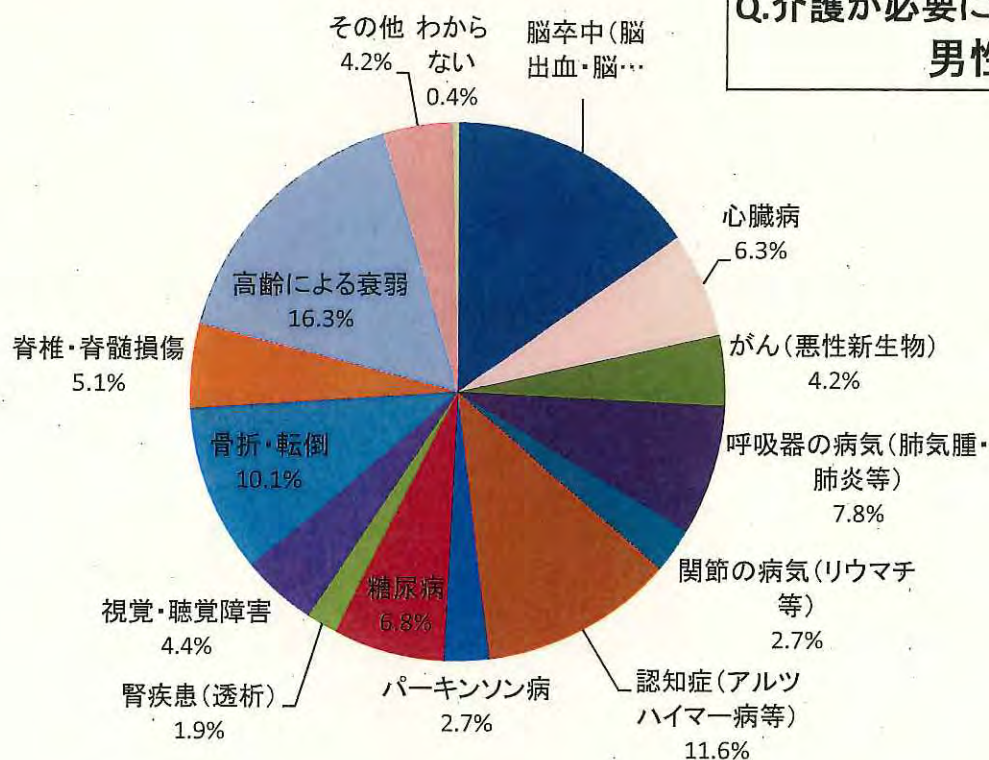
要支援1～要介護5

《男女別》

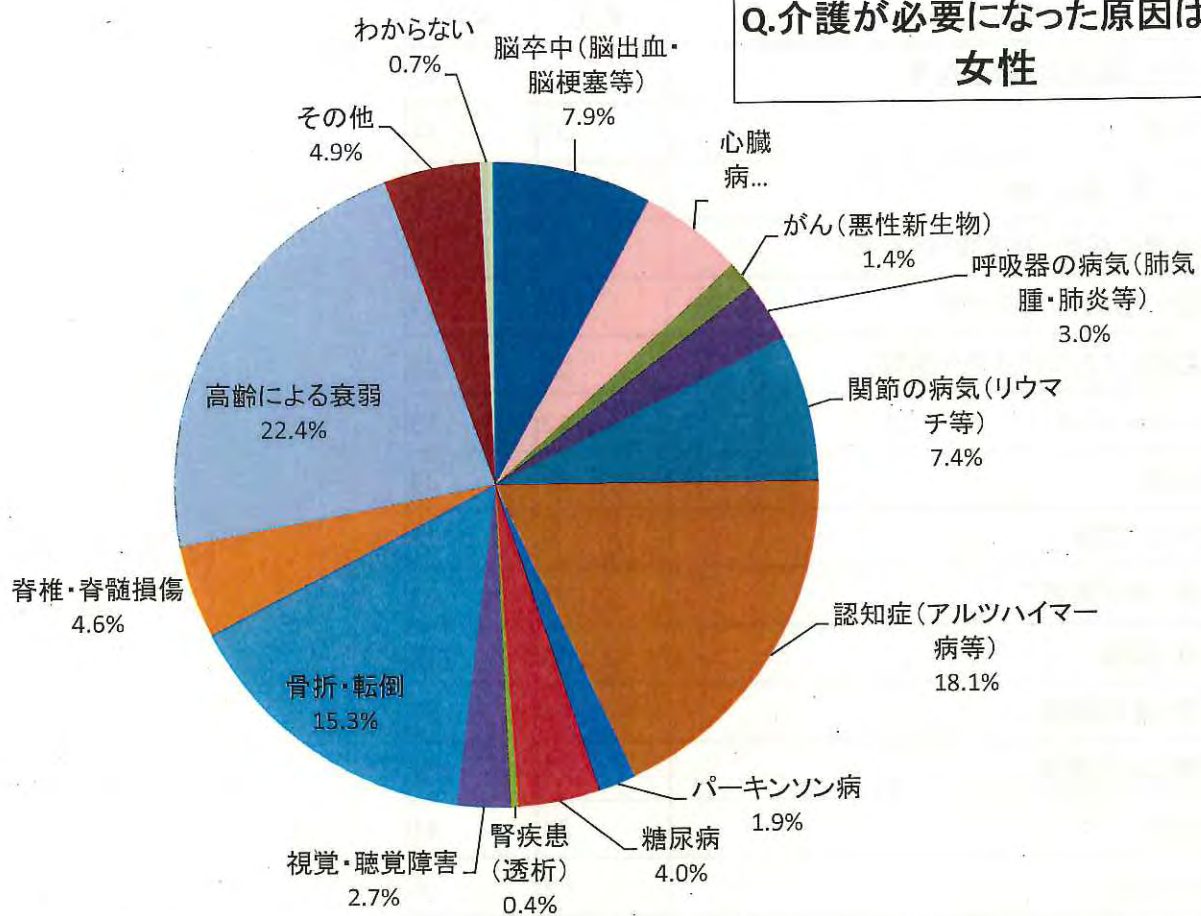
Q.介護・介助が必要となった原因は

(人)

複数回答方式		男性	女性
1	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	72	67
2	心臓病	30	44
3	がん(悪性新生物)	20	12
4	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	37	25
5	関節の病気(リウマチ等)	13	62
6	認知症(アルツハイマー病等)	55	153
7	パーキンソン病	13	16
8	糖尿病	32	34
9	腎疾患(透析)	9	3
10	視覚・聴覚障害	21	23
11	骨折・転倒	48	129
12	脊椎・脊髄損傷	24	39
13	高齢による衰弱	77	189
14	その他	20	41
15	わからない	2	6

Q.介護が必要になった原因は
男性

Q.介護が必要になった原因は？
女性



介護サービス利用について

Q.現在介護保険サービスを利用している

1つに○	件数
利用している	819
利用していない	97
無回答	47
計	963

→
利用
している

Q.利用している在宅サービスは

(人)

	複数回答	回答数
1	訪問診療(医師の訪問)	100
2	訪問介護	116
3	夜間対応型訪問介護	18
4	訪問入浴介護	41
5	訪問看護	158
6	訪問リハビリテーション	36
7	通所介護(デイサービス)	529
8	認知症対応型通所介護	17
9	通所リハビリテーション(デイケア)	163
10	小規模多機能型居宅介護	41
11	短期入所(ショートステイ)	159
12	医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)	250
13	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	14
14	看護小規模多機能型居宅介護	7
15	その他生活支援サービス	52
16	その他の在宅サービス	24

Q.利用されている介護保険サービスに満足していますか？

	1つに○	回答数
1	満足している	313
2	どちらかと言えば満足している	293
3	どちらかと言えば満足していない	44
4	満足していない	12
	無回答	157

Q.どのようなところが不満ですか？

	複数回答	回答数
1	利用できる回数や日数が少ない	24
2	予約がいっぱいで、希望する日や時間帯に利用できない	9
3	利用している事業所が、希望する日や時間帯に利用できない	1
4	事業所職員や担当者の接し方が悪い	5
5	サービス提供者の技術・熟練度が低い	10
6	事前の説明が不十分で、予想していたサービスの内容と違う	1
7	利用料金が安い	11
8	プライバシーや個人の尊厳への配慮が足りない	8
9	その他	7

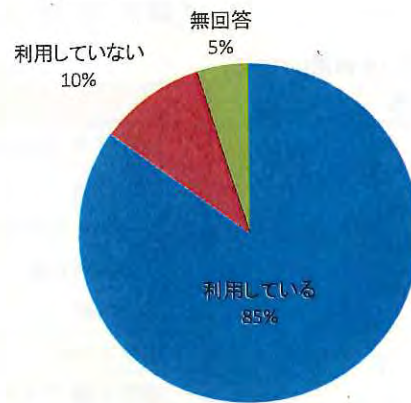
15

→
利用
していない

	○は3つまで	回答数
1	制度や利用の仕方がわからなかったから	10
2	要介護認定を受けたが、特にサービスを利用するほどでもないから	15
3	認定時に比べ、体の状態が改善し、サービスが必要ないから	4
4	家族などに介護してもらっているから	19
5	病気で入院中だったから	1
6	利用料を支払うのが困難だから	4
7	できるだけサービスを利用しないで生活したいから	13
8	利用したいサービスが地域にないから	0
9	認定を受けたばかりでまだ利用にいたっていない	4
10	その他	21

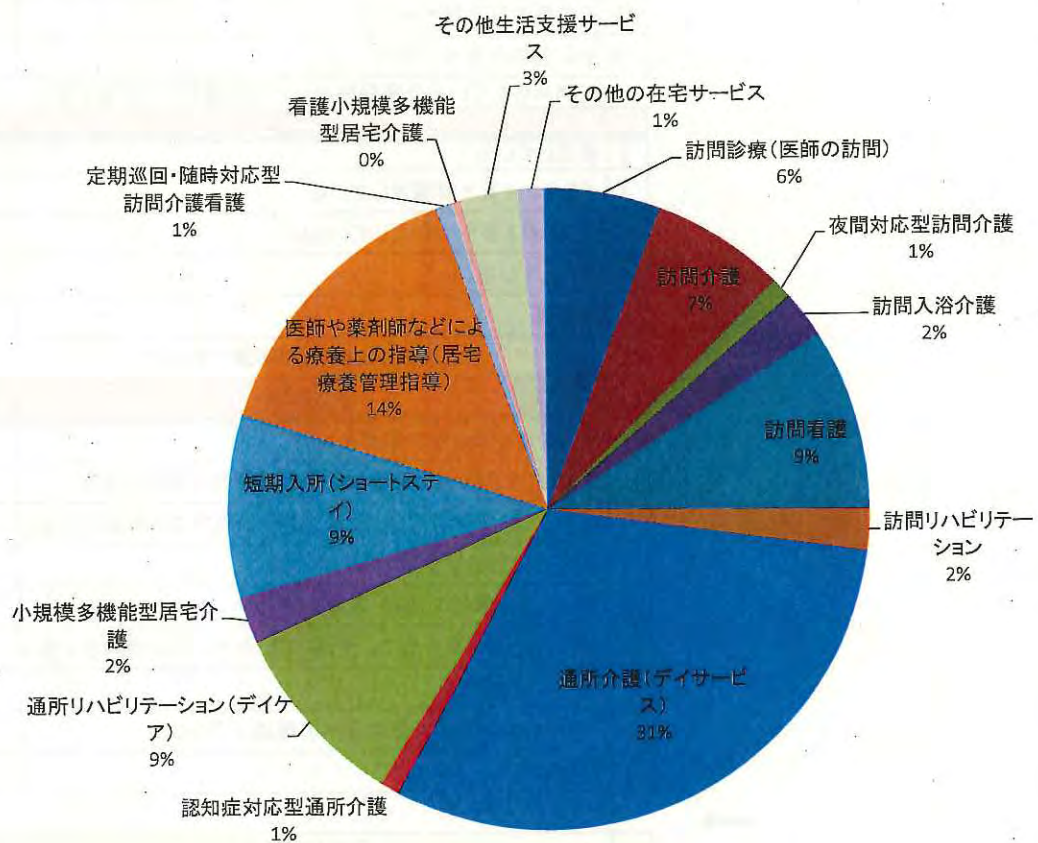
Q.現在介護保険サービスを利用している

要支援1～要介護5

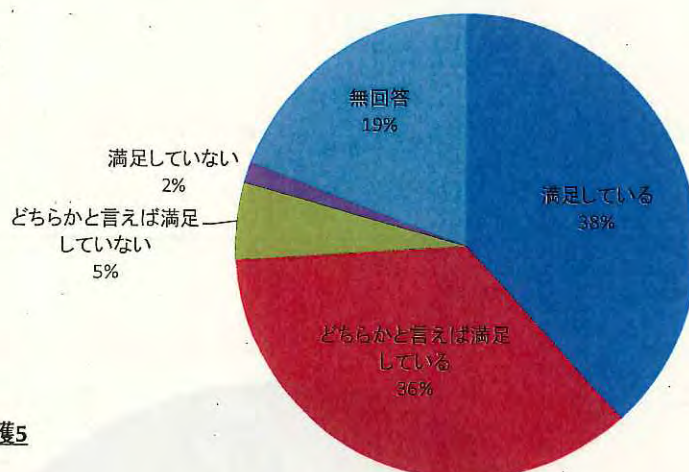


Q.利用している在宅サービスは

要支援1～要介護5

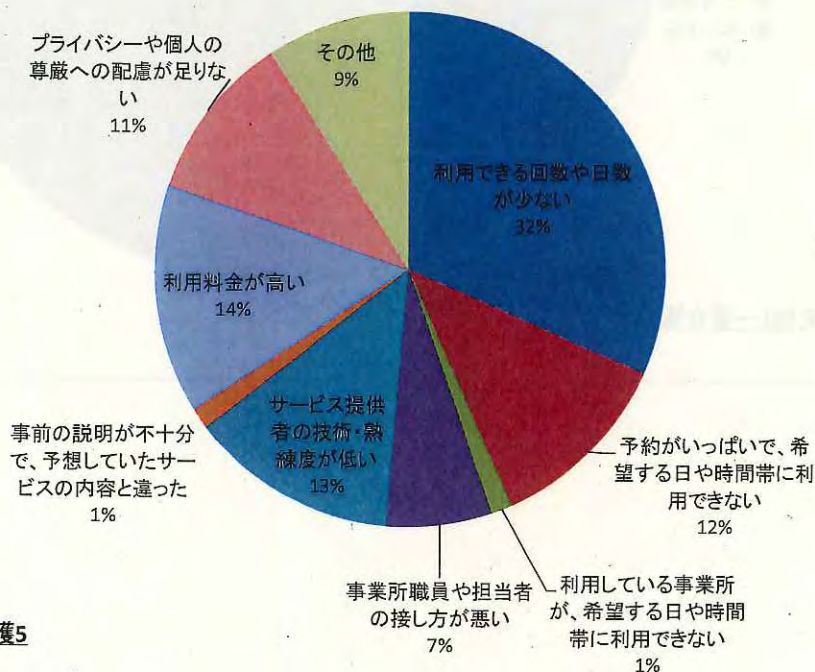


Q.利用している介護保険サービスに
満足している



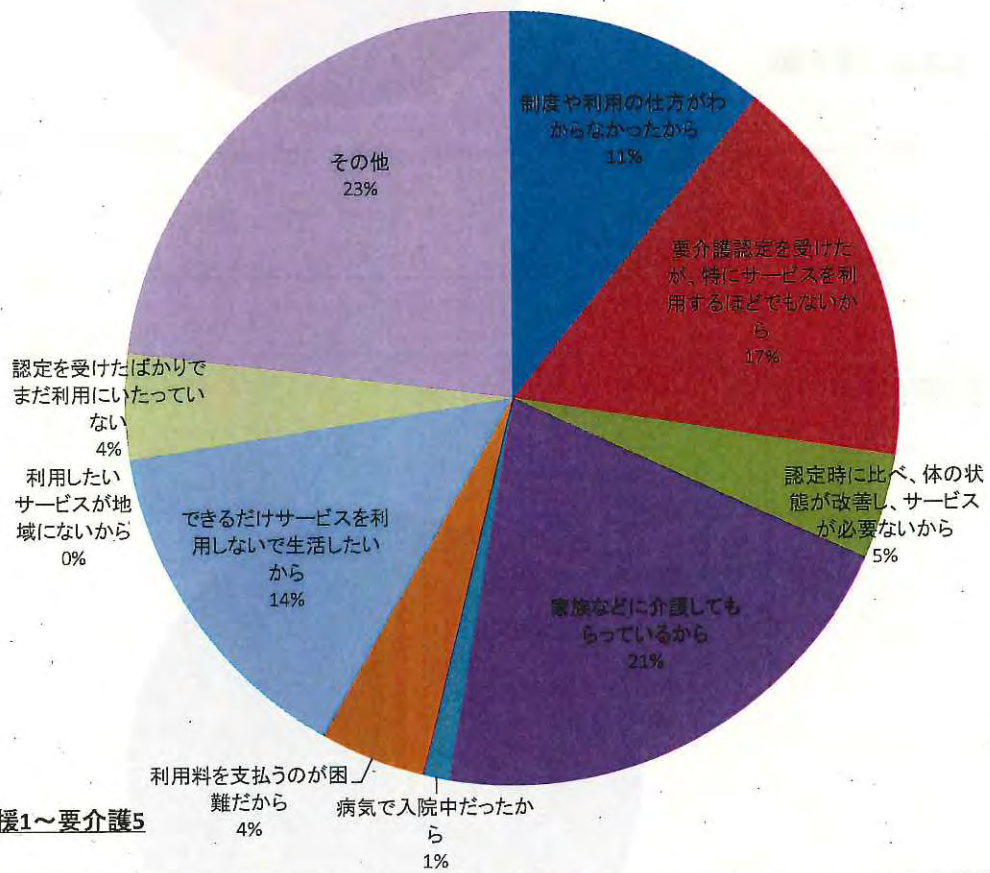
要支援1～要介護5

Q.どのようなところが不満



要支援1～要介護5

Q.介護保険サービスを利用しない理由は



要支援1～要介護5

介護サービス利用について

Q.ずっと自宅で暮らし続けるためには、どのような支援があればいいと思いますか

(人)

	複数回答	要支援1	要支援2
1	緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること	35	57
2	自宅に医師が訪問して診療してくれること	25	50
3	デイサービスなどの通所サービスを必要なときに利用できること	30	40
4	要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること	24	32
5	通院などの際、送迎サービスを受けられること	31	49
6	介護をしてくれる家族がいること	27	43
7	夜間や休日にも、自宅で介護や看護のサービスを受けられること	20	38
8	配食サービスを受けられること	18	25
9	緊急時などに必要な見守りを受けられること	19	33
10	自宅を改修するための資金提供を受けられること	10	16
11	その他	0	2

Q.ずっと自宅で暮らし続けるためには、
どのような支援があればいい

要支援1

緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること

35

自宅に医師が訪問して診療してくれること

25

デイサービスなどの通所サービスを必要なときに利用できること

30

要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ
介護サービスを受けられること

24

通院などの際、送迎サービスを受けられること

31

介護をしてくれる家族がいること

27

夜間や休日にも、自宅で介護や看護のサービスを受けられること

20

配食サービスを受けられること

18

緊急時などに必要な見守りを受けられること

19

自宅を改修するための資金提供を受けられること

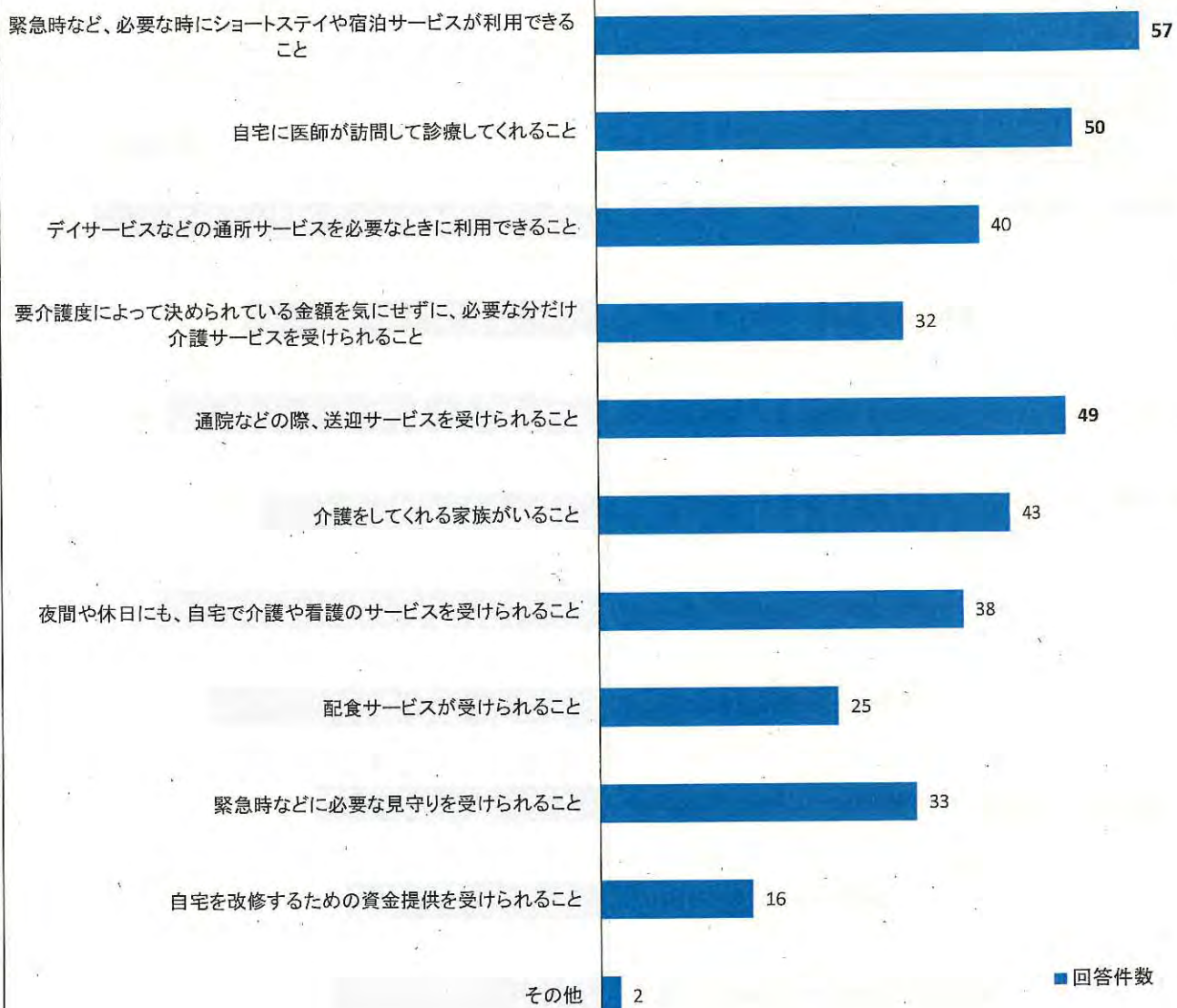
10

その他

0

Q.ずっと自宅で暮らし続けるためには
どのような支援があればいい

要支援2



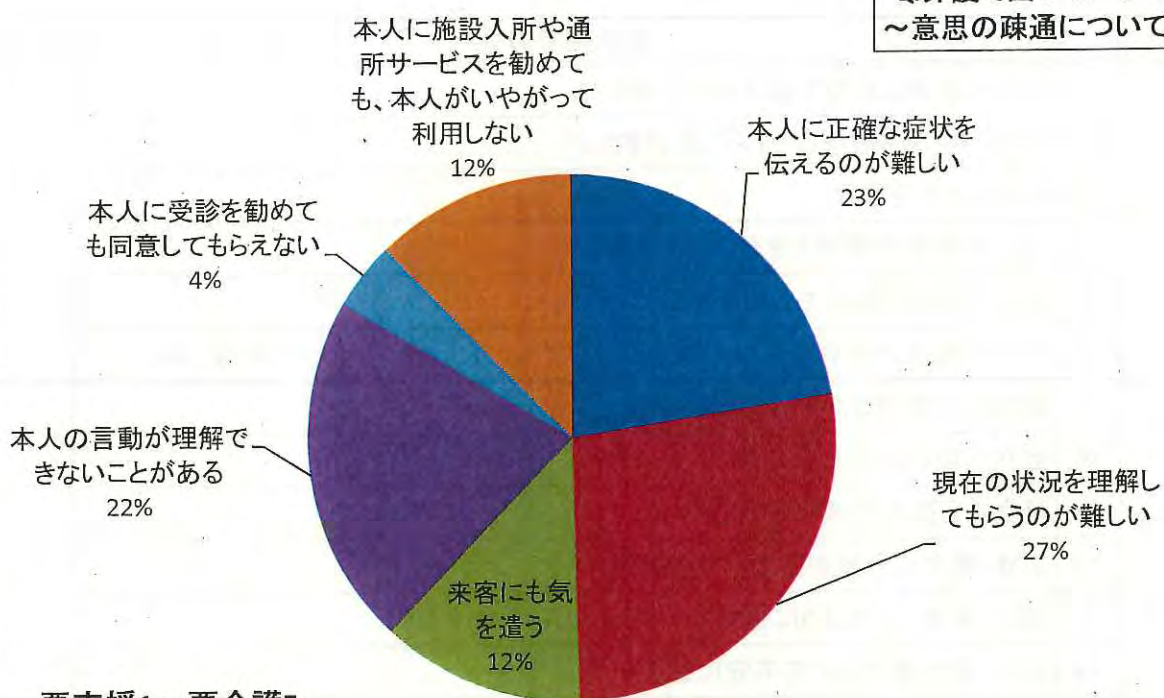
介護者の状況について(要支援1～要介護5)

Q.主な介護者の方が介護する上で困っていることは何ですか

(人)

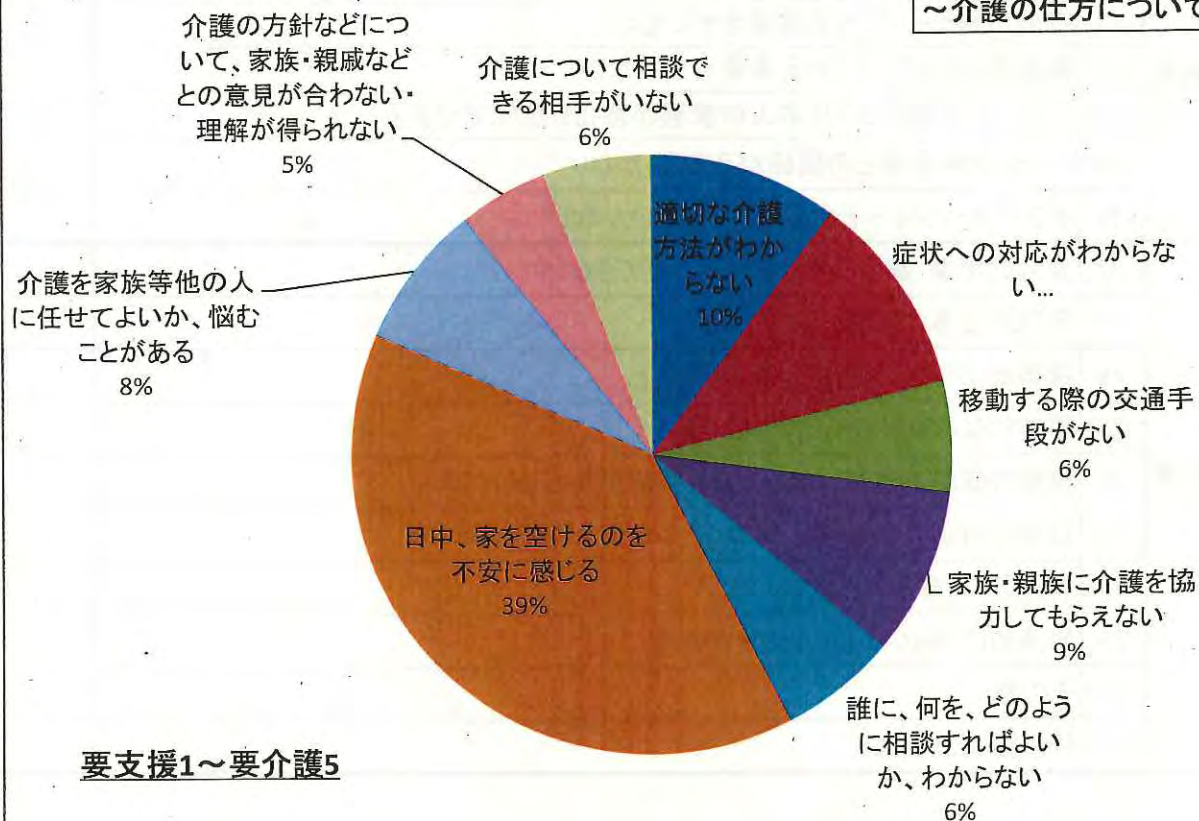
カテゴリ		複数回答方式	回答数
意思疎通について	1	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	150
	2	現在の状況を理解してもらうのが難しい	182
	3	来客にも気を遣う	83
	4	本人の言動が理解できないことがある	144
	5	本人に受診を勧めても同意してもらえない	28
	6	本人に施設入所や通所サービスを勧めても、本人がいやがって利用しない	82
介護の仕方について	7	適切な介護方法がわからない	60
	8	症状への対応がわからない	64
	9	移動する際の交通手段がない	35
	10	家族・親族に介護を協力してもらえない	53
	11	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	37
	12	日中、家を空けるのを不安に感じる	230
	13	介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある	46
	14	介護の方針などについて、家族・親戚などとの意見が合わない・理解が得られない	28
	15	介護について相談できる相手がいらない	34
サービス利用について	16	サービスを思うように利用できない、サービスが足りない	53
	17	夜間に預かってくれる事業者がいらない	38
	18	緊急時に対応してくれる事業者がいらない	69
	19	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	18
	20	サービス事業者との関係がうまくいかない	4
	21	ケアマネージャーとの関係がうまくいかない	7
介護者ご自身のことについて	22	自分の用事・都合をすませることができない	142
	23	自分の仕事に影響が出ている	104
	24	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	216
	25	精神的なストレスがたまっている	344
	26	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	109
	27	自分の自由になる時間、リフレッシュする時間が持てない	212
	28	先々のことを考える余裕がない	203
	29	経済的につらいと感じたときがある	148
	30	その他	37
	31	特に困っていない	135

Q.介護で困っていること
～意思の疎通について～



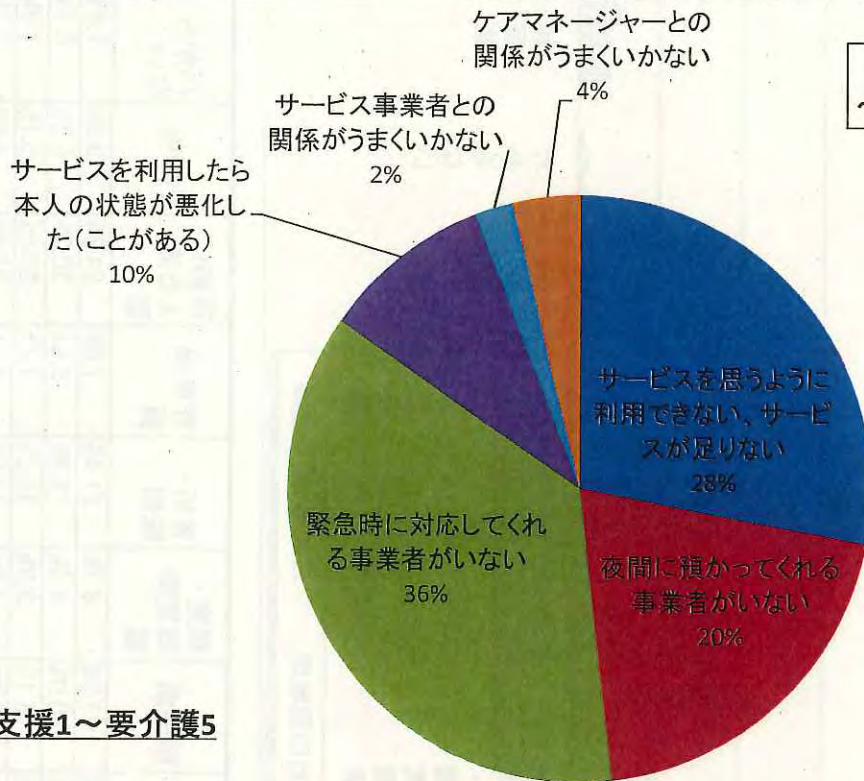
要支援1～要介護5

Q.介護で困っていること
～介護の仕方について～



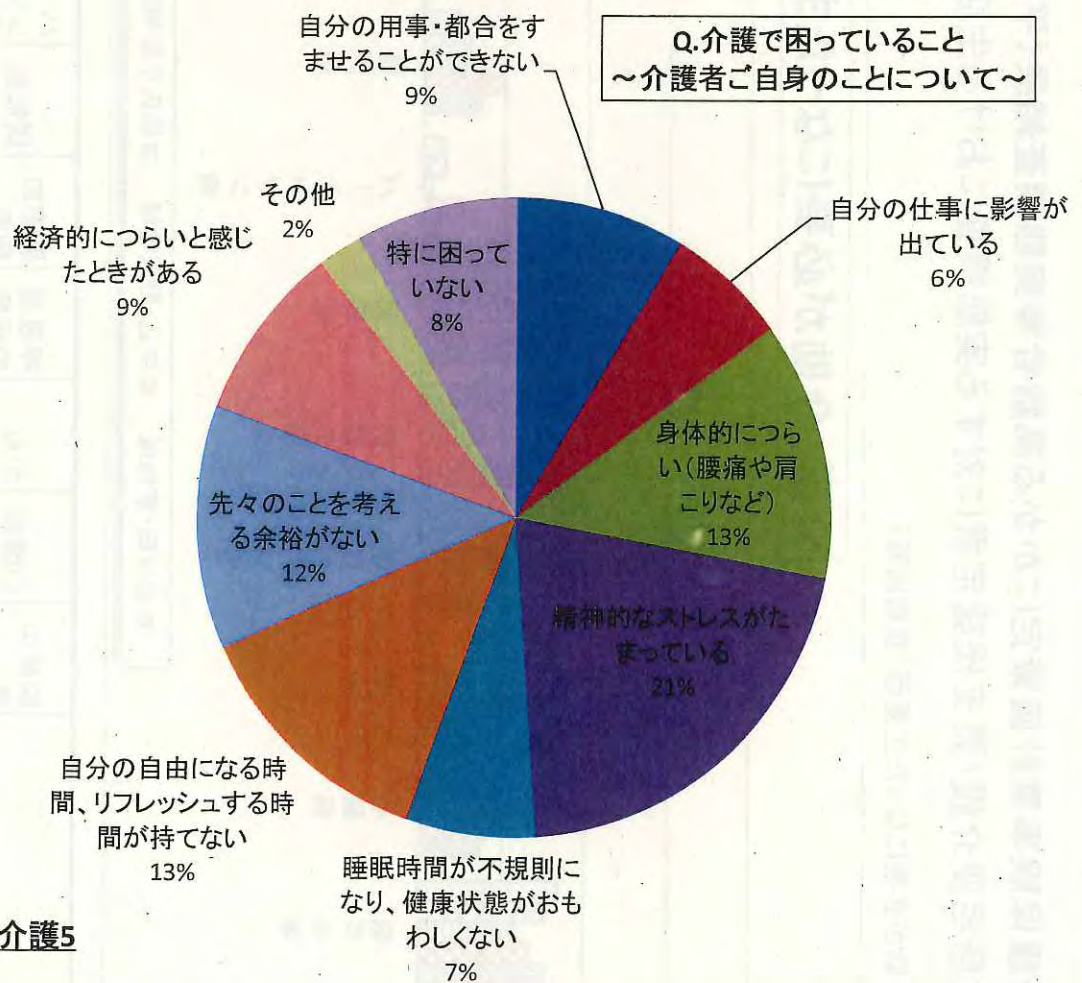
要支援1～要介護5

Q.介護で困っていること
～サービス利用について～



要支援1～要介護5

Q.介護で困っていること
～介護者ご自身のことについて～

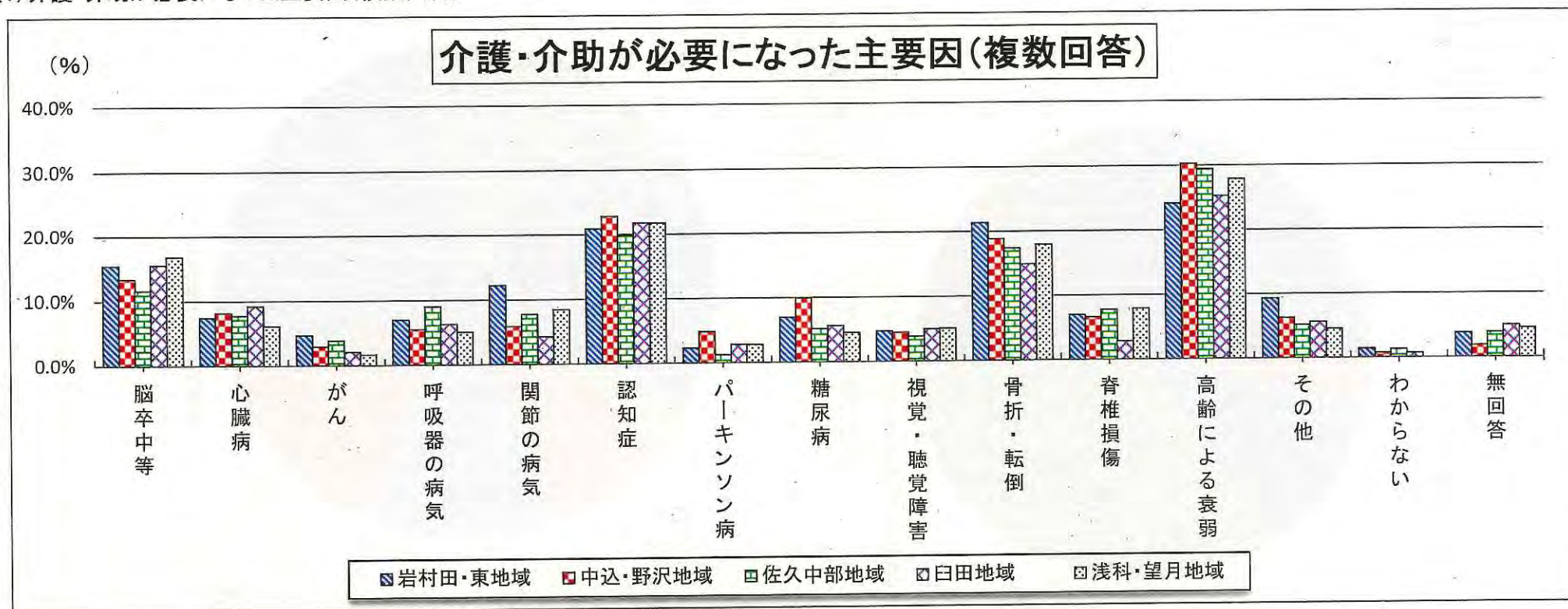


要支援1～要介護5

第7期介護保険事業計画策定にかかる高齢者等実態調査結果(平成28年12月実施)

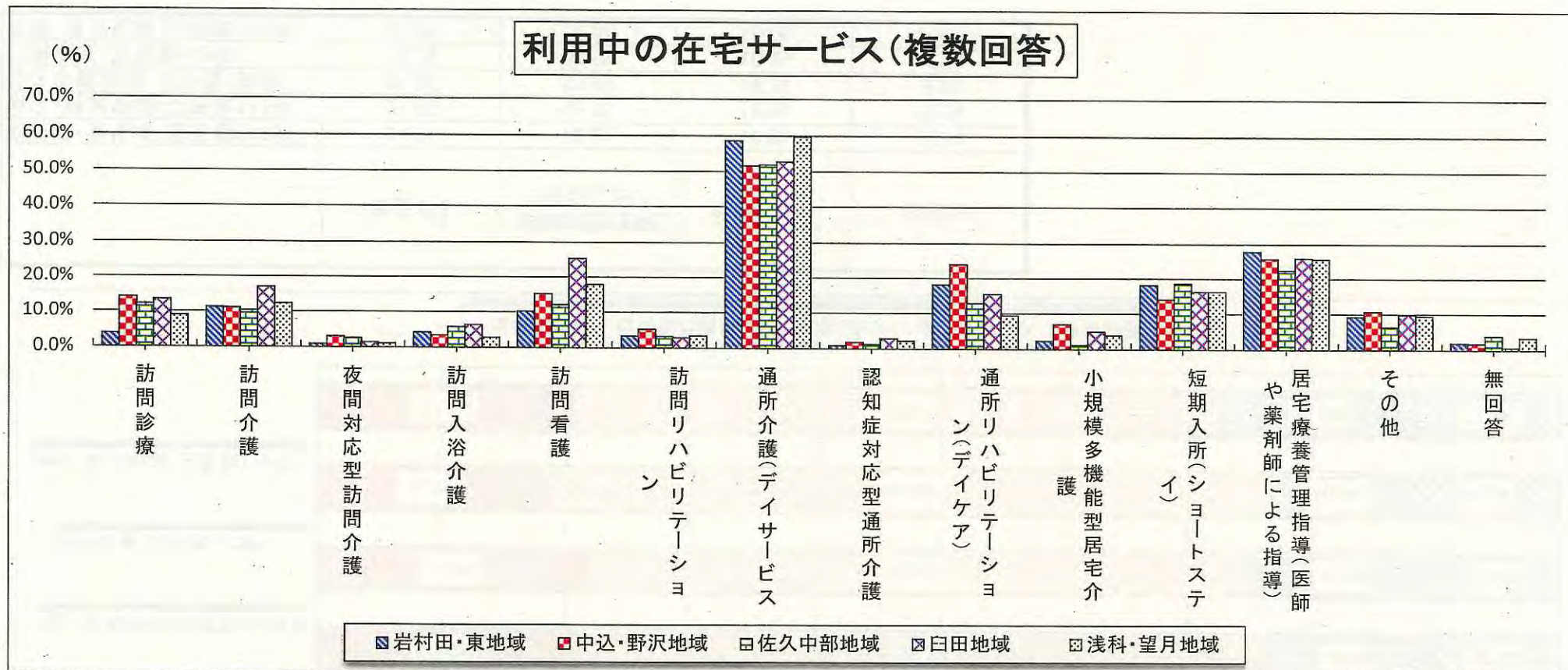
佐久市居宅要介護・要支援認定者に対する実態調査における生活圏域別回答の集計(対象者963人)

(1)介護・介助が必要になった主要因(複数回答)



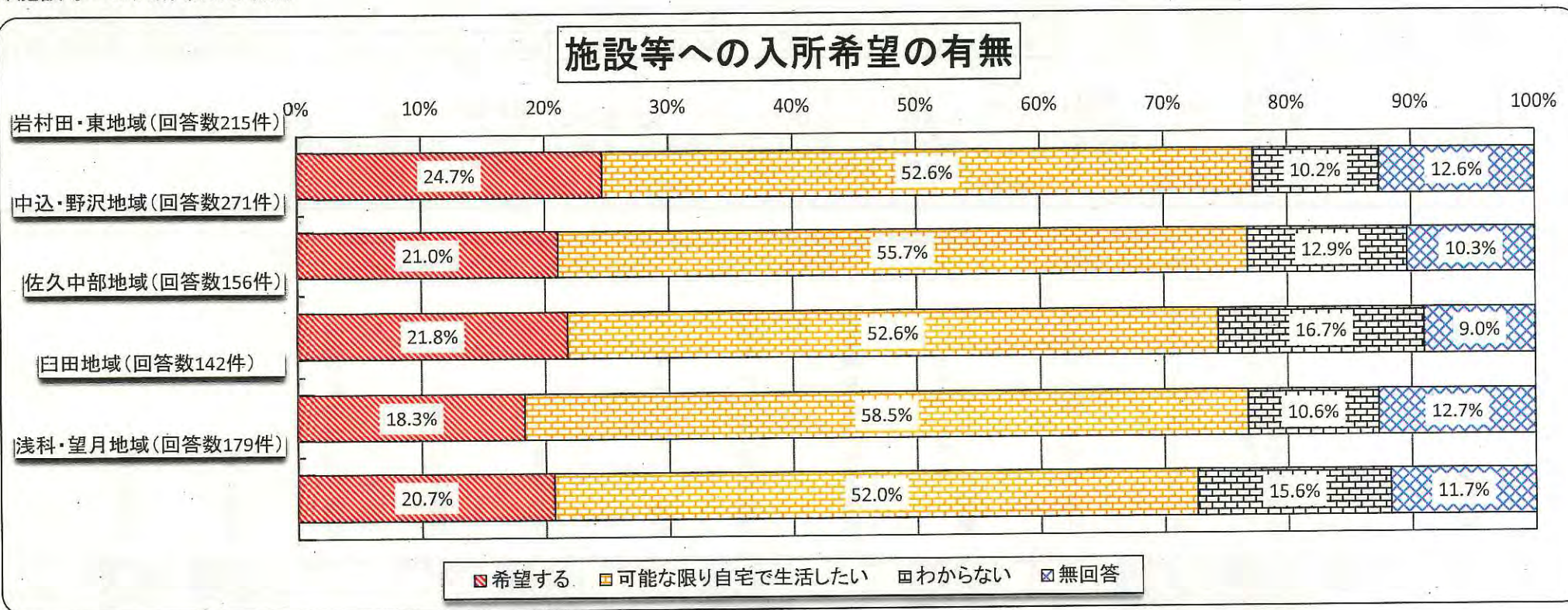
	脳卒中等	心臓病	がん	呼吸器の病気	関節の病気	認知症	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	わからない	無回答
岩村田・東地域(回答数215件)	15.3%	7.4%	4.7%	7.0%	12.1%	20.9%	2.3%	7.0%	4.7%	21.4%	7.0%	24.2%	9.3%	1.4%	3.7%
中込・野沢地域(回答数271件)	13.3%	8.1%	3.0%	5.5%	5.9%	22.9%	4.8%	10.0%	4.4%	18.8%	6.6%	30.3%	6.3%	0.7%	1.8%
佐久中部地域(回答数156件)	11.5%	7.7%	3.8%	9.0%	7.7%	19.9%	1.3%	5.1%	3.8%	17.3%	7.7%	29.5%	5.1%	1.3%	3.8%
臼田地域(回答数142件)	15.5%	9.2%	2.1%	6.3%	4.2%	21.8%	2.8%	5.6%	4.9%	14.8%	2.8%	25.4%	5.6%	0.7%	4.9%
浅科・望月地域(回答数179件)	16.8%	6.1%	1.7%	5.0%	8.4%	21.8%	2.8%	4.5%	5.0%	17.9%	7.8%	27.9%	4.5%	0.0%	4.5%

(2)利用中の在宅サービス(複数回答)



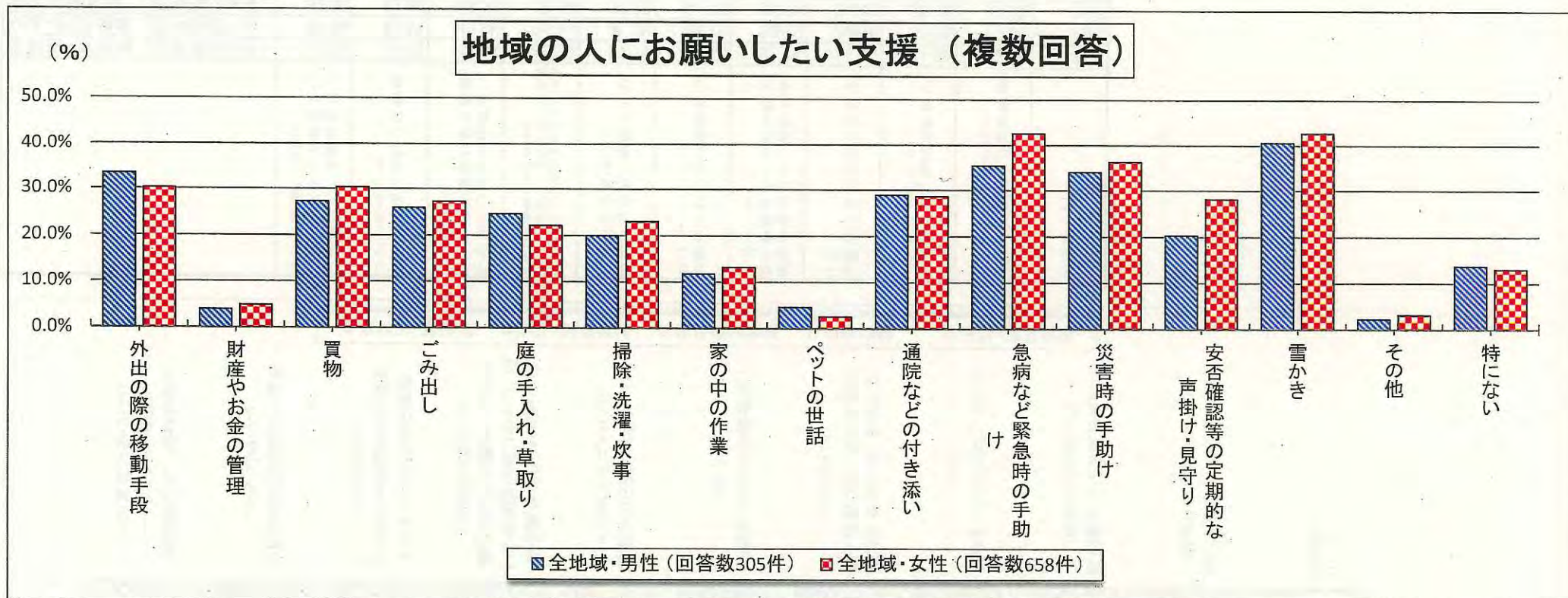
	訪問診療	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護(デイサービス)	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション(デイケア)	小規模多機能型居宅介護	短期入所(ショートステイ)	居宅療養管理指導(医師や薬剤師による指導)	その他	無回答
岩村田・東地域 (回答数215件)	3.7%	11.2%	0.9%	4.2%	10.2%	3.3%	58.6%	0.9%	18.1%	2.3%	18.1%	27.9%	9.3%	1.9%
中込・野沢地域 (回答数271件)	14.0%	11.1%	3.0%	3.3%	15.1%	5.2%	51.7%	1.8%	24.0%	7.0%	14.0%	25.8%	10.7%	1.8%
佐久中部地域 (回答数156件)	12.2%	10.3%	2.6%	5.8%	12.2%	3.2%	51.9%	1.3%	12.8%	1.3%	18.6%	22.4%	6.4%	3.8%
臼田地域 (回答数142件)	13.4%	16.9%	1.4%	6.3%	25.4%	2.8%	52.8%	2.8%	15.5%	4.9%	16.2%	26.1%	9.9%	0.7%
浅科・望月地域 (回答数179件)	8.9%	12.3%	1.1%	2.8%	17.9%	3.4%	59.8%	2.2%	9.5%	3.9%	16.2%	25.7%	9.5%	3.4%

(3)施設等への入所希望の有無



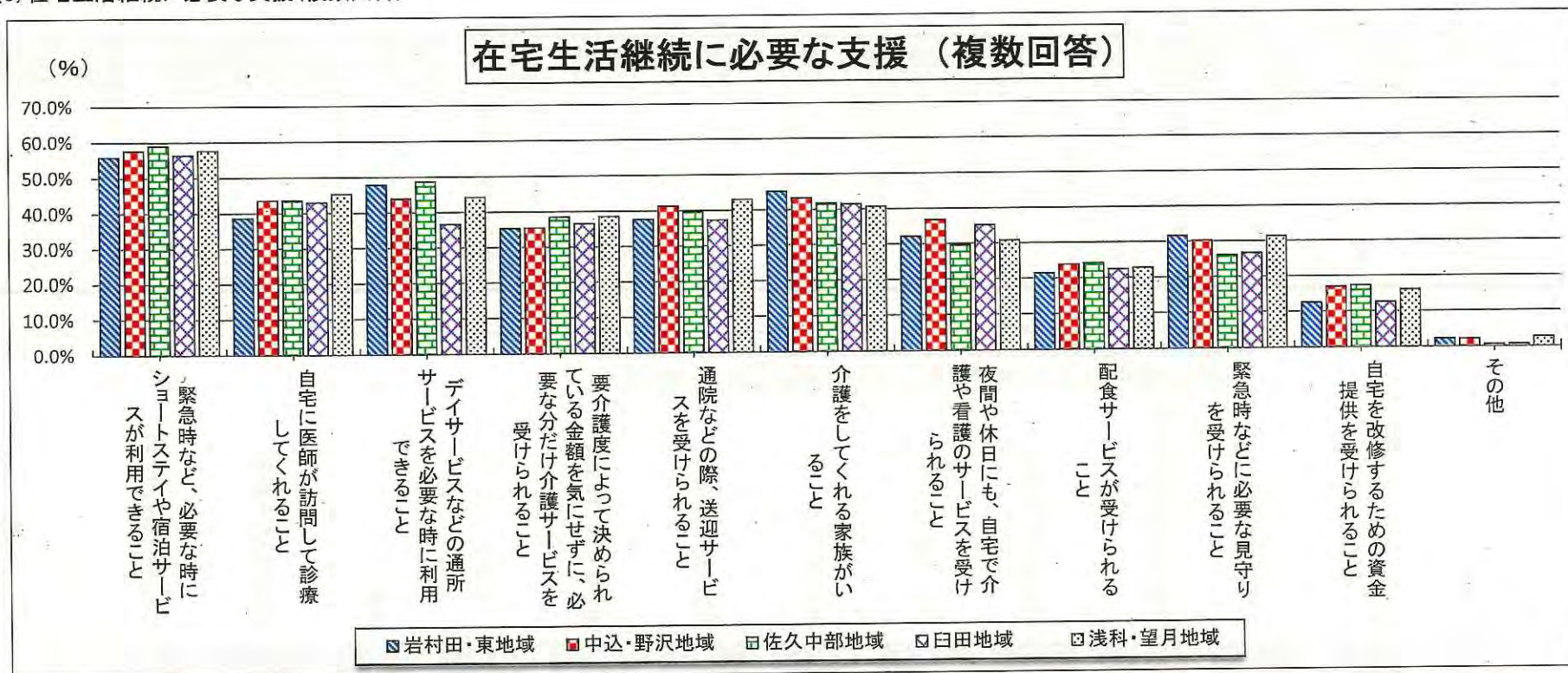
	希望する	可能な限り自宅で生活したい	わからない	無回答
岩村田・東地域(回答数215件)	24.7%	52.6%	10.2%	12.6%
中込・野沢地域(回答数271件)	21.0%	55.7%	12.9%	10.3%
佐久中部地域(回答数156件)	21.8%	52.6%	16.7%	9.0%
臼田地域(回答数142件)	18.3%	58.5%	10.6%	12.7%
浅科・望月地域(回答数179件)	20.7%	52.0%	15.6%	11.7%

(4) 地域の人をお願いしたい支援(複数回答)



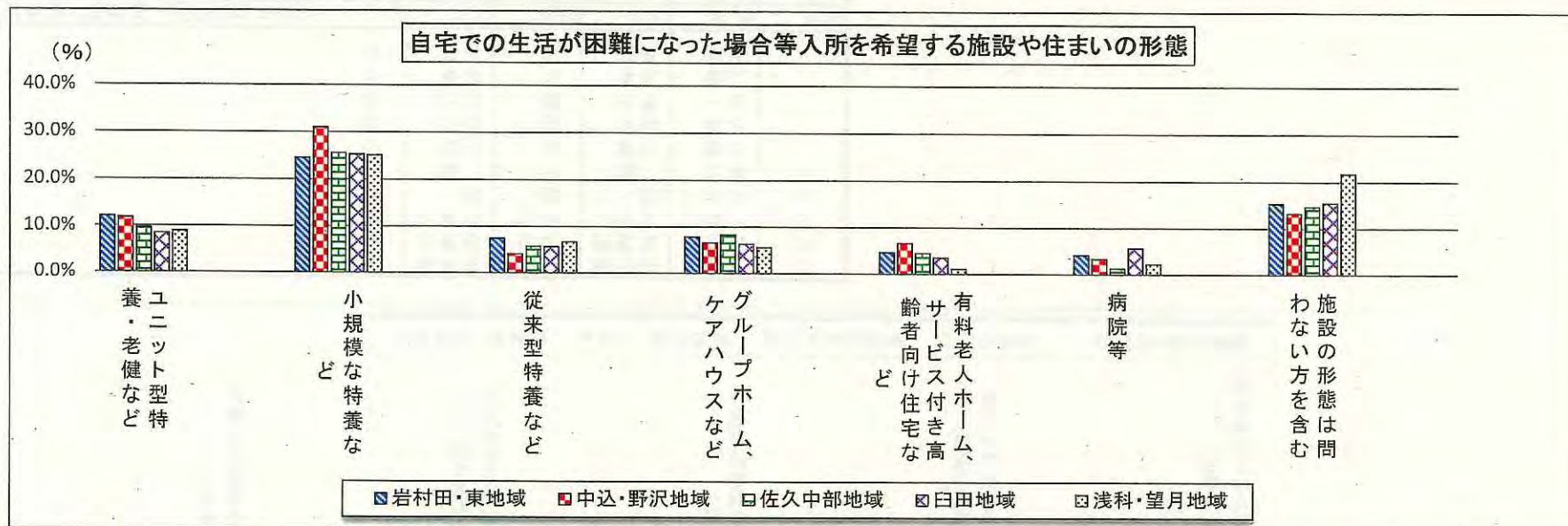
	外出の際の移動手段	財産やお金の管理	買物	ごみ出し	庭の手入れ・草取り	掃除・洗濯・炊事	家の中の作業	ペットの世話	通院などの付き添い	急病など緊急時の手助け	災害時の手助け	安否確認等の定期的な声掛け・見守り	雪かき	その他	特にない
全地域・男性 (回答数305件)	33.4%	3.9%	27.2%	25.9%	24.6%	20.0%	11.8%	4.6%	28.9%	35.4%	34.1%	20.3%	40.7%	2.3%	13.8%
全地域・女性 (回答数658件)	30.2%	4.9%	30.4%	27.2%	22.2%	23.1%	13.2%	2.6%	28.6%	42.7%	36.3%	28.1%	42.9%	3.2%	13.1%

(5) 在宅生活継続に必要な支援(複数回答)



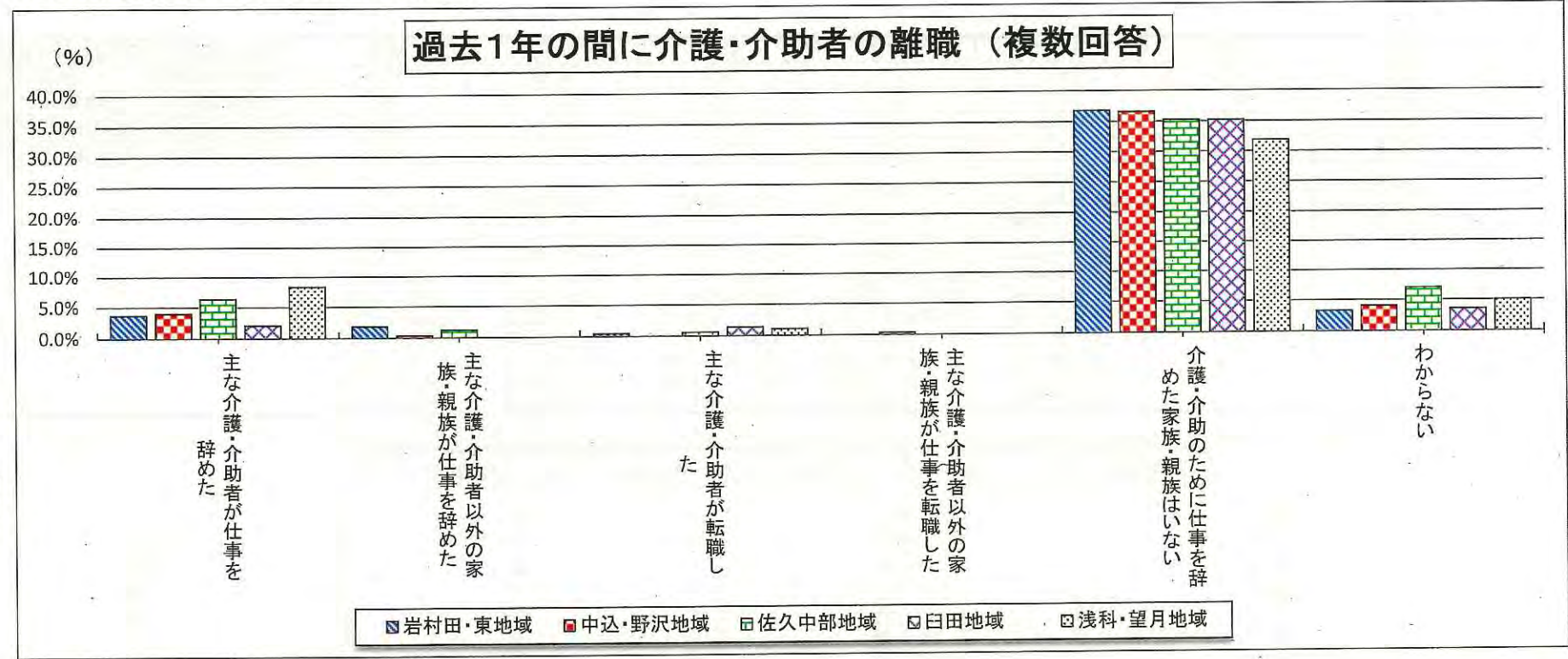
	緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること	自宅に医師が訪問して診療してくれること	デイサービスなどの通所サービスが必要な時に利用できること	要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること	通院などの際、送迎サービスを受けられること	介護をしてくれる家族がいること	夜間や休日にも、自宅で介護や看護のサービスを受けられること	配食サービスが受けられること	緊急時などに必要な見守りを受けられること	自宅を改修するための資金提供を受けられること	その他
岩村田・東地域（回答数215件）	55.8%	38.6%	47.9%	35.3%	37.7%	45.1%	32.1%	21.4%	31.6%	12.6%	2.3%
中込・野沢地域（回答数271件）	57.6%	43.5%	43.9%	35.4%	41.3%	43.2%	36.9%	24.0%	30.3%	17.0%	2.2%
佐久中部地域（回答数156件）	59.0%	43.6%	48.7%	38.5%	39.7%	41.7%	29.5%	24.4%	26.3%	17.3%	0.6%
臼田地域（回答数142件）	56.3%	43.0%	36.6%	36.6%	37.3%	41.5%	35.2%	22.5%	26.8%	12.7%	0.7%
浅科・望月地域（回答数179件）	57.5%	45.3%	44.1%	38.5%	43.0%	40.8%	30.7%	22.9%	31.3%	16.2%	2.8%

(6) 自宅での生活が困難になった場合等入所を希望する施設や住まいの形態



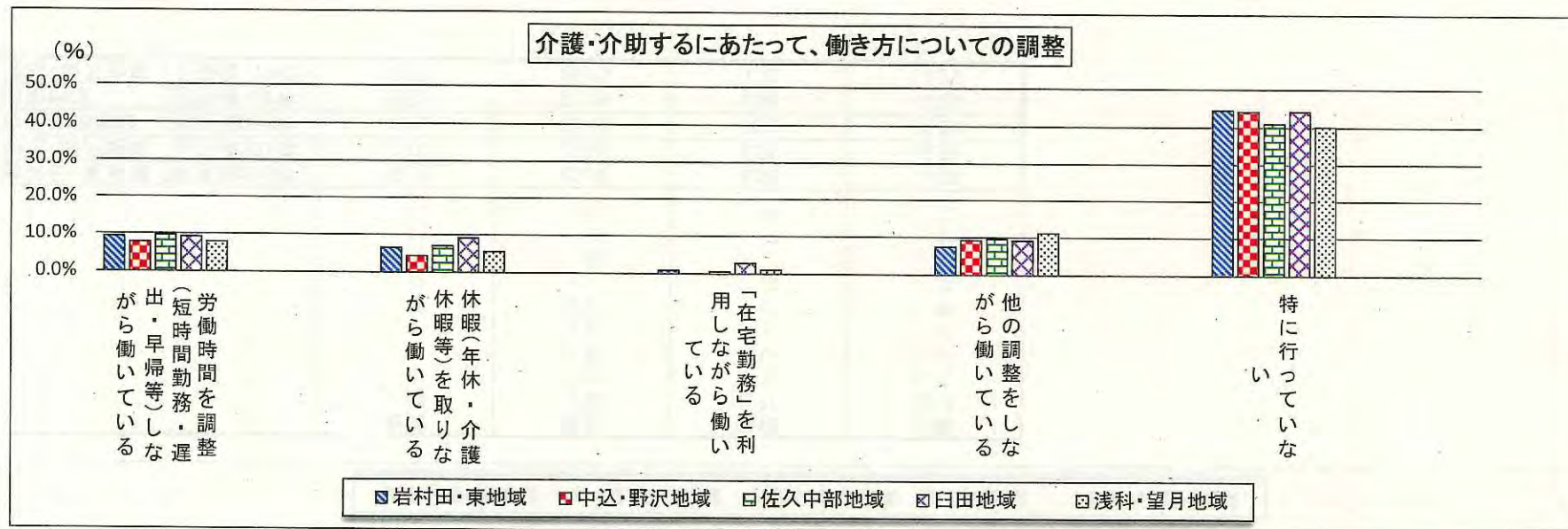
	の生数大れ常 施活ごき、時 設をとく施介 送れ手設護 れ家もの 庭、規受 個的少模け 室な人はら	困規護自住 気模が宅み ので受近慣 個家けくれ 室庭らでた の的れ常地 施な、時域 設募小介や	い低利でれ常 施額用、る時 設な料個大介 な相金室規護 ど部がに模が 屋比比な受 の較比な施け 多的て設ら	小けにめのや一 規な応、低身人 模がじ高下体暮 施らて齢を・らし 設生介者補認し 活護がう知の すを必た機不 る受要能安	供どじ者主 さのてとに高 れサ食し高 集―事、齢 合ス清希望 住が掃に入 宅提な応居	その他	特 になし
	ユニット型特養・老健 など	小規模な特養など	従来型特養など	グループホーム、ケ アハウスなど	有料老人ホーム、 サービス付き高齢者 向け住宅など	病院等	施設の形態は問わ ない方を含む
岩村田・東地域 (回答数215件)	12.1%	24.7%	7.4%	7.9%	4.7%	4.2%	15.3%
中込・野沢地域 (回答数271件)	11.8%	31.0%	4.1%	6.6%	6.6%	3.3%	13.3%
佐久中部地域 (回答数156件)	9.6%	25.6%	5.8%	8.3%	4.5%	1.3%	14.7%
臼田地域 (回答数142件)	8.5%	25.4%	5.6%	6.3%	3.5%	5.6%	15.5%
浅科・望月地域 (回答数179件)	8.9%	25.1%	6.7%	5.6%	1.1%	2.2%	21.8%

(7) 過去1年の間に介護・介助者の離職(複数回答)



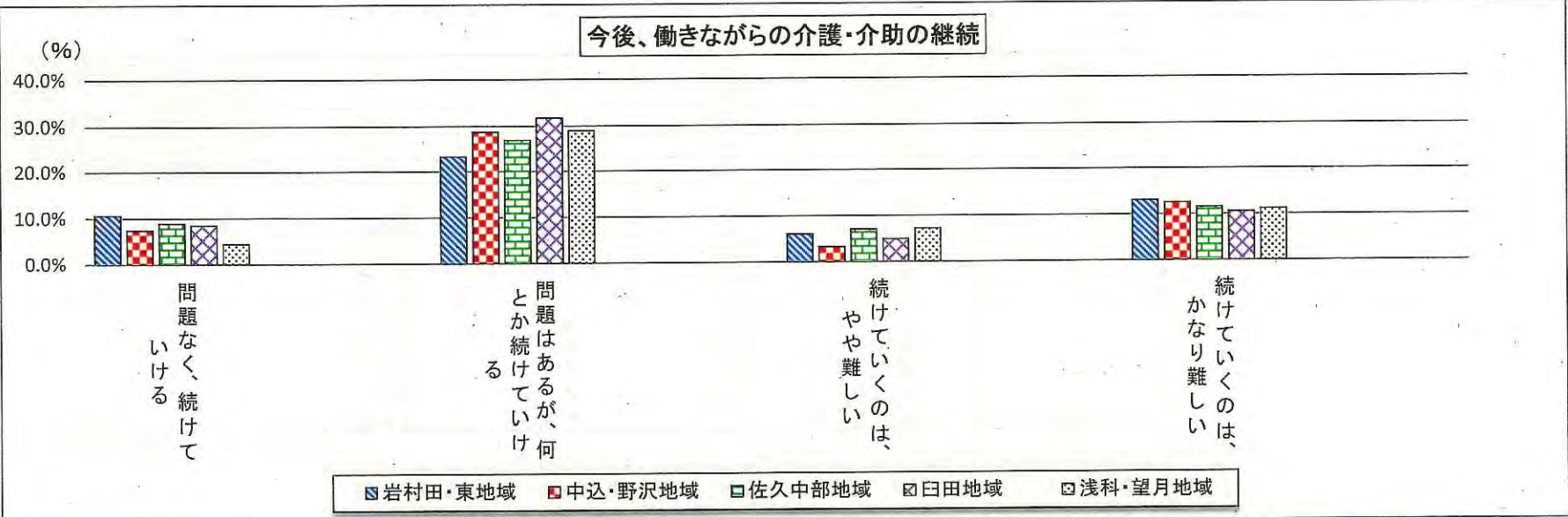
	主な介護・介助者が仕事を辞めた	主な介護・介助者以外の家族・親族が仕事を辞めた	主な介護・介助者が転職した	主な介護・介助者以外の家族・親族が仕事を転職した	介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない
岩村田・東地域 (回答数215件)	3.7%	1.9%	0.5%	0.0%	36.7%	3.3%
中込・野沢地域 (回答数271件)	4.1%	0.4%	0.0%	0.4%	36.5%	4.1%
佐久中部地域 (回答数156件)	6.4%	1.3%	0.6%	0.0%	35.3%	7.1%
臼田地域 (回答数142件)	2.1%	0.0%	1.4%	0.0%	35.2%	3.5%
浅科・望月地域 (回答数179件)	8.4%	0.0%	1.1%	0.0%	31.8%	5.0%

(8) 介護・介助するにあたって、働き方についての調整



	労働時間を調整（短時間勤務・遅出・早帰等）しながら働いている	休暇（年休・介護休暇等）を取りながら働いている	「在宅勤務」を利用しながら働いている	他の調整をしながら働いている	特に行っていない
岩村田・東地域（回答数215件）	9.3%	6.5%	0.9%	7.4%	44.7%
中込・野沢地域（回答数271件）	7.7%	4.4%	0.0%	9.2%	44.3%
佐久中部地域（回答数156件）	9.6%	7.1%	0.6%	9.6%	41.0%
臼田地域（回答数142件）	9.2%	9.2%	2.8%	9.2%	44.4%
浅科・望月地域（回答数179件）	7.8%	5.6%	1.1%	11.2%	40.2%

(9) 今後も働きながら介護・介助を続けていけそうですか



	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか 続けていける	続けていくのは、 やや 難しい	続けていくのは、 かな り難しい
岩村田・東地域（回答数215件）	10.7%	23.3%	6.0%	13.0%
中込・野沢地域（回答数271件）	7.4%	28.8%	3.3%	12.5%
佐久中部地域（回答数156件）	9.0%	26.9%	7.1%	11.5%
臼田地域（回答数142件）	8.5%	31.7%	4.9%	10.6%
浅科・望月地域（回答数179件）	4.5%	29.1%	7.3%	11.2%

日常生活圏域の見直しについて

1. 日常生活圏域とは

平成17年の介護保険法の改正に伴い、第3期佐久市老人保健福祉計画及び佐久市介護保険事業計画(H18～20年度)において、面積、人口、行政区、住民の生活形態、地域づくり活動の単位など、それぞれの地域の特性を踏まえ、

5つの日常生活圏域を設定。

第3期～第6期計画(H29年度)まで、介護サービス基盤や地域包括支援センターの整備、日常生活圏域ニーズ調査による地域分析、高齢者福祉事業など実施してきた。

2. 現状の課題

①高齢者人口の増加

・高齢化率:平成18年 24.8%⇒平成29年4月1日 29.2%

佐久市行政区別・年齢別・5歳階級別・男女別人口 (住民基本台帳に外国人登録を加えた人口)
佐久市ホームページより (長野県情報政策課:毎月人口異動調査は29.9%)

・圏域ごとの高齢者人口も、当初は、概ね3,000人～6,000人程度を想定していたが、7,000人を超える圏域も出てきている。

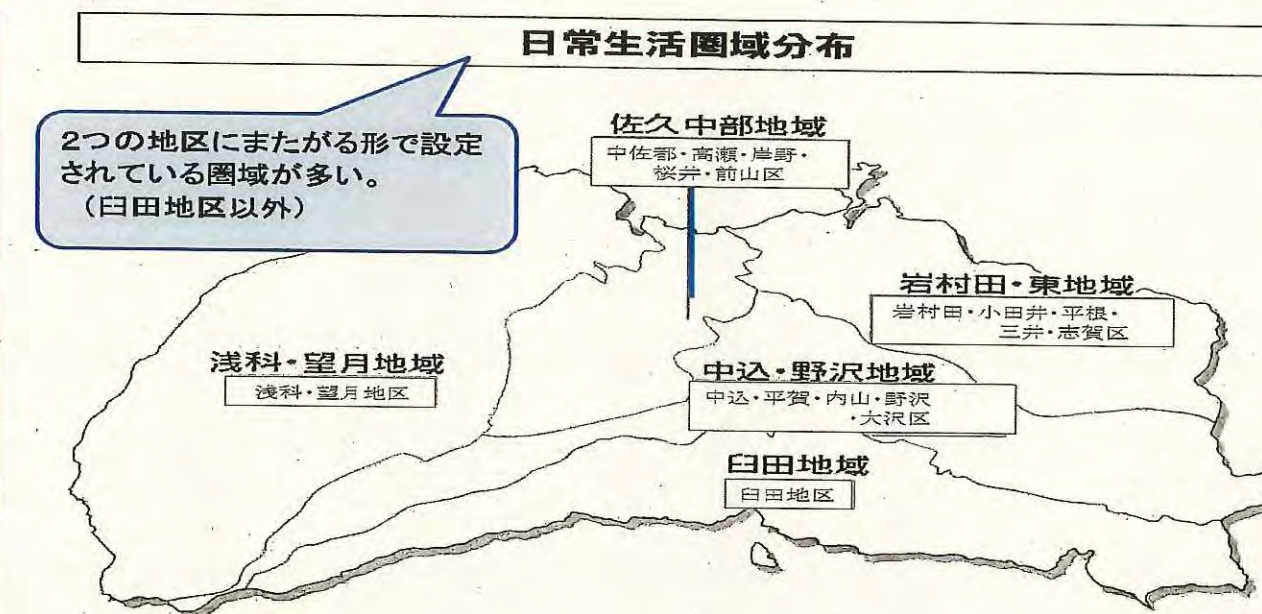
②地域包括支援センターにおける業務量の増加

・地域包括支援センターは身近な相談窓口として、市民・民生児童委員・介護保険事業所等に周知され、年々利用件数が増加している。
・独居高齢者・高齢者世帯の増加等家族形態も変化していることから、相談内容也多岐に渡り、困難な事案や、緊急的な対応が必要な事案も多い。

③地域包括ケアシステムの構築に向けて

・地域包括ケアシステムとは概ね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区等)を単位に想定されているが、佐久市においては2つの地区にまたがる形で設定されている圏域が多い。

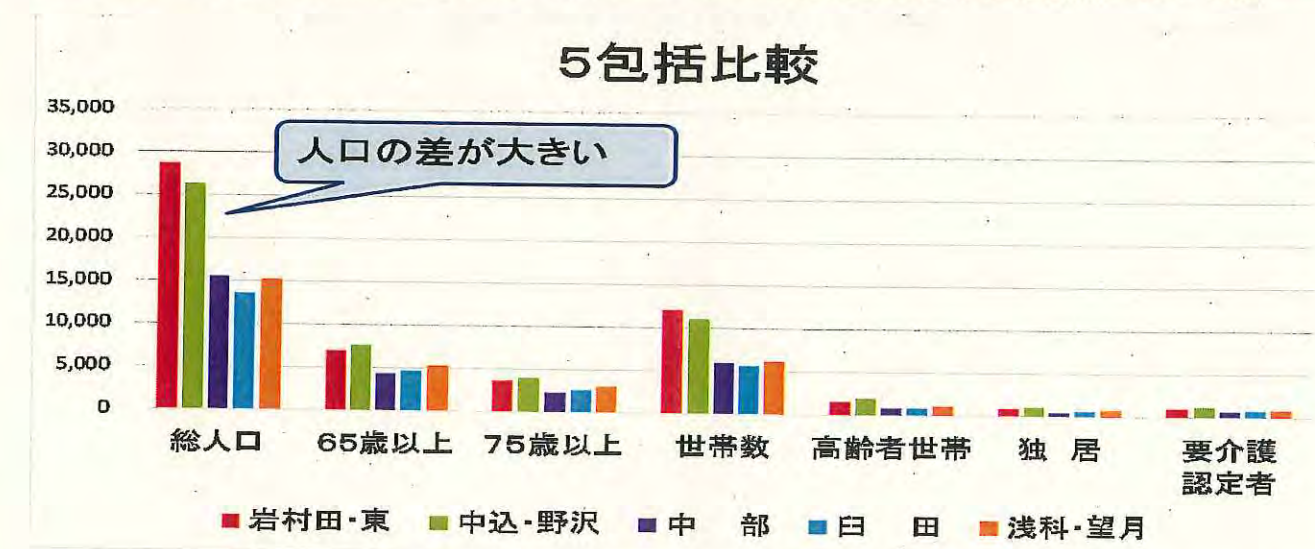
現行日常生活圏域別 高齢者人口



H29.4.1現在

包括名	総人口	65歳以上		75歳以上		世帯数	高齢者世帯		独居		要介護認定者
	(人)	(人)	対人口(%)	(人)	対人口(%)	(世帯)	(世帯)	対世帯(%)	(世帯)	対世帯(%)	
岩村田・東	28,699	7,000	24.4%	3,657	12.7%	12,121	1,585	13.1%	910	7.5%	1,035
中込・野沢	26,301	7,633	29.0%	4,034	15.3%	11,037	1,965	17.8%	1,067	9.7%	1,194
中 部	15,562	4,380	28.1%	2,293	14.7%	5,997	854	14.2%	476	7.9%	686
臼 田	13,595	4,699	34.6%	2,596	19.1%	5,662	830	14.7%	614	10.8%	737
浅科・望月	15,272	5,354	35.1%	3,038	19.9%	6,168	1,097	17.8%	793	12.9%	853
合 計	99,429	29,066	29.2%	15,618	15.7%	40,985	6,331	15.45%	3,860	9.4%	4,505

佐久市行政区別・年齢別・5歳階級別・男女別人口 (住民基本台帳に外国人登録を加えた人口) 佐久市ホームページより



3. 日常生活圏域の見直し(案)について

◇課題解消に向け、旧佐久エリアを3⇒4圏域へ見直しを行う。

【見直しにより得られる効果】

- ・高齢者人口がある程度平均化される。(高齢者人口最少と最多の差3,253人→1,229人)
- ・現行の旧佐久エリアの3圏域全てが2つの地区にまたがる圏域設定となっていたが、野沢地区、中込地区は解消される。
- ・区長会、民生児童委員会等との整合性が保たれるので、地域住民との連携が取りやすくなる。

現行旧佐久エリア 3圏域 → 4圏域

	合計人口	地区名	人口	65歳以上		合計人口	65歳以上	
岩村田・東	28,699	長土呂	5,014	955	浅間	17,508	955	
		小田井	1,516	387			387	
		平根	2,478	683			683	
		猿久保	1,583	376			1,151	
		岩村田	11,123	2,643			949	
		東	6,985	1,956			4,125	
				7,000				
中込・野沢	26,301	中込	7,929	2,203	浅間・東	19,691	376	
		平賀	5,854	1,777			2,643	
		内山	1,659	597			1,956	
		大沢	1,403	553			4,975	
		野沢	9,456	2,503				
				7,633				
佐久中部	15,562	中佐都	5,200	1,151	中込	15,442	2,203	
		高瀬	3,300	949			1,777	
		桜井	1,077	351			597	
		岸野	3,276	1,204			4,577	
		前山	2,709	725	野沢	17,921	553	
				4,380			2,503	
							351	
							1,204	
							725	
							5,336	

5圏域 → 6圏域



買い物環境等に関するアンケート調査報告書（抜粋）

1 アンケート結果の概要

- (1) 家族の協力がないと買い物ができないと不便に感じている。
日常の買い物において不便に感じていることで「家族の協力がないと買い物ができない」と回答している者が44.9%と最も多かった。
- (2) 買い物環境改善について
買い物環境を良くするためには「家族の協力」が最も多く15.1%、次に「店や商店街までの送迎サービス」が9.2%と続いた。
また、「タクシーを利用する際の運賃の助成」が8.0%、「バス・デマンドタクシー（予約制乗合タクシー）等の公共交通の充実」5.6%と移動に関する回答が多い結果となった。
- (3) 今後の取り組みについて
家族の協力がある方が多い。しかし、協力者が高齢化等で支援できなくなった時にニーズにあったサービスを充実させる必要がある。また、既存のサービスを周知し、うまく活用してもらうことも必要である。

2 集計結果

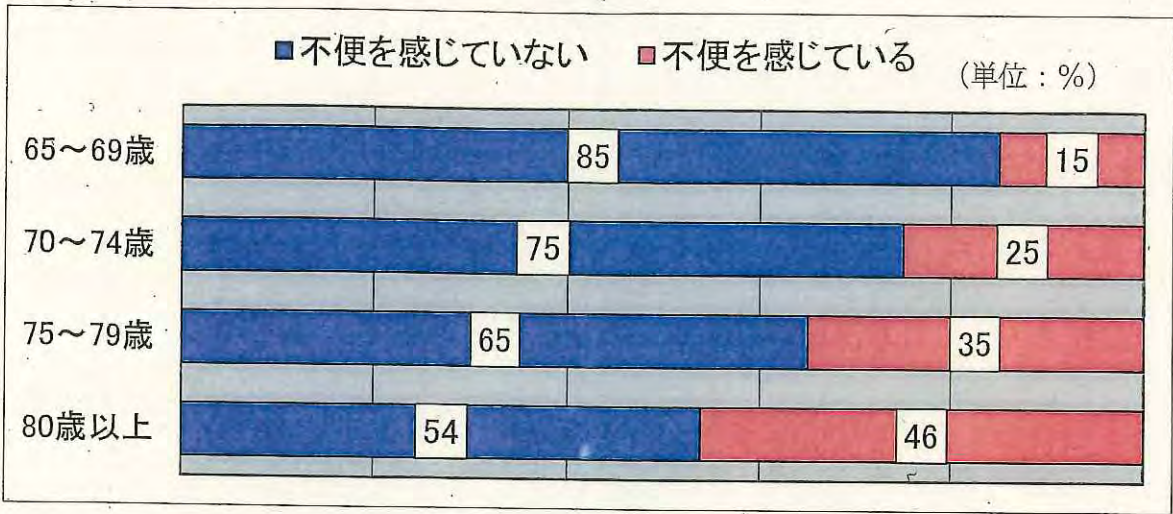
(1) アンケート回収率

	配布	回収	回収率
元気高齢者	400 人	229 人	57.3%
要介護・要支援認定者	1,900 人	924 人	48.6%
合計	2,300 人	1,153 人	50.1%

(2) 地区別・年齢別回答数

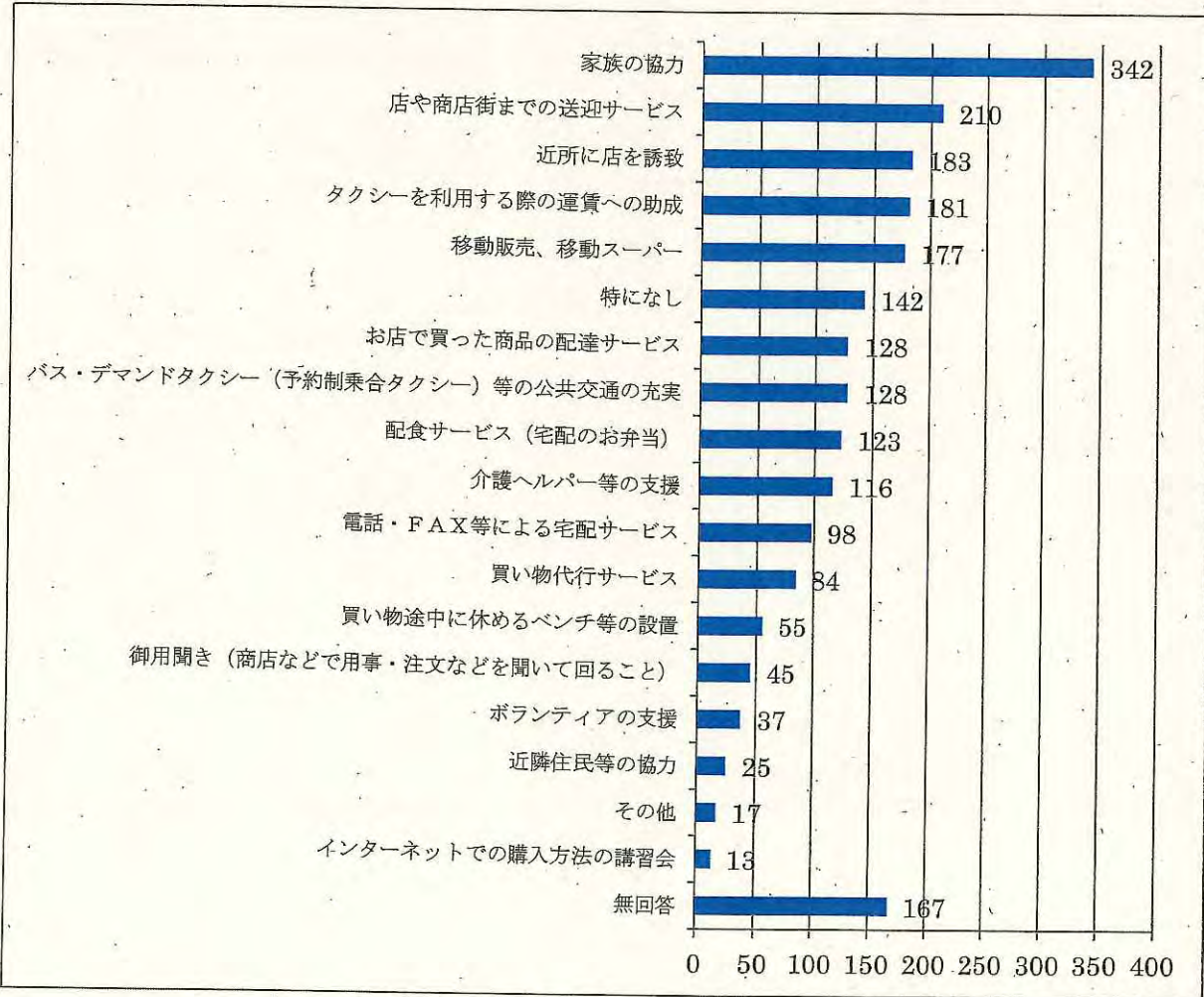
地区	元気高齢者				総数	要介護・要支援認定者					総数
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	無回答	
浅間	19	19	13	15	66	13	16	18	175	0	222
野沢	11	8	10	11	40	8	14	20	127	0	169
中込	10	13	6	7	36	9	4	18	107	2	140
東	4	2	0	1	7	5	1	11	44	0	61
臼田	8	11	8	8	35	4	9	6	108	0	127
浅科	6	3	6	2	17	8	4	4	40	0	56
望月	10	9	3	4	26	6	8	15	65	1	95
無回答	0	0	1	1	2	2	0	5	22	25	54
計	68	65	47	49	229	55	56	97	688	28	924

(3) 買い物に対する不便さ（年齢別）

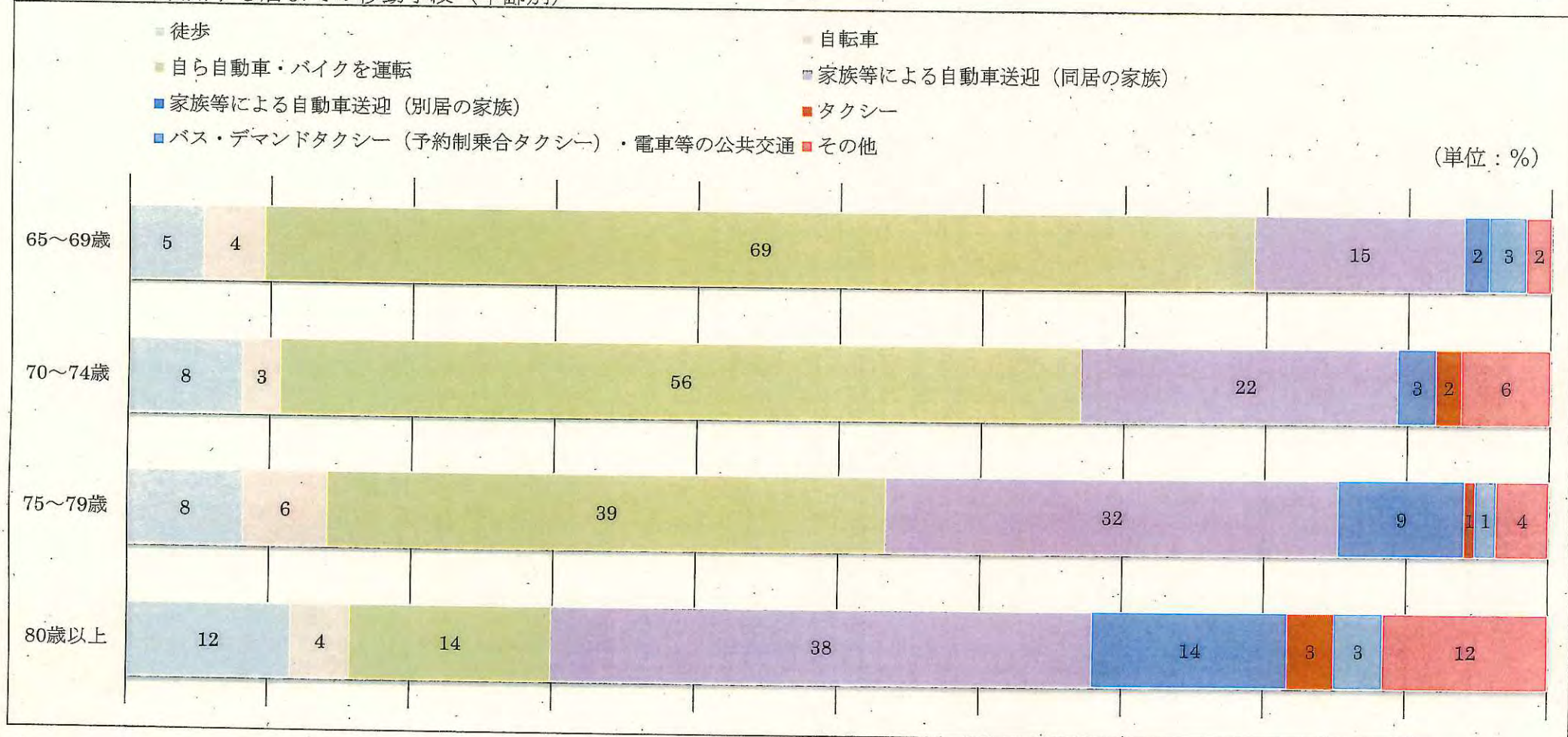


買い物に対して不便を感じているかを年齢別にグラフ化したものです。
高齢になるにつれて買い物に対して不便を感じている人の割合が高くなっています。

(4) 今後、買い物の環境を良くするためには何が必要ですか（複数回答3つまで）



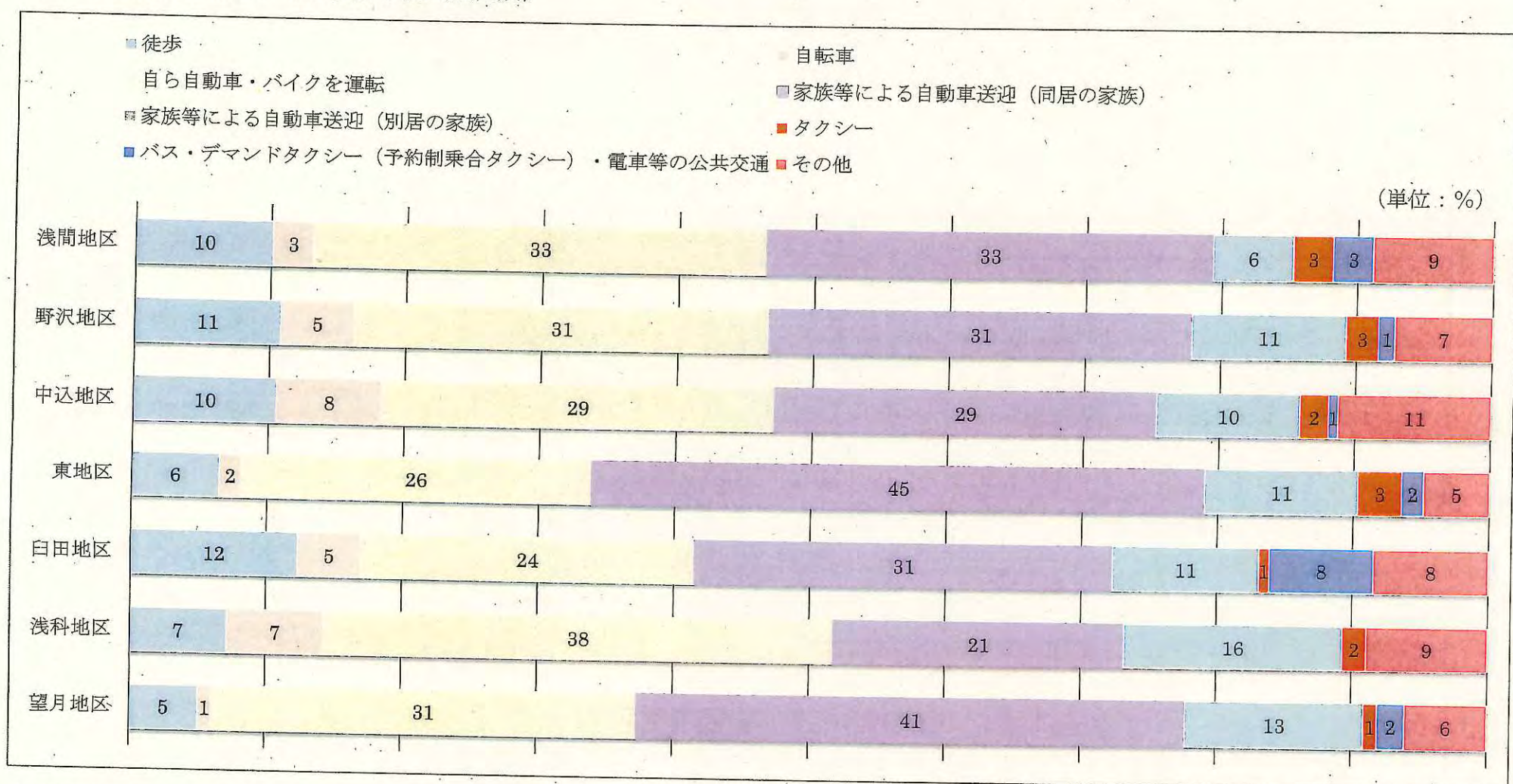
(5) よく利用する店までの移動手段（年齢別）



よく利用する店までの移動手段を年齢別にグラフ化したものです。

65～69歳の方では、自動車での移動が多くなっていますが、年齢を重ねるごとに徒歩や家族等による送迎といった本人が運転をしない移動手段に移行しています。

(6) よく利用する店までの移動手段（地区別）



よく利用する店までの移動手段を地区別にグラフ化したものです。

東地区・浅科地区・望月地区について近くに大型スーパーや商店がない方が多いため、徒歩・自転車での移動が少ない傾向にあります。

(27) その他、買い物環境も含め、お困りのことや要望など、ご意見がございましたらご自由にお書きください(抜粋)

○今困っていること

①交通関係

市営のバスは高くて本数も少なくバス停も遠くて不満です。	(女性、80歳以上、無回答) ※同一回答多数有
市営のバス等は数も少なくバス停の距離など高齢者には不便です。近所の人が有料で車を出せるようになれば気兼ねなく活用できると思うのですが。	(男性、80歳以上、大沢)
買い物のみに外出することはほとんどない。医者へ行った折に買い物をしてくるが、夫に仕事のある時は巡回バスを利用している。帰りのバスの時間が午前11時の次は午後4時30分まで無く不便です。医者～薬局～買い物を済ませて午後1時～2時頃に乗れる帰りのバスをぜひ復活させてほしい。	(女性、75～79歳、平根)
交通が不便でバスを出してもらいたい。通院するのにタクシーで往復6000円以上、買い物に行くのも3000円以上かかる。もう少し考えて1日おきでもよいので午前午後2回ずつでもバスをだしてほしい。	(女性、80歳以上、前山)
通院のためにバスの乗り継ぎが不便。車いす乗車できるバスがほしい。	(女性、75～79歳、春日)
高齢者の仲間入りをし、免許返納も時々考えますが、買い物、通院などに車なくしては居れません。行政でも「免許返納を」という前に交通手段を考えてから返納を勧めてほしい。	(女性、75～79歳、協和)

②買い物関係

歩いて行かれるお店がない	(女性、80歳以上、内山) ※同一回答多数有
近所の商店はあまりにも高すぎるので利用を考えでしめます。地域の人困っている。	(男性、75～79歳、春日)
近所に個人商店があるが、生鮮食品が少ないため、1キロほど離れたスーパーに行きたいが膝腰痛のため、思うようにならない。宅配で我慢しているが、品数が少なく高い。	(無回答、無回答、無回答)
私は車を83歳まで運転していました。しかし、子供たちにやめた方がよいといわれて運転をやめました。今困ることは、家の周りにお店がないので困っています。1週間に1～2回販売の車が来てくれることを願っています。	(女性、80歳以上、岸野)

③その他

高齢者のため、ごみ出し、雪かきに大変困っています。国道を横切っていくごみ出しを、有料でもいいので自宅前に出しておけば、集めてくれるようなサービスをぜひお願いします。	(女性、80歳以上、中佐都)
--	----------------

●今後困ること

①交通関係

今は自分で車を運転して買い物、通院、用事等をすることができが、運転ができなくなったときにそれに代わる交通手段があるとは思えないのですごく不安。	(女性、70～74歳、田口) ※同一回答多数有
車の運転ができる間は良いが、できなくなったときに交通網が不便。商店、医療機関等が一部に偏りすぎている。	(男性、65～69歳、本牧)

②買い物関係

現在は運転ができますが、出来なくなったときの買い物が困難と考えます。	(男性、65～69歳、本牧) ※同一回答多数有
------------------------------------	----------------------------

◎要望

①交通関係

市内循環バスはお客さんが少なくて税金の無駄使いのように思われます。私のような運転できないものが有効に使えるような方策はないのでしょうか。	(女性、75～79歳、三井)
巡回バスで買い物を行かれるように本数を増やしてほしい	(女性、80歳以上、野沢)
老人が買い物ができるように商店街まで無償バスを運行するなどのサービスを行ってほしい	(女性、80歳以上、青沼)
車のない高齢者以外も利用できる格安タクシーを作してほしい	(女性、80歳以上、平賀)

②買い物関係

自宅から歩いて行かれる店で品物が揃った店があるといい。	(男性、80歳以上、春日)
-----------------------------	---------------

③その他

ゴミ収集場所が遠く、通学路で朝の時間制限があり、冬の朝などは坂道も凍っていて、もう少し年をとれば出しに行けなくなる。朝の時間制限があるような場所は、収集車の回り方を一考されたい(できるだけ遅く)	(男性、80歳以上、臼田)
---	---------------

介護保険関連施設等に関する整備意向調査結果報告

- 1 調査目的 第7期佐久市介護保険事業計画(平成30～32年度)の策定にあたり、介護サービス等の需給量を見込むため、供給側としての事業者の整備希望を把握する。
- 2 調査対象 市内で介護保険施設等を現に運営している事業所
第7期介護保険計画に合わせて、新たに施設整備を希望している事業所
- 3 調査方法・期間 郵送による記名回答
平成29年2月20日から3月7日
- 4 回収率 70.2% (33 / 47事業所)

5 調査対象事業者

	対象数	回答数
社会福祉法人	8	7
株式、有限、合同会社	27	15
医療法人、病院	4	3
一般社団法人	1	1
NPO法人	4	4
協同組合	2	2
その他(広域)	1	1
計	47	33

6 調査結果のまとめ

調査結果は、(1)「施設整備希望の分類」と、(2)「整備を希望する理由、2025年を見据えた第7期介護保険事業についての意見」を集約し報告する。分類は第7期の介護保険事業計画及び老人福祉計画の基礎資料とするため、①施設別、②圏域別、③事業者別に分類し供給希望の現状を把握する。

(1) 施設整備希望の分類

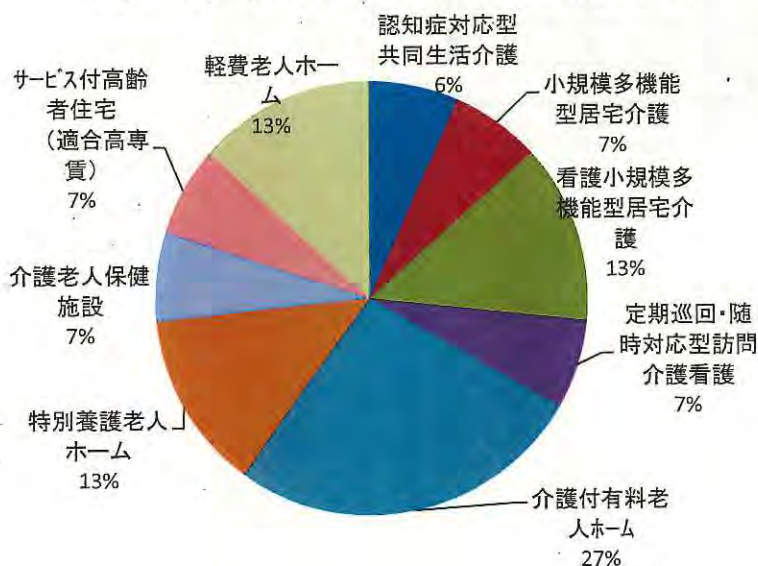
①施設別整備希望数

認知症対応型共同生活介護、小規模多機能、看護小規模多機能、定期巡回・随時対応型など、地域密着型サービスの希望があがっている。

また、介護付有料老人ホームの3カ所については、いずれも住宅型から介護付への転換を希望している。特養の2カ所は、短期入所の枠を転換する希望である。

整備希望数全体として、第6期が23カ所に対して、第7期は14カ所の希望数であり、減少している。

施設別整備希望数(第7期計画期間内)



7期における整備希望数(施設別)	
認知症対応型共同生活介護	1
小規模多機能型居宅介護	1
看護小規模多機能型居宅介護	2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
介護付有料老人ホーム	4
特別養護老人ホーム	2
介護老人保健施設	1
サービス付高齢者住宅(適合高専賃)	1
軽費老人ホーム	2

15

②圏域別希望整備数

6期は、5圏域すべてに施設整備希望があったが、7期は、岩村田・東地域に集中している。また、有料老人ホーム(介護付)については、特定施設入所者生活介護であり認めていなかったが、今後認めていくか検討を要する。

①介護保険施設等に関する整備意向調査集計(施設別)

施設名(整備希望)		第6期介護保険事業計画期				計(床)	第7期介護保険事業計画期				計(床)	
		H27		H28			H29		H30	H31		H32
在宅系	通所介護	15				15	30					0
							0	認知症対応型→通所				0
	通所リハビリ	20					20					0
	訪問看護						0					0
	夜間対応型訪問介護						0					0
	短期入所生活介護			20			20					0
	短期入所療養介護						0					0
地域密着型サービス	認知症対応型共同生活介護	3		9			12		18			18
		18					18					0
	小規模多機能型居宅介護	18				18	36		18			18
	看護小規模多機能型居宅介護						0		29		29	58
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護						0					0
						0						0
入所系	介護付有料老人ホーム (特定施設入居者生活介護)	123					123		29			29
		30				30	60		30			30
		20					20		52			52
							0	★住宅型→介護付				0
							0		34			34
							0	★住宅型→介護付				0
	住宅型有料老人ホーム					11	11					0
	特別養護老人ホーム	104				70	174		6			6
							0		4			4
							0	◆短期入所→特養				0
	介護老人保健施設(老健)	50					50		5			5
							0	(内4床前倒し整備)				0
						0					0	
介護療養型医療施設						0	医療療養型に転換				0	
サービス付高齢者住宅 (適合高専賃)						0			50		50	
軽費老人ホーム(ケアハウス)						0			70		70	
						0	★介護付へ変更	★介護付	20		20	
計		401		29		144	574	225	140	29	394	

時期未定等
6 (H35)
1
85 (H35)
(住宅型→介護付)
100 (H33)
(転換) 20 (H35まで)
50 (H35)

② 圏域別整備希望数

(H29年4月1日 現在)

日常生活圏域	地区	圏域人口	高齢者人口	高齢化率	第6期計画期間	第7期計画期間
					H27～29	H30～32
岩村田・東地域	岩村田・小田井・平根・三井・志賀	28,699	7,000	24.4%	小規模特養(29) 短期入所生活介護 有料老人ホーム(介護付)、(住宅)	認知症対応型共同生活介護 小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 有料老人ホーム(介護付) サービス付高齢者住宅(樋橋地区) ケアハウス(軽費老人ホーム)
中込・野沢地域	中込・平賀・内山・野沢・大沢	26,301	7,633	29.0%	有料老人ホーム(住宅) 老健(増) 小規模多機能型居宅介護(変) ケアハウス(軽費老人ホーム)	看護小規模多機能型居宅介護 有料老人ホーム(住宅型)
佐久中部地域	中佐都・高瀬・岸野・桜井・前山	15,562	4,380	28.1%	小規模特養 短期入所生活介護	ケアハウス(介護付)
臼田地域	臼田	13,595	4,699	34.6%	小規模特養(29) サービス付高齢者住宅	介護老人保健施設
浅科・望月地域	浅科・望月	15,272	5,354	35.1%	小規模多機能型居宅介護	特別養護老人ホーム 軽費老人ホーム(介護付)
計		99,429	29,066	29.2%		

(人口 出典:市広報情報課)